

水道に関する市民アンケート調査

報告書

令和6年3月

高槻市水道部

目次

第1章 調査の概要	
1-1. 調査目的	1
1-2. 調査方法	1
1-3. 調査内容	1
1-4. 配布・回収結果	2
1-5. 調査結果の見方	2
第2章 調査結果の概要	3
第3章 アンケート集計結果	
3-1. 属性	7
3-2. 水道水の利用について	11
3-3. 災害対策について	19
3-4. 水道料金について	32
3-5. ご家庭の水道の使用について	50
3-6. 水道に関する広報活動・情報提供について	53
3-7. 水道部に対する要望について	59
自由記述	64
参考資料 アンケート調査票	67

第1章 調査の概要

1-1. 調査目的

市民における水道の利用状況や、意識等を把握し、今後の水道事業経営の基礎資料とするため、アンケート調査を実施するものである。

1-2. 調査方法

調査区域：高槻市全域

調査対象：満20歳以上の高槻市民の中から無作為抽出した2,000名

調査時期：令和6年1月12日～令和6年1月23日

調査方法：郵送による配布・回収とWeb（高槻市のオンライン申請システム）による入力

1-3. 調査内容

1. 属性 問1-1 年齢 問1-2 就業状況 問1-3 同居世帯人数 問1-4 住居形態 問1-5 給水方式 問1-6 最近2か月間の使用水量	問10 水道料金・下水道使用料の同時請求についての認知 問11 ご使用水量等のお知らせを見ているかの有無 問12 水道料金についての負担感 問12-2 水道料金が高いと感じる理由 問13 水道料金の支払い方法 問14 クレジットカード等での支払いが可能になった時の支払い方法 問14-2 クレジットカード等の導入にかかる費用負担への考え
2. 水道水の利用について 問2 水道水への満足度 問2-2 水道水への不満点 問3 水道水の飲み方 問4 入浴時の水（お湯）の使用状況	5. ご家庭の水道の使用について 問15 家庭の給水装置について
3. 災害対策について 問5 非常用飲料水確保のための準備状況 問5-2 非常用飲料水準備の方法 問6 高槻市水道部防災啓発動画視聴の有無 問6-2 高槻市水道部防災啓発動画の視聴媒体 問6-3 高槻市水道部防災啓発動画を知った方法 問7 給水拠点の認知度	6. 水道に関する広報活動・情報提供について 問16 受取りやすい情報発信の媒体 問17 興味のある情報発信の内容
4. 水道料金について 問8 受益者負担の原則による水道料金徴収を知っているかの有無 問9 従量料金制度の認知	7. 水道部に対する要望について 問18 これからの水道部に期待すること 問19 水道事業経営の課題についての考え 自由記述 水道部に対する意見・要望

1-4. 配布・回収結果

発送数：	2,000 件	
郵送回収数：	780 件	(回収率 39.0%、うち無効回答 0 件)
Web回収数：	269 件	(回答率 13.5%、うち無効回答 0 件)
有効回答数：	1,049 件	
有効回答率：	52.5%	

1-5. 調査結果の見方

- ・文中で前回とは平成 30 年、前々回とは平成 26 年に実施されたアンケート調査のことをいう。
- ・回答結果の割合「%」は、小数点以下第 2 位を四捨五入したものである。このため、単数回答（複数の選択肢から 1 つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が 100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答（複数の選択肢から 2 つ以上の選択肢を選ぶ形式）の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示す。そのため、合計が 100.0%を超える場合がある。
- ・図表中の「無回答」とは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものをいう。
- ・図表中の「n」（サンプル数）は有効回収数（集計対象者総数）、あるいは分類別の該当対象者数を示す。
- ・文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合がある。
- ・表中の網掛け（）は、選択肢の中で最も高い割合のものを示す。

第2章 調査結果の概要

【あなたご自身について（回答者の属性）】（問1）

- ・年齢についてみると、「70歳代」が21.0%と最も高く、次いで「60歳代」が20.5%、「50歳代」が17.4%となっている。（問1-1）
- ・就業状況についてみると、「宅外で勤務」が47.4%と最も高く、次いで「無職」が41.8%、「在宅勤務」が4.6%となっている。（問1-2）
- ・同居世帯人数についてみると、「2人」が37.0%と最も高く、次いで「3人」が25.5%、「4人」が19.1%となっている。（問1-3）
- ・住居形態についてみると、「一戸建て」が64.3%と最も高く、次いで「マンションや社宅など集合住宅」が34.4%、「その他」が0.4%となっている。（問1-4）
- ・給水方式についてみると、「直結給水」が69.8%と最も高く、次いで「受水槽給水」が19.5%、「わからない」が8.7%となっている。（問1-5）
- ・最近2か月間の使用水量についてみると、「21~40 m³」が32.9%と最も高く、次いで「41~60 m³」が25.0%、「20 m³以下」が9.6%となっている。（問1-6）

【水道水の利用について】（問2~問4）

- ・水道水への満足度についてみると、「満足している」が42.7%と最も高く、次いで「まあ満足している」が42.0%、「やや不満である」が8.6%となっている。（問2）
- ・水道水への不満点についてみると、「水道料金」が73.7%と最も高く、次いで「おいしさ」が37.3%、「水質の安全性」が26.3%となっている。（問2-2）
- ・水道水の飲み方についてみると、「そのままではないが飲んでいる（沸騰させて飲む、浄水器を通して飲む、など）」が62.9%と最も高く、次いで「じゃ口等から出た水をそのまま飲んでいる」が25.3%、「水道水は飲まない」が11.0%となっている。（問3）
- ・入浴時の水（お湯）の使用状況についてみると、「浴槽のお湯を毎日入れ替えている」が56.8%と最も高く、次いで「浴槽のお湯の入れ替えは2日に1回程度」が20.4%、「シャワーだけで済ますことが多く、浴槽にお湯をためるのは週に1・2回」が12.1%となっている。（問4）

【災害対策について】（問5~問7）

- ・非常用飲料水確保のための準備状況についてみると、「大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった」が34.5%と最も高く、次いで「準備していない」が33.2%、「大阪府北部地震以前から準備している」が29.9%となっている。（問5）

- ・非常用飲料水準備の方法についてみると、「市販のボトルウォーター（備蓄水・一般のミネラルウォーター等）を備えている」が91.4%と最も高く、次いで「応急給水用の容器（ウォータータンク・給水袋・空のペットボトル等）を備えている」が27.4%、「水道水を汲み置きしている」が9.6%となっている。（問5-2）
- ・高槻市水道部防災啓発動画視聴の有無についてみると、「知らない」が90.0%と最も高く、次いで「動画のことは知っているが、視聴したことはない」が5.9%、「視聴したことがある」が3.6%となっている。（問6）
- ・高槻市水道部防災啓発動画の視聴媒体についてみると、「ケーブルテレビ」が26.3%と最も高く、次いで「YouTube」が23.7%、「市ホームページ」が21.1%となっている。（問6-2）
- ・高槻市水道部防災啓発動画を知った方法についてみると、「パンフレット「たかつきの水道」」が45.2%と最も高く、次いで「市ホームページ」が25.8%、「ケーブルテレビ」が19.4%となっている。（問6-3）
- ・給水拠点の認知度についてみると、「給水拠点について知らない」が68.2%と最も高く、次いで「給水拠点で応急給水を行うことを知っているが、どこにあるかは知らない」が20.2%、「給水拠点がどこにあるか知っている」が10.5%となっている。（問7）

【水道料金について】（問8～問14）

- ・受益者負担の原則による水道料金徴収を知っているかの有無についてみると、「知らない」が65.0%と最も高く、次いで「知っている」が33.9%となっている。（問8）
- ・従量料金制度の認知についてみると、「知っている」が49.5%と最も高く、次いで「知らない」が48.7%となっている。（問9）
- ・水道料金・下水道使用料の同時請求についての認知についてみると、「2か月に一度の検針であること」「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」について知っている」が77.2%と最も高く、次いで「2か月に一度の検針であること」は知っている」が10.7%、「どちらも知らない」が4.3%となっている。（問10）
- ・ご使用水量等のお知らせを見ているかの有無についてみると、「毎回見ている」が61.5%と最も高く、次いで「たまに見ている」が19.7%、「あまり見ていない」が10.4%となっている。（問11）
- ・水道料金についての負担感についてみると、「妥当な水準だと思う」が40.8%と最も高く、次いで「高いと思う」が24.6%、「あまり意識していない」が18.9%となっている。（問12）

- ・水道料金が高いと感じる理由についてみると、「家計の支出に占める割合から」が43.8%と最も高く、次いで「水道料金・下水道使用料を一緒に支払っているから」が26.7%、「まとめて2か月分を支払っているから」が24.8%となっている。(問12-2)
- ・水道料金の支払い方法についてみると、「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」が81.6%と最も高く、次いで「コンビニエンスストアで請求書によるお支払」が14.9%、「銀行で請求書によるお支払」が1.3%となっている。(問13)
- ・クレジットカード等での支払いが可能になった時の支払い方法についてみると、「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」が53.6%と最も高く、次いで「クレジットカードによるお支払」が31.5%、「請求書（銀行、コンビニエンスストア、お客さまセンター等）によるお支払」が6.9%となっている。(問14)
- ・クレジットカード等の導入にかかる費用負担への考えについてみると、「水道料金に影響がないなら導入すべき」が48.7%と最も高く、次いで「水道料金の値上げになるなら導入すべきではない」が35.9%、「費用負担に関わらず導入すべき」が9.4%になっている。(問14-2)

【ご家庭の水道の使用について】（問15）

- ・家庭の給水装置についてみると、「自宅の水道メーターがどこにあるかを知っている」が80.6%と最も高く、次いで「自宅の水道の元栓（止水栓）がどこにあるかを知っている」が65.5%、「自宅の給水装置をお客様の負担で修繕しなければならないことを知っている」が28.7%となっている。(問15)

【水道に関する広報活動・情報提供について】（問16、問17）

- ・受取りやすい情報発信の媒体についてみると、「広報誌「たかつき DAYS」」が46.3%と最も高く、次いで「検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」」が28.0%、「LINEやX（旧 Twitter）などのSNS」が10.0%となっている。(問16)
- ・興味のある情報発信の内容についてみると、「水道料金についての情報」が69.1%と最も高く、次いで「水道部の災害への取り組みに関する情報」が56.2%、「水道水の安全性に関する情報」が55.9%となっている。(問17)

【水道部に対するご要望について】（問 18、問 19）

- これからの水道部に期待することについてみると、「災害に強い水道」が 81.9%と最も高く、次いで「おいしい水道水の提供」が 62.9%、「安い水道料金」が 53.7%となっている。（問 18）
- 水道事業経営の課題についての考えについてみると、「今後も安全・安心な水道水の供給を維持していくために、一定の水道料金値上げは必要であると思う」が 65.6%と最も高く、次いで「わからない」が 22.2%、「老朽化した水道管路・施設の更新や耐震化を後回しにしても、安い水道料金を維持してほしい」が 7.4%となっている。（問 19）

第3章 アンケート調査結果

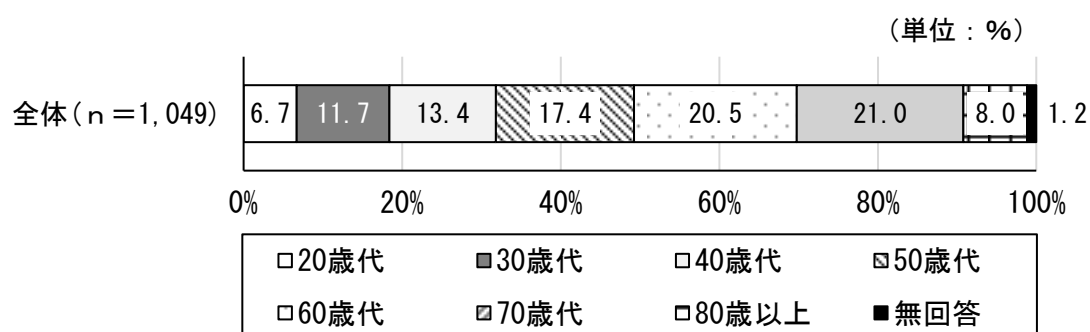
3-1. 属性

問1 各項目について、あてはまる番号に○印を、または（ ）の中にご記入ください。

(1) 年齢

年齢についてみると、「70歳代」が21.0%と最も高く、次いで「60歳代」が20.5%、「50歳代」が17.4%となっている。

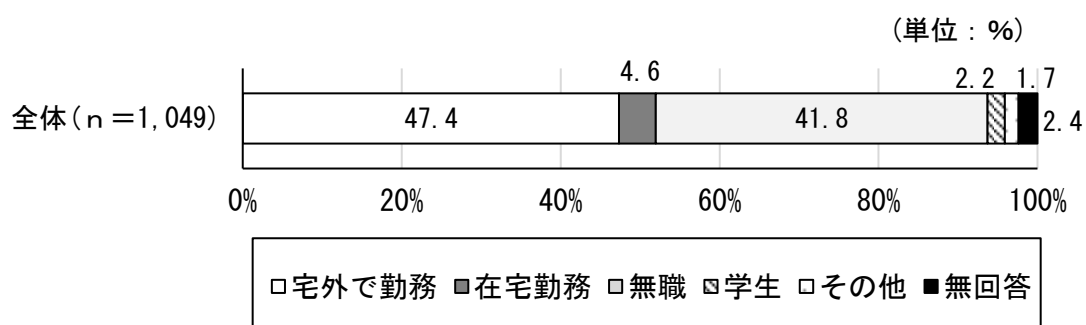
■年齢(単数回答)



(2) 就業状況

就業状況についてみると、「宅外で勤務」が47.4%と最も高く、次いで「無職」が41.8%、「在宅勤務」が4.6%となっている。

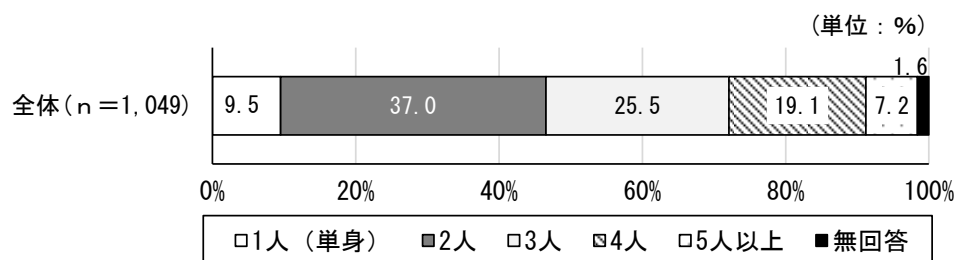
■就業状況(単数回答)



(3) 同居世帯人数

同居世帯人数についてみると、「2人」が37.0%と最も高く、次いで「3人」が25.5%、「4人」が19.1%となっている。

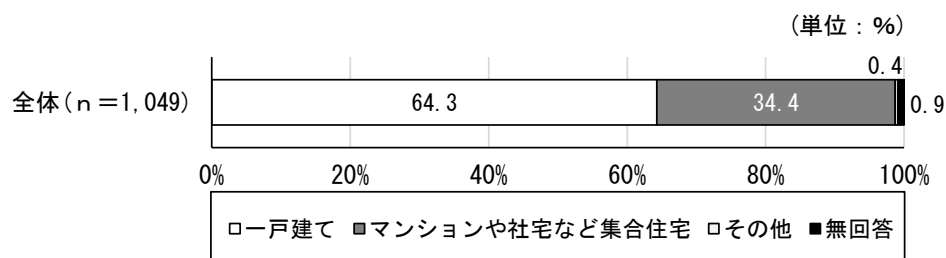
■同居世帯人数(単数回答)



(4) 住居形態

住居形態についてみると、「一戸建て」が64.3%と最も高く、次いで「マンションや社宅など集合住宅」が34.4%、「その他」が0.4%となっている。

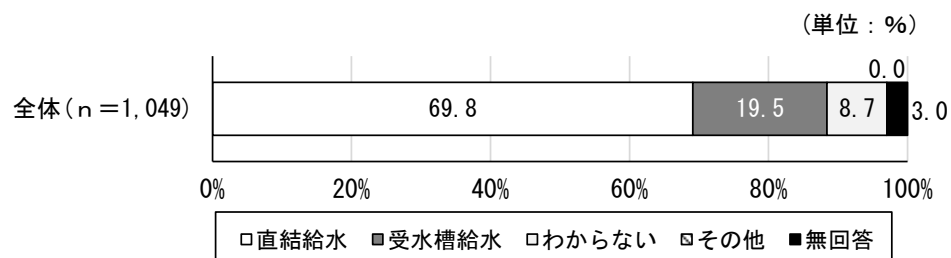
■住居形態(単数回答)



(5) 給水方式

給水方式についてみると、「直結給水」が69.8%と最も高く、次いで「受水槽給水」が19.5%、「わからない」が8.7%となっている。

■給水方式(単数回答)

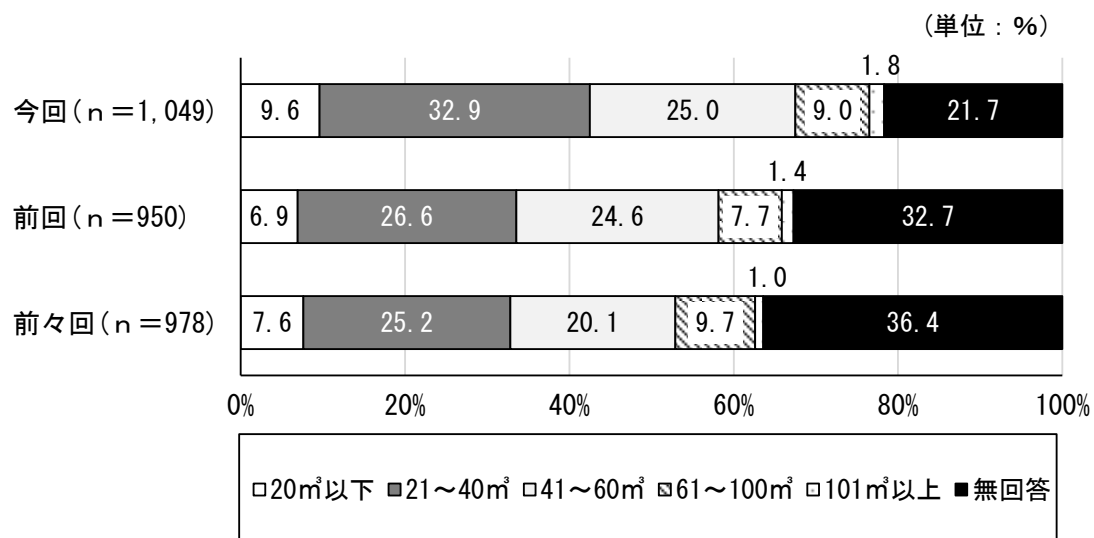


(6) 最近2か月間の使用水量

最近2か月間の使用水量についてみると、「21~40 m³」が32.9%と最も高く、次いで「41~60 m³」が25.0%、「20 m³以下」が9.6%となっている。

前回、前々回と比較すると、「21~40 m³」「41~60 m³」が経年的に高くなっている。

■最近2か月間の使用水量(単数回答)



年齢別にみると、『20歳代』『40歳代』では「41～60 m³」が最も高くなっている。
 就業状況別にみると、『在宅勤務』『学生』『その他』で「41～60 m³」が最も高くなっている。

同居世帯人数別にみると、世帯人数が増えるに比例して使用水量も多くなっている。

住居形態別、給水方法別にみると、すべての区分で全体と同じ「21～40 m³」が最も高くなっている。

■最近2か月間の使用水量

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別)

	n 数	2 0 m ³ 以下	2 1 5 4 0 m ³	4 1 5 6 0 m ³	6 1 5 1 0 m ³	1 0 1 m ³ 以上	無 回 答
全 体	1,049 100.0	101 9.6	345 32.9	262 25.0	94 9.0	19 1.8	228 21.7
年齢							
20歳代	70 100.0	6 8.6	16 22.9	23 32.9	11 15.7	3 4.3	11 15.7
30歳代	123 100.0	15 12.2	38 30.9	36 29.3	5 4.1	1 0.8	28 22.8
40歳代	141 100.0	12 8.5	34 24.1	50 35.5	15 10.6	2 1.4	28 19.9
50歳代	183 100.0	17 9.3	67 36.6	44 24.0	20 10.9	3 1.6	32 17.5
60歳代	215 100.0	18 8.4	79 36.7	52 24.2	23 10.7	3 1.4	40 18.6
70歳代	220 100.0	25 11.4	84 38.2	41 18.6	15 6.8	5 2.3	50 22.7
80歳以上	84 100.0	7 8.3	27 32.1	16 19.0	4 4.8	2 2.4	28 33.3
無回答	13 100.0	1 7.7	0 0.0	0 0.0	1 7.7	0 0.0	11 84.6
就業状況							
宅外で勤務	497 100.0	50 10.1	155 31.2	139 28.0	50 10.1	8 1.6	95 19.1
在宅勤務	48 100.0	6 12.5	11 22.9	14 29.2	3 6.3	0 0.0	14 29.2
無職	438 100.0	39 8.9	167 38.1	93 21.2	36 8.2	10 2.3	93 21.2
学生	23 100.0	0 0.0	4 17.4	8 34.8	3 13.0	0 0.0	8 34.8
その他	18 100.0	2 11.1	4 22.2	4 22.2	1 5.6	1 5.6	6 33.3
無回答	25 100.0	4 16.0	4 16.0	4 16.0	1 4.0	0 0.0	12 48.0

	n 数	2 0 m ³ 以下	2 1 5 4 0 m ³	4 1 5 6 0 m ³	6 1 5 1 0 m ³	1 0 1 m ³ 以上	無 回 答
全 体	1,049 100.0	101 9.6	345 32.9	262 25.0	94 9.0	19 1.8	228 21.7
同居世帯人数							
1人(単身)	100 100.0	42 42.0	28 28.0	4 4.0	2 2.0	2 2.0	22 22.0
2人	388 100.0	38 9.8	176 45.4	68 17.5	8 2.1	4 1.0	94 24.2
3人	268 100.0	11 4.1	94 35.1	88 32.8	18 6.7	5 1.9	52 19.4
4人	200 100.0	4 2.0	43 21.5	80 40.0	31 15.5	3 1.5	39 19.5
5人以上	76 100.0	1 1.3	4 5.3	22 28.9	33 43.4	4 5.3	12 15.8
無回答	17 100.0	5 29.4	0 0.0	0 0.0	2 11.8	1 5.9	9 52.9
住居形態							
一戸建て	675 100.0	41 6.1	220 32.6	192 28.4	70 10.4	15 2.2	137 20.3
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	59 16.3	125 34.6	69 19.1	24 6.6	4 1.1	80 22.2
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0
無回答	9 100.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1	0 0.0	0 0.0	7 77.8
給水方式							
直結給水	732 100.0	54 7.4	252 34.4	204 27.9	68 9.3	14 1.9	140 19.1
受水槽給水	205 100.0	30 14.6	66 32.2	43 21.0	18 8.8	3 1.5	45 22.0
わからない	91 100.0	15 16.5	25 27.5	15 16.5	7 7.7	2 2.2	27 29.7
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	2 9.5	2 9.5	0 0.0	1 4.8	0 0.0	16 76.2

3-2. 水道水の利用について

(1) 水道水への満足度

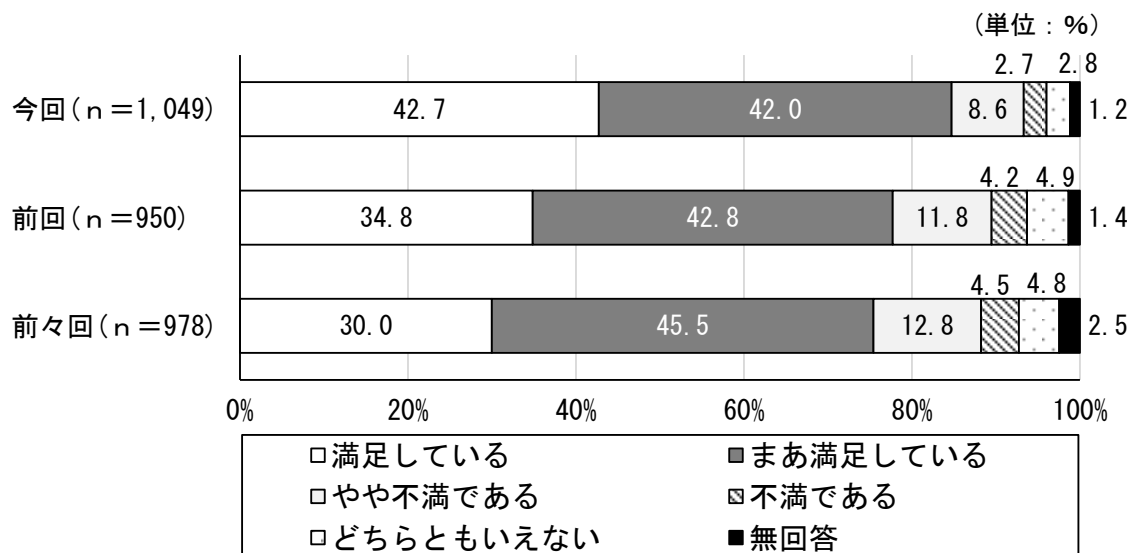
問2 あなたは水道水に満足していますか。(○は1つだけ)

水道水への満足度についてみると、「満足している」が42.7%と最も高く、次いで「まあ満足している」が42.0%、「やや不満である」が8.6%となっている。

「満足している」と「まあ満足している」を合わせた“満足”は84.7%と約8割となっている。

前回、前々回と比較すると、「満足している」が経年的に高くなっている。

■水道水への満足度(単数回答)



『年齢別』『就業状況別』『同居世帯人数別』『住居形態別』『給水方式別』『使用水量別』にみると、すべてのクロス項目で「満足している」と「まあ満足している」を合わせた“満足”が最も高くなっている。

■水道水への満足度

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	満足 している	まあ 満足 している	やや 不満 である	不満 である	ど ちら とも いえ ない	無 回 答
全 体	1,049 100.0	448 42.7	441 42.0	90 8.6	28 2.7	29 2.8	13 1.2
年齢							
20歳代	70 100.0	34 48.6	24 34.3	8 11.4	2 2.9	2 2.9	0 0.0
30歳代	123 100.0	34 27.6	59 48.0	21 17.1	6 4.9	3 2.4	0 0.0
40歳代	141 100.0	58 41.1	61 43.3	11 7.8	5 3.5	5 3.5	1 0.7
50歳代	183 100.0	64 35.0	88 48.1	16 8.7	8 4.4	5 2.7	2 1.1
60歳代	215 100.0	89 41.4	95 44.2	15 7.0	5 2.3	8 3.7	3 1.4
70歳代	220 100.0	113 51.4	85 38.6	12 5.5	1 0.5	3 1.4	6 2.7
80歳以上	84 100.0	49 58.3	25 29.8	6 7.1	0 0.0	3 3.6	1 1.2
無回答	13 100.0	7 53.8	4 30.8	1 7.7	1 7.7	0 0.0	0 0.0
就業状況							
宅外で勤務	497 100.0	189 38.0	233 46.9	44 8.9	18 3.6	11 2.2	2 0.4
在宅勤務	48 100.0	23 47.9	17 35.4	5 10.4	1 2.1	2 4.2	0 0.0
無職	438 100.0	211 48.2	163 37.2	35 8.0	5 1.1	14 3.2	10 2.3
学生	23 100.0	10 43.5	10 43.5	1 4.3	1 4.3	1 4.3	0 0.0
その他	18 100.0	8 44.4	9 50.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	25 100.0	7 28.0	9 36.0	4 16.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0
同居世帯人数							
1人(単身)	100 100.0	44 44.0	43 43.0	8 8.0	0 0.0	4 4.0	1 1.0
2人	388 100.0	177 45.6	164 42.3	25 6.4	6 1.5	9 2.3	7 1.8
3人	268 100.0	114 42.5	111 41.4	25 9.3	7 2.6	8 3.0	3 1.1
4人	200 100.0	70 35.0	92 46.0	22 11.0	8 4.0	7 3.5	1 0.5
5人以上	76 100.0	36 47.4	25 32.9	9 11.8	5 6.6	1 1.3	0 0.0
無回答	17 100.0	7 41.2	6 35.3	1 5.9	2 11.8	0 0.0	1 5.9

	n 数	満足 している	まあ 満足 している	やや 不満 である	不満 である	ど ちら とも いえ ない	無 回 答
全 体	1,049 100.0	448 42.7	441 42.0	90 8.6	28 2.7	29 2.8	13 1.2
住居形態							
一戸建て	675 100.0	304 45.0	273 40.4	57 8.4	17 2.5	17 2.5	7 1.0
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	139 38.5	163 45.2	31 8.6	10 2.8	12 3.3	6 1.7
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	9 100.0	4 44.4	3 33.3	3 11.1	1 11.1	1 0.0	0 0.0
給水方式							
直結給水	732 100.0	340 46.4	293 40.0	56 7.7	17 2.3	17 2.3	9 1.2
受水槽給水	205 100.0	69 33.7	98 47.8	21 10.2	7 3.4	7 3.4	3 1.5
わからない	91 100.0	33 36.3	41 45.1	10 11.0	3 3.3	4 4.4	0 0.0
その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	6 28.6	9 42.9	3 14.3	1 4.8	1 4.8	1 4.8
使用水量							
20㎡以下	101 100.0	45 44.6	47 46.5	3 3.0	0 0.0	4 4.0	2 2.0
21~40㎡	345 100.0	158 45.8	150 43.5	19 5.5	5 1.4	7 2.0	6 1.7
41~60㎡	262 100.0	113 43.1	110 42.0	27 10.3	5 1.9	6 2.3	1 0.4
61~100㎡	94 100.0	35 37.2	35 37.2	13 13.8	7 7.4	4 4.3	0 0.0
101㎡以上	19 100.0	9 47.4	6 31.6	2 10.5	0 0.0	0 0.0	2 10.5
無回答	228 100.0	88 38.6	93 40.8	26 11.4	11 4.8	8 3.5	2 0.9

(2) 水道水への不満点

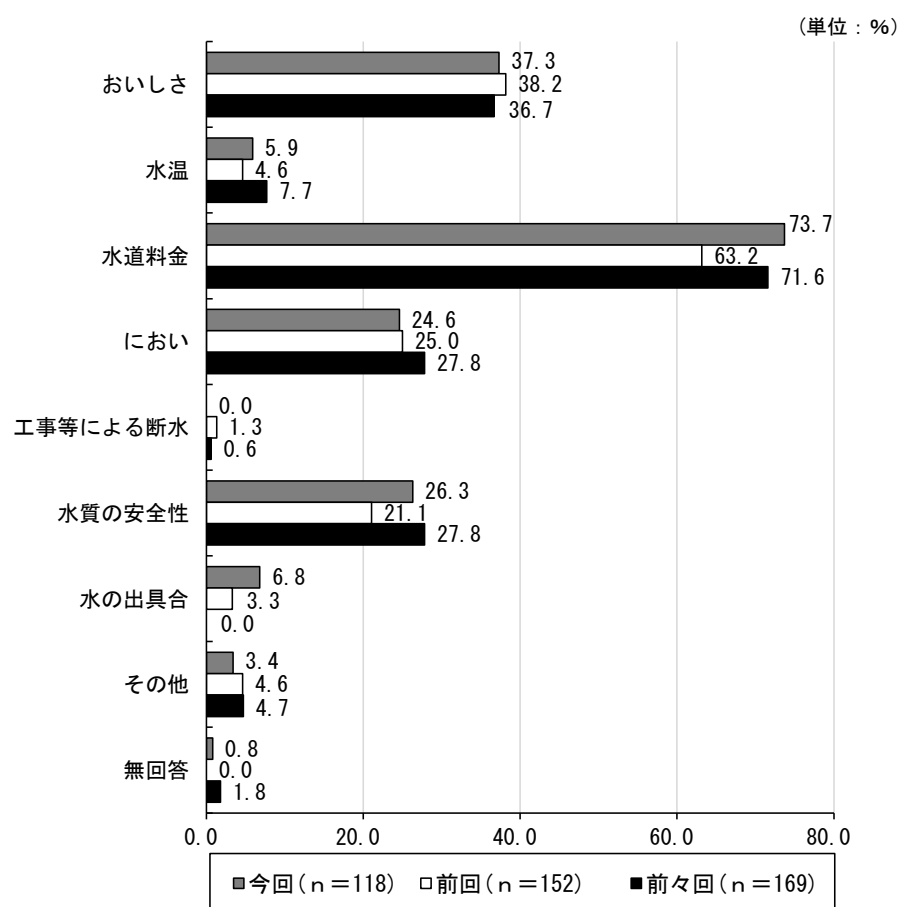
問2で「3 やや不満である」または「4 不満である」とお答えの方にお伺いします。

問2-2 どのような点に不満がありますか。(〇は3つまで)

水道水への不満点についてみると、「水道料金」が73.7%と最も高く、次いで「おいしさ」が37.3%、「水質の安全性」が26.3%となっている。

前回、前々回と比較すると、「水道料金」がいずれの年度も最も高くなっており、6割から7割を占めている。

■水道水への不満点(複数回答)



年齢別にみると、いずれの年代も「水道料金」が最も高くなっている。

他のクロス項目別にみると、回答数(n数)が少ないため統計的な分析はできないが、おおむね「水道料金」が最も高くなっている。

■水道水への不満点

(複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方別、使用水量)

	n 数	お い し さ	水 温	水 道 料 金	に お い	工 事 等 に よ る 断 水	水 質 の 安 全 性	水 の 出 具 合	そ の 他	無 回 答
全 体	118 100.0	44 37.3	7 5.9	87 73.7	29 24.6	0 0.0	31 26.3	8 6.8	4 3.4	1 0.8
年齢										
20歳代	10 100.0	4 40.0	1 10.0	8 80.0	2 20.0	0 0.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
30歳代	27 100.0	11 40.7	0 0.0	18 66.7	6 22.2	0 0.0	6 22.2	3 11.1	1 3.7	1 3.7
40歳代	16 100.0	1 6.3	2 12.5	13 81.3	4 25.0	0 0.0	4 25.0	1 6.3	1 6.3	0 0.0
50歳代	24 100.0	11 45.8	2 8.3	15 62.5	7 29.2	0 0.0	7 29.2	0 0.0	2 8.3	0 0.0
60歳代	20 100.0	9 45.0	1 5.0	14 70.0	5 25.0	0 0.0	7 35.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
70歳代	13 100.0	6 46.2	0 0.0	12 92.3	4 30.8	0 0.0	3 23.1	1 7.7	0 0.0	0 0.0
80歳以上	6 100.0	2 33.3	1 16.7	5 83.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
就業状況										
宅外で勤務	62 100.0	24 38.7	4 6.5	43 69.4	13 21.0	0 0.0	15 24.2	3 4.8	4 6.5	0 0.0
在宅勤務	6 100.0	4 66.7	0 0.0	3 50.0	3 50.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7
無職	40 100.0	11 27.5	3 7.5	35 87.5	10 25.0	0 0.0	8 20.0	4 10.0	0 0.0	0 0.0
学生	2 100.0	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	7 100.0	2 28.6	0 0.0	4 57.1	1 14.3	0 0.0	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 0.0
同居世帯人数										
1人(単身)	8 100.0	4 50.0	0 0.0	3 37.5	3 37.5	0 0.0	3 37.5	1 12.5	0 0.0	0 0.0
2人	31 100.0	14 45.2	2 6.5	19 61.3	9 29.0	0 0.0	7 22.6	2 6.5	1 3.2	0 0.0
3人	32 100.0	8 25.0	4 12.5	27 84.4	3 9.4	0 0.0	14 43.8	1 3.1	1 3.1	1 3.1
4人	30 100.0	11 36.7	0 0.0	23 76.7	6 20.0	0 0.0	4 13.3	3 10.0	2 6.7	0 0.0
5人以上	14 100.0	6 42.9	1 7.1	12 85.7	8 57.1	0 0.0	2 14.3	1 7.1	0 0.0	0 0.0
無回答	3 100.0	1 33.3	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住居形態										
一戸建て	74 100.0	27 36.5	4 5.4	56 75.7	17 23.0	0 0.0	19 25.7	3 4.1	2 2.7	1 1.4
マンションや 社宅など集合住宅	41 100.0	16 39.0	3 7.3	28 68.3	12 29.3	0 0.0	10 24.4	5 12.2	2 4.9	0 0.0
その他	1 100.0	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
給水方式										
直結給水	73 100.0	27 37.0	5 6.8	54 74.0	19 26.0	0 0.0	18 24.7	4 5.5	2 2.7	1 1.4
受水槽給水	28 100.0	11 39.3	1 3.6	20 71.4	9 32.1	0 0.0	6 21.4	1 3.6	2 7.1	0 0.0
わからない	13 100.0	5 38.5	1 7.7	9 69.2	1 7.7	0 0.0	5 38.5	3 23.1	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	4 100.0	1 25.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
使用水量										
20㎡以下	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
21～40㎡	24 100.0	8 33.3	2 8.3	16 66.7	6 25.0	0 0.0	7 29.2	1 4.2	1 4.2	0 0.0
41～60㎡	32 100.0	13 40.6	1 3.1	21 65.6	4 12.5	0 0.0	5 15.6	4 12.5	1 3.1	0 0.0
61～100㎡	20 100.0	8 40.0	2 10.0	17 85.0	11 55.0	0 0.0	5 25.0	1 5.0	0 0.0	0 0.0
101㎡以上	2 100.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 50.0	1 50.0	0 0.0
無回答	37 100.0	14 37.8	1 2.7	32 86.5	6 16.2	0 0.0	14 37.8	2 5.4	1 2.7	1 2.7

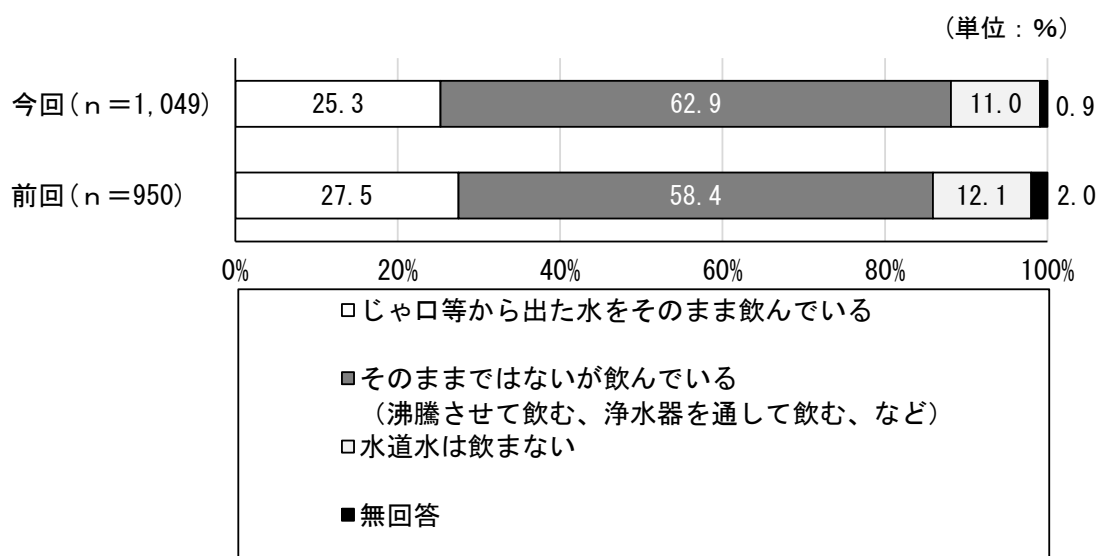
(3) 水道水の飲み方

問3 水道水をどのように飲んでいきますか。(○は1つだけ)

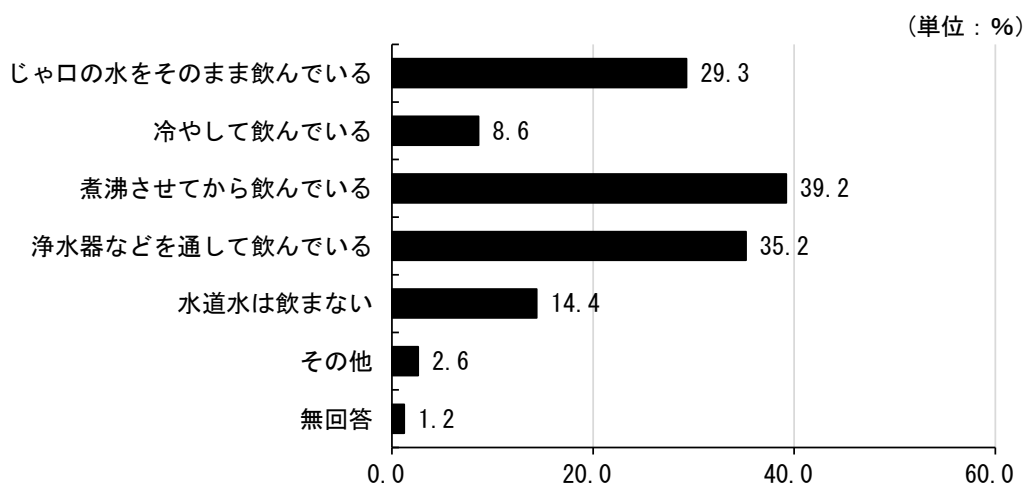
水道水の飲み方についてみると、「そのままではないが飲んでいる（沸騰させて飲む、浄水器を通して飲む、など）」が62.9%と最も高く、次いで「じゃ口等から出た水をそのまま飲んでいる」が25.3%、「水道水は飲まない」が11.0%となっている。

前回、前々回と比較すると、「じゃ口等から出た水をそのまま飲んでいる」が経年的に低くなっている。

■水道水の飲み方(今回と前回は単数回答、前々回は複数回答)



前々回 (n=978)



※今回と前回は単数回答で、前々回は複数回答のため、それぞれのグラフが異なっている。

クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「そのままではないが飲んでいる（沸騰させ飲む、浄水器を通して飲むなど）」が最も高くなっている。

■水道水の飲み方

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	ま ま 飲 ん で い る	じ ゃ 口 等 か ら 出 た 水 を そ の ま ま で は な い が 飲 ん で い る (沸 騰 さ せ 飲 む な ど)	そ の ま ま で は な い が 飲 ん で い る (浄 水 器 を 通 し て 飲 む な ど)	水 道 水 は 飲 ま な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	265 25.3	660 62.9	115 11.0	9 0.9	
年齢						
20歳代	70 100.0	22 31.4	37 52.9	10 14.3	1 1.4	
30歳代	123 100.0	17 13.8	94 76.4	12 9.8	0 0.0	
40歳代	141 100.0	43 30.5	82 58.2	15 10.6	1 0.7	
50歳代	183 100.0	32 17.5	118 64.5	31 16.9	2 1.1	
60歳代	215 100.0	52 24.2	143 66.5	20 9.3	0 0.0	
70歳代	220 100.0	66 30.0	132 60.0	19 8.6	3 1.4	
80歳以上	84 100.0	29 34.5	46 54.8	7 8.3	2 2.4	
無回答	13 100.0	4 30.8	8 61.5	1 7.7	0 0.0	
就業状況						
宅外で勤務	497 100.0	113 22.7	322 64.8	61 12.3	1 0.2	
在宅勤務	48 100.0	15 31.3	27 56.3	6 12.5	0 0.0	
無職	438 100.0	121 27.6	269 61.4	42 9.6	6 1.4	
学生	23 100.0	9 39.1	12 52.2	2 8.7	0 0.0	
その他	18 100.0	2 11.1	13 72.2	2 11.1	1 5.6	
無回答	25 100.0	5 20.0	17 68.0	2 8.0	1 4.0	
同居世帯人数						
1人(単身)	100 100.0	24 24.0	60 60.0	14 14.0	2 2.0	
2人	388 100.0	107 27.6	242 62.4	36 9.3	3 0.8	
3人	268 100.0	62 23.1	174 64.9	30 11.2	2 0.7	
4人	200 100.0	46 23.0	132 66.0	21 10.5	1 0.5	
5人以上	76 100.0	20 26.3	45 59.2	11 14.5	0 0.0	
無回答	17 100.0	6 35.3	7 41.2	3 17.6	1 5.9	

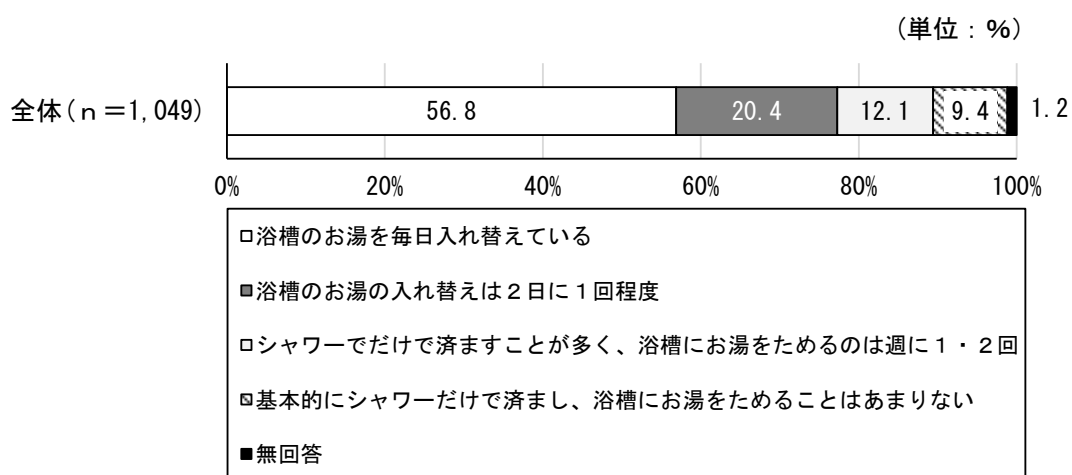
	n 数	ま ま 飲 ん で い る	じ ゃ 口 等 か ら 出 た 水 を そ の ま ま で は な い が 飲 ん で い る (沸 騰 さ せ 飲 む な ど)	そ の ま ま で は な い が 飲 ん で い る (浄 水 器 を 通 し て 飲 む な ど)	水 道 水 は 飲 ま な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	265 25.3	660 62.9	115 11.0	9 0.9	
住居形態						
一戸建て	675 100.0	194 28.7	408 60.4	66 9.8	7 1.0	
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	66 18.3	245 67.9	48 13.3	2 0.6	
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	9 100.0	4 44.4	4 44.4	1 11.1	0 0.0	
給水方式						
直結給水	732 100.0	209 28.6	450 61.5	66 9.0	7 1.0	
受水槽給水	205 100.0	35 17.1	144 70.2	26 12.7	0 0.0	
わからない	91 100.0	16 17.6	53 58.2	20 22.0	2 2.2	
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	21 100.0	5 23.8	13 61.9	3 14.3	0 0.0	
使用水量						
20㎡以下	101 100.0	25 24.8	71 70.3	3 3.0	2 2.0	
21～40㎡	345 100.0	91 26.4	215 62.3	37 10.7	2 0.6	
41～60㎡	262 100.0	60 22.9	173 66.0	27 10.3	2 0.8	
61～100㎡	94 100.0	20 21.3	57 60.6	16 17.0	1 1.1	
101㎡以上	19 100.0	5 26.3	10 52.6	4 21.1	0 0.0	
無回答	228 100.0	64 28.1	134 58.8	28 12.3	2 0.9	

(4) 入浴時の水（お湯）の使用状況

問4 入浴時の水（お湯）の使用状況については、どうしていますか。
(○は1つだけ)

入浴時の水（お湯）の使用状況についてみると、「浴槽のお湯を毎日入れ替えている」が56.8%と最も高く、次いで「浴槽のお湯の入れ替えは2日に1回程度」が20.4%、「シャワーだけで済ますことが多く、浴槽にお湯をためるのは週に1・2回」が12.1%となっている。

■入浴時の水（お湯）の使用状況(単数回答)



クロス項目別にみると、使用水量以外ではほぼすべてのクロス項目のクロス区分で「浴槽のお湯を毎日入れ替えている」が最も高くなっている。

ただし、使用水量別では、『20 m³以下』で「基本的にシャワーだけで済まし、浴槽にお湯をためることはあまりない」が32.7%で最も高くなっている。

■入浴時の水（お湯）の使用状況

（単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n 数	浴 槽 の お 湯 を 毎 日 入 れ 替 え て い る	浴 槽 の お 湯 の 入 れ 替 え は 2 日 に 1 回 程 度	シャ ワ ー で お 湯 を た め る の は 週 1 ・ 2 回	基 本 的 に シャ ワ ー だ け で 済 ま し 、 浴 槽 に お 湯 を た め る こ と は あ ま り な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	596 56.8	214 20.4	127 12.1	99 9.4	13 1.2
年齢						
20歳代	70 100.0	40 57.1	10 14.3	10 14.3	10 14.3	0 0.0
30歳代	123 100.0	86 69.9	8 6.5	12 9.8	17 13.8	0 0.0
40歳代	141 100.0	95 67.4	16 11.3	17 12.1	12 8.5	1 0.7
50歳代	183 100.0	100 54.6	30 16.4	25 13.7	26 14.2	2 1.1
60歳代	215 100.0	121 56.3	41 19.1	28 13.0	22 10.2	3 1.4
70歳代	220 100.0	110 50.0	72 32.7	23 10.5	10 4.5	5 2.3
80歳以上	84 100.0	37 44.0	32 38.1	12 14.3	2 2.4	1 1.2
無回答	13 100.0	7 53.8	5 38.5	0 0.0	0 0.0	1 7.7
就業状況						
宅外で勤務	497 100.0	306 61.6	78 15.7	54 10.9	58 11.7	2 0.2
在宅勤務	48 100.0	33 68.8	6 12.5	6 12.5	2 4.2	1 2.1
無職	438 100.0	220 50.2	118 26.9	56 12.8	35 8.0	9 2.1
学生	23 100.0	12 52.2	5 21.7	4 17.4	2 8.7	0 0.0
その他	18 100.0	12 66.7	3 16.7	3 16.7	0 0.0	0 0.0
無回答	25 100.0	13 52.0	4 16.0	4 16.0	2 8.0	2 8.0
同居世帯人数						
1人（単身）	100 100.0	35 35.0	19 19.0	19 19.0	25 25.0	2 2.0
2人	388 100.0	185 47.7	110 28.4	55 14.2	31 8.0	7 1.8
3人	268 100.0	163 60.8	43 16.0	36 13.4	24 9.0	2 0.7
4人	200 100.0	144 72.0	29 14.5	12 6.0	15 7.5	0 0.0
5人以上	76 100.0	62 81.6	9 11.8	3 3.9	1 1.3	1 1.3
無回答	17 100.0	7 41.2	4 23.5	2 11.8	3 17.6	1 5.9

	n 数	浴 槽 の お 湯 を 毎 日 入 れ 替 え て い る	浴 槽 の お 湯 の 入 れ 替 え は 2 日 に 1 回 程 度	シャ ワ ー で お 湯 を た め る の は 週 1 ・ 2 回	基 本 的 に シャ ワ ー だ け で 済 ま し 、 浴 槽 に お 湯 を た め る こ と は あ ま り な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	596 56.8	214 20.4	127 12.1	99 9.4	13 1.2
住居形態						
一戸建て	675 100.0	404 59.9	151 22.4	77 11.4	36 5.3	7 1.0
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	186 51.5	58 16.1	50 13.9	62 17.2	5 1.4
その他	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
無回答	9 100.0	5 55.6	3 33.3	0 0.0	0 0.0	1 11.1
給水方式						
直結給水	732 100.0	430 58.7	161 22.0	84 11.5	47 6.4	10 1.4
受水槽給水	205 100.0	106 51.7	33 16.1	27 13.2	37 18.0	2 1.0
わからない	91 100.0	48 52.7	17 18.7	13 14.3	13 14.3	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	12 57.1	3 14.3	3 14.3	2 9.5	1 4.8
使用水量						
20m ³ 以下	101 100.0	24 23.8	20 19.8	22 21.8	33 32.7	2 2.0
21～40m ³	345 100.0	179 51.9	88 25.5	42 12.2	30 8.7	6 1.7
41～60m ³	262 100.0	174 66.4	40 15.3	26 9.9	19 7.3	3 1.1
61～100m ³	94 100.0	72 76.6	12 12.8	7 7.4	3 3.2	0 0.0
101m ³ 以上	19 100.0	13 68.4	2 10.5	3 15.8	1 5.3	0 0.0
無回答	228 100.0	134 58.8	52 22.8	27 11.8	13 5.7	2 0.9

3-3. 災害対策について

(1) 非常用飲料水確保のための準備状況

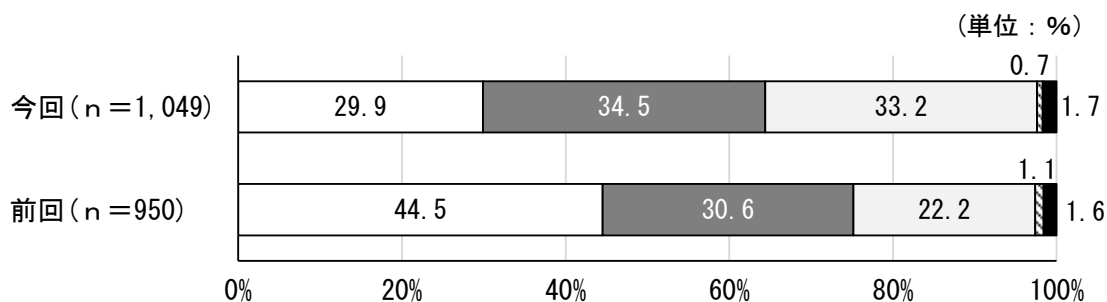
問5 地震などの緊急時に、ご家庭で非常用飲料水を確保するために、何らかの準備をしていますか。(○は1つだけ)

非常用飲料水確保のための準備状況についてみると、「大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった」が34.5%と最も高く、次いで「準備していない」が33.2%、「大阪府北部地震以前から準備している」が29.9%となっている。

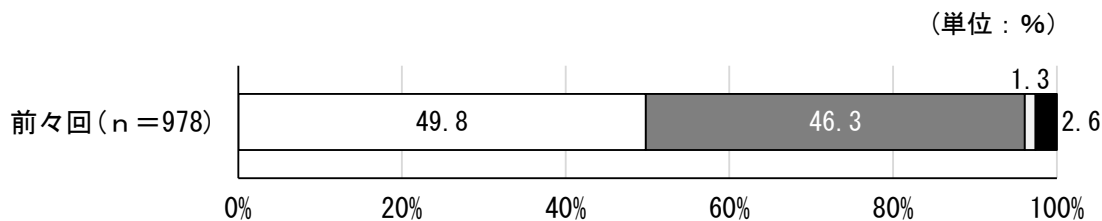
前回と比較すると、「大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった」が3.9ポイント、「準備していない」が11.0ポイントそれぞれ高くなっている。

前々回と比較すると、「準備していない」＝「確保していない」が13.1ポイント低くなっている。

■非常用飲料水確保のための準備状況(単数回答)



- 大阪府北部地震(※)以前から準備している
- 大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった
- 準備していない
- その他
- 無回答



- 確保している
- 確保していない
- その他
- 無回答

クロス項目別に「準備していない」に着目してみると、年代では『30歳代』『50歳代』『80歳代以上』で、就業状況別では『在宅勤務』『その他』で、同居世帯人数では『1人（単身）』で、給水方式別では『わからない』で、使用水量では『20 m³以下』で最も高くなっている。

■非常用飲料水確保のための準備状況

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	大阪府 北部地 震以前 から準 備して いる	大阪府 北部地 震以後 は準備 してい ないが 以前は 準備し ていた	準備 してい ない	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	314 29.9	362 34.5	348 33.2	7 0.7	18 1.7
年齢						
20歳代	70 100.0	23 32.9	24 34.3	21 30.0	0 0.0	2 2.9
30歳代	123 100.0	24 19.5	42 34.1	54 43.9	1 0.8	2 1.6
40歳代	141 100.0	40 28.4	53 37.6	43 30.5	2 1.4	3 2.1
50歳代	183 100.0	50 27.3	64 35.0	68 37.2	1 0.5	0 0.0
60歳代	215 100.0	66 30.7	72 33.5	71 33.0	0 0.0	6 2.8
70歳代	220 100.0	80 36.4	75 34.1	58 26.4	3 1.4	4 1.8
80歳以上	84 100.0	26 31.0	27 32.1	30 35.7	0 0.0	1 1.2
無回答	13 100.0	5 38.5	5 38.5	3 23.1	0 0.0	0 0.0
就業状況						
宅外で勤務	497 100.0	129 26.0	182 36.6	175 35.2	3 0.6	8 1.6
在宅勤務	48 100.0	11 22.9	16 33.3	20 41.7	0 0.0	1 2.1
無職	438 100.0	147 33.6	145 33.1	134 30.6	3 0.7	9 2.1
学生	23 100.0	13 56.5	4 17.4	6 26.1	0 0.0	0 0.0
その他	18 100.0	4 22.2	5 27.8	8 44.4	1 5.6	0 0.0
無回答	25 100.0	10 40.0	10 40.0	5 20.0	0 0.0	0 0.0
同居世帯人数						
1人（単身）	100 100.0	28 28.0	26 26.0	43 43.0	0 0.0	3 3.0
2人	388 100.0	120 30.9	132 34.0	126 32.5	4 1.0	6 1.5
3人	268 100.0	85 31.7	92 34.3	84 31.3	1 0.4	6 2.2
4人	200 100.0	47 23.5	81 40.5	68 34.0	2 1.0	2 1.0
5人以上	76 100.0	29 38.2	25 32.9	21 27.6	0 0.0	1 1.3
無回答	17 100.0	5 29.4	6 35.3	6 35.3	0 0.0	0 0.0

	n 数	大阪府 北部地 震以前 から準 備して いる	大阪府 北部地 震以後 は準備 してい ないが 以前は 準備し ていた	準備 してい ない	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	314 29.9	362 34.5	348 33.2	7 0.7	18 1.7
住居形態						
一戸建て	675 100.0	212 31.4	229 33.9	219 32.4	5 0.7	10 1.5
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	96 26.6	129 35.7	126 34.9	2 0.6	8 2.2
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
無回答	9 100.0	5 55.6	3 33.3	1 11.1	0 0.0	0 0.0
給水方式						
直結給水	732 100.0	221 30.2	255 34.8	241 32.9	4 0.5	11 1.5
受水槽給水	205 100.0	62 30.2	77 37.6	60 29.3	2 1.0	4 2.0
わからない	91 100.0	22 24.2	24 26.4	42 46.2	0 0.0	3 3.3
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	9 42.9	6 28.6	5 23.8	1 4.8	0 0.0
使用水量						
20m ³ 以下	101 100.0	26 25.7	34 33.7	38 37.6	0 0.0	3 3.0
21～40m ³	345 100.0	104 30.1	121 35.1	110 31.9	4 1.2	6 1.7
41～60m ³	262 100.0	79 30.2	94 35.9	83 31.7	1 0.4	5 1.9
61～100m ³	94 100.0	41 43.6	28 29.8	24 25.5	0 0.0	1 1.1
101m ³ 以上	19 100.0	5 26.3	9 47.4	5 26.3	0 0.0	0 0.0
無回答	228 100.0	59 25.9	76 33.3	88 38.6	2 0.9	3 1.3

(2) 非常用飲料水準備の方法

問5で「1 大阪府北部地震以前から準備している」または「2 大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった」とお答えの方にお伺いします。

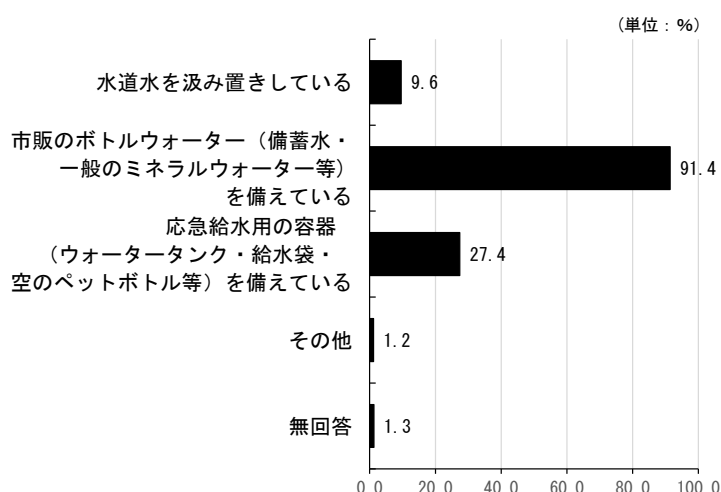
問5-2 どのような方法で準備されていますか。(〇はいくつでも)

非常用飲料水準備の方法についてみると、「市販のボトルウォーター（備蓄水・一般のミネラルウォーター等）を備えている」が91.4%と最も高く、次いで「応急給水用の容器（ウォータータンク・給水袋・空のペットボトル等）を備えている」が27.4%、「水道水を汲み置きしている」が9.6%となっている。

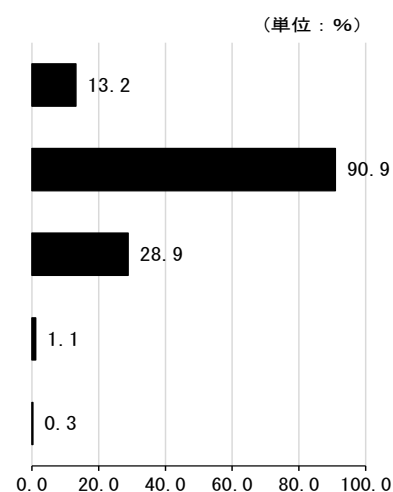
前回、前々回と比較すると、「市販のボトルウォーター（備蓄水・一般のミネラルウォーター等）を備えている」がいずれの年度も最も高く、9割を超えている。

■非常用飲料水準備の方法（複数回答）

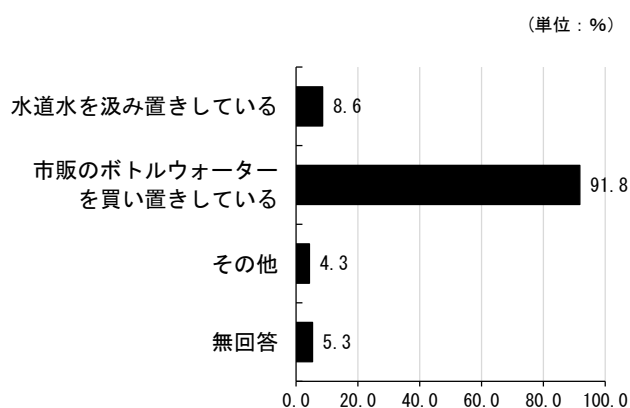
・今回 (n=676)



・前回 (n=714)



・前々回 (n=487)



クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「市販のボトルウォーター（備蓄水・一般のミネラルウォーター等）を備えている」が最も高くなっている。

■非常用飲料水準備の方法

（複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n 数	水道水を汲み置きしている	市販のボトルウォーター（備蓄水）を備えている	タンク・給水袋・空のペットボトル等を備えている	応急給水の容器（ウオータータンク・給水袋・空のペットボトル）を備えている	その他	無回答
全体	676 100.0	65 9.6	618 91.4	185 27.4	8 1.2	9 1.3	
年齢							
20歳代	47 100.0	4 8.5	43 91.5	11 23.4	1 2.1	0 0.0	
30歳代	66 100.0	2 3.0	63 95.5	16 24.2	1 1.5	1 1.5	
40歳代	93 100.0	8 8.6	86 92.5	25 26.9	1 1.1	2 2.2	
50歳代	114 100.0	10 8.8	106 93.0	40 35.1	1 0.9	0 0.0	
60歳代	138 100.0	11 8.0	132 95.7	40 29.0	2 1.4	1 0.7	
70歳代	155 100.0	19 12.3	134 86.5	41 26.5	2 1.3	1 0.6	
80歳以上	53 100.0	10 18.9	47 88.7	10 18.9	0 0.0	3 5.7	
無回答	10 100.0	1 10.0	7 70.0	2 20.0	0 0.0	1 10.0	
就業状況							
宅外で勤務	311 100.0	22 7.1	285 91.6	88 28.3	3 1.0	2 0.6	
在宅勤務	27 100.0	2 7.4	24 88.9	4 14.8	0 0.0	1 3.7	
無職	292 100.0	37 12.7	269 92.1	81 27.7	3 1.0	5 1.7	
学生	17 100.0	2 11.8	16 94.1	3 17.6	1 5.9	0 0.0	
その他	9 100.0	0 0.0	8 88.9	1 11.1	0 0.0	0 0.0	
無回答	20 100.0	2 10.0	16 80.0	8 40.0	1 5.0	1 5.0	
同居世帯人数							
1人（単身）	54 100.0	2 3.7	49 90.7	14 25.9	0 0.0	1 1.9	
2人	252 100.0	31 12.3	231 91.7	72 28.6	4 1.6	4 1.6	
3人	177 100.0	17 9.6	156 88.1	44 24.9	2 1.1	1 0.6	
4人	128 100.0	14 10.9	120 93.8	39 30.5	2 1.6	2 1.6	
5人以上	54 100.0	1 1.9	52 96.3	16 29.6	0 0.0	0 0.0	
無回答	11 100.0	0 0.0	10 90.9	0 0.0	0 0.0	1 9.1	

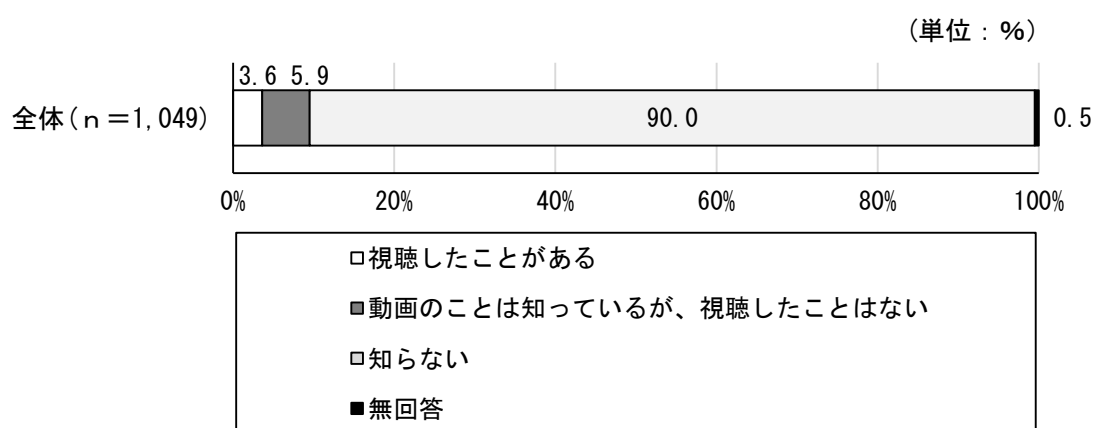
	n 数	水道水を汲み置きしている	市販のボトルウォーター（備蓄水）を備えている	タンク・給水袋・空のペットボトル等を備えている	応急給水の容器（ウオータータンク・給水袋・空のペットボトル）を備えている	その他	無回答
全体	676 100.0	65 9.6	618 91.4	185 27.4	8 1.2	9 1.3	
住居形態							
一戸建て	441 100.0	44 10.0	400 90.7	128 29.0	5 1.1	5 1.1	
マンションや社宅など集合住宅	225 100.0	20 8.9	209 92.9	55 24.4	3 1.3	3 1.3	
その他	2 100.0	0 0.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	8 100.0	1 12.5	7 87.5	1 12.5	0 0.0	1 12.5	
給水方式							
直結給水	476 100.0	49 10.3	432 90.8	134 28.2	5 1.1	7 1.5	
受水槽給水	139 100.0	13 9.4	130 93.5	38 27.3	3 2.2	1 0.7	
わからない	46 100.0	3 6.5	43 93.5	11 23.9	0 0.0	0 0.0	
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	15 100.0	0 0.0	13 86.7	2 13.3	0 0.0	1 6.7	
使用水量							
20㎡以下	60 100.0	8 13.3	50 83.3	14 23.3	1 1.7	0 0.0	
21～40㎡	225 100.0	22 9.8	207 92.0	67 29.8	3 1.3	3 1.3	
41～60㎡	173 100.0	13 7.5	161 93.1	48 27.7	0 0.0	2 1.2	
61～100㎡	69 100.0	8 11.6	66 95.7	17 24.6	2 2.9	0 0.0	
101㎡以上	14 100.0	0 0.0	13 92.9	6 42.9	0 0.0	0 0.0	
無回答	135 100.0	14 10.4	121 89.6	33 24.4	2 1.5	4 3.0	

(3) 高槻市水道部防災啓発動画視聴の有無

問6 高槻市水道部防災啓発動画「自ら水から備えよう—たかつき『みずから』防災—」を視聴したことはありますか。(○は1つだけ)

高槻市水道部防災啓発動画視聴の有無についてみると、「知らない」が90.0%と最も高く、次いで「動画のことは知っているが、視聴したことはない」が5.9%、「視聴したことがある」が3.6%となっている。

■高槻市水道部防災啓発動画視聴の有無(単数回答)



クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「知らない」が最も高くなっている。

■高槻市水道部防災啓発動画視聴の有無

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	視 聴 し た こ と が あ る	が、 動 画 の こ と は 知 つ て る が、 視 聴 し た こ と な い	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	38 3.6	62 5.9	944 90.0	5 0.5
年齢					
20歳代	70 100.0	0 0.0	4 5.7	66 94.3	0 0.0
30歳代	123 100.0	2 1.6	2 1.6	118 95.9	1 0.8
40歳代	141 100.0	5 3.5	7 5.0	129 91.5	0 0.0
50歳代	183 100.0	4 2.2	7 3.8	172 94.0	0 0.0
60歳代	215 100.0	9 4.2	11 5.1	194 90.2	1 0.5
70歳代	220 100.0	12 5.5	17 7.7	189 85.9	2 0.9
80歳以上	84 100.0	6 7.1	13 15.5	64 76.2	1 1.2
無回答	13 100.0	0 0.0	1 7.7	12 92.3	0 0.0
就業状況					
宅外で勤務	497 100.0	12 2.4	22 4.4	462 93.0	1 0.2
在宅勤務	48 100.0	2 4.2	0 0.0	46 95.8	0 0.0
無職	438 100.0	22 5.0	37 8.4	375 85.6	4 0.9
学生	23 100.0	0 0.0	0 0.0	23 100.0	0 0.0
その他	18 100.0	0 0.0	2 11.1	16 88.9	0 0.0
無回答	25 100.0	2 8.0	1 4.0	22 88.0	0 0.0
同居世帯人数					
1人(単身)	100 100.0	5 5.0	7 7.0	87 87.0	1 1.0
2人	388 100.0	18 4.6	26 6.7	341 87.9	3 0.8
3人	268 100.0	8 3.0	14 5.2	245 91.4	1 0.4
4人	200 100.0	6 3.0	7 3.5	187 93.5	0 0.0
5人以上	76 100.0	1 1.3	6 7.9	69 90.8	0 0.0
無回答	17 100.0	0 0.0	2 11.8	15 88.2	0 0.0

	n 数	視 聴 し た こ と が あ る	が、 動 画 の こ と は 知 つ て る が、 視 聴 し た こ と な い	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	38 3.6	62 5.9	944 90.0	5 0.5
住居形態					
一戸建て	675 100.0	24 3.6	42 6.2	605 89.6	4 0.6
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	14 3.9	19 5.3	327 90.6	1 0.3
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0
無回答	9 100.0	0 0.0	1 11.1	8 88.9	0 0.0
給水方式					
直結給水	732 100.0	28 3.8	47 6.4	652 89.1	5 0.7
受水槽給水	205 100.0	7 3.4	10 4.9	188 91.7	0 0.0
わからない	91 100.0	3 3.3	3 3.3	85 93.4	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	0 0.0	2 9.5	19 90.5	0 0.0
使用水量					
20㎡以下	101 100.0	3 3.0	7 6.9	90 89.1	1 1.0
21～40㎡	345 100.0	12 3.5	18 5.2	313 90.7	2 0.6
41～60㎡	262 100.0	7 2.7	14 5.3	240 91.6	1 0.4
61～100㎡	94 100.0	4 4.3	6 6.4	84 89.4	0 0.0
101㎡以上	19 100.0	2 10.5	2 10.5	15 78.9	0 0.0
無回答	228 100.0	10 4.4	15 6.6	202 88.6	1 0.4

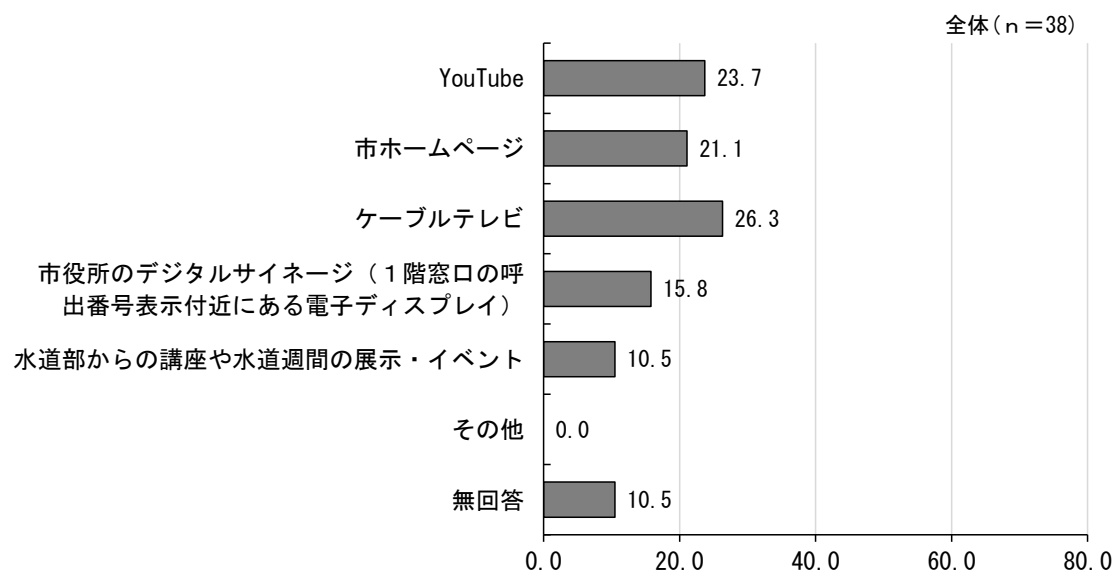
(4) 高槻市水道部防災啓発動画の視聴媒体

問6で「1 視聴したことがある」とお答えの方にお伺いします。

問6-2 何によって、視聴されましたか。(〇はいくつでも)

高槻市水道部防災啓発動画の視聴媒体についてみると、「ケーブルテレビ」が26.3%と最も高く、次いで「YouTube」が23.7%、「市ホームページ」が21.1%となっている。

■高槻市水道部防災啓発動画の視聴媒体(複数回答)



クロス項目別にみると、回答数（n数）が少ないため、統計的な分析はできないが、おむね全体の1位～3位（「ケーブルテレビ」「YouTube」「市ホームページ」）に分布している。

■高槻市水道部防災啓発動画の視聴媒体

（複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n数	YouTube	市ホームページ	ケーブルテレビ	近（1階窓口の呼出番号表示付）役所のデジタルサナージ	水道部からの講座や水道週間の展示・イベント	その他	無回答
全体	38 100.0	9 23.7	8 21.1	10 26.3	6 15.8	4 10.5	0 0.0	4 10.5
年齢								
20歳代	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
30歳代	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40歳代	5 100.0	3 60.0	0 0.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
50歳代	4 100.0	3 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
60歳代	9 100.0	0 0.0	4 44.4	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 22.2
70歳代	12 100.0	1 8.3	4 33.3	3 25.0	4 33.3	2 16.7	0 0.0	1 8.3
80歳以上	6 100.0	0 0.0	0 0.0	2 33.3	2 33.3	1 16.7	0 0.0	1 16.7
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
就業状況								
宅外で勤務	12 100.0	6 50.0	3 25.0	2 16.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0
在宅勤務	2 100.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無職	22 100.0	2 9.1	4 18.2	7 31.8	4 18.2	3 13.6	0 0.0	4 18.2
学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
同居世帯人数								
1人（単身）	5 100.0	1 20.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 20.0
2人	18 100.0	0 0.0	5 27.8	7 38.9	4 22.2	2 11.1	0 0.0	2 11.1
3人	8 100.0	4 50.0	0 0.0	1 12.5	2 25.0	1 12.5	0 0.0	1 12.5
4人	6 100.0	4 66.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
5人以上	1 100.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住居形態								
一戸建て	24 100.0	4 16.7	5 20.8	7 29.2	6 25.0	2 8.3	0 0.0	3 12.5
マンションや社宅など集合住宅	14 100.0	5 35.7	3 21.4	3 21.4	0 0.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
給水方式								
直結給水	28 100.0	5 17.9	5 17.9	9 32.1	6 21.4	3 10.7	0 0.0	3 10.7
受水槽給水	7 100.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
わからない	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
使用水量								
20㎡以下	3 100.0	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0
21～40㎡	12 100.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0	3 25.0	0 0.0	0 0.0	1 8.3
41～60㎡	7 100.0	3 42.9	1 14.3	1 14.3	0 0.0	2 28.6	0 0.0	1 14.3
61～100㎡	4 100.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
101㎡以上	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	10 100.0	1 10.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0

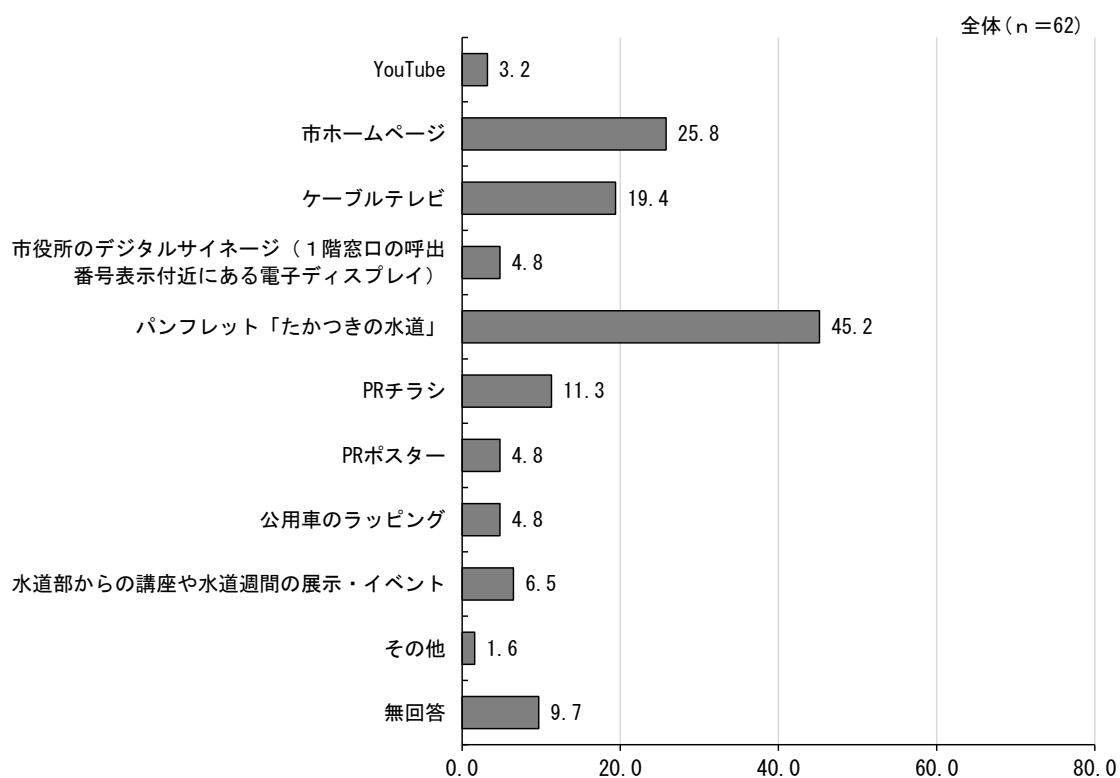
(5) 高槻市水道部防災啓発動画を知った方法

問6で「2 動画のことは知っているが、視聴したことはない（今回同封されたチラシを見て知った場合は除く）」とお答えの方にお伺いします。

問6-3 動画のことを何で知りましたか。（○はいくつでも）

高槻市水道部防災啓発動画を知った方法についてみると、「パンフレット「たかつきの水道」」が45.2%と最も高く、次いで「市ホームページ」が25.8%、「ケーブルテレビ」が19.4%となっている。

■高槻市水道部防災啓発動画を知った方法（複数回答）



クロス項目別にみると、回答数（n数）が少ないため、統計的な分析はできないが、おむね全体の1位～3位（「パンフレット「たかつきの水道」」「市ホームページ」「ケーブルテレビ」）に分布している。

■高槻市水道部防災啓発動画を知った方法

（複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n数	YouTube	市ホームページ	ケーブルテレビ	電子ディスプレイ（階段窓口の呼出番号表示付近にある市役所のデジタルサインページへ1階窓口の呼び出し番号表示付近にある「たかつきの水道」パンフレット）	PRチラシ	PRポスター	公用車のラッピング	水道部からの講座や水道週間の展示・イベント	その他	無回答	
全体	62 100.0	2 3.2	16 25.8	12 19.4	3 4.8	28 45.2	7 11.3	3 4.8	3 4.8	4 6.5	1 1.6	6 9.7
年齢												
20歳代	4 100.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
30歳代	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40歳代	7 100.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	3 42.9	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	1 14.3
50歳代	7 100.0	0 0.0	2 28.6	2 28.6	0 0.0	6 85.7	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
60歳代	11 100.0	0 0.0	6 54.5	3 27.3	3 27.3	4 36.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
70歳代	17 100.0	0 0.0	4 23.5	3 17.6	0 0.0	5 29.4	1 0.0	0 0.0	0 0.0	3 17.6	0 0.0	2 11.8
80歳以上	13 100.0	0 0.0	1 7.7	3 23.1	0 0.0	8 61.5	2 15.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.7	3 23.1
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
就業状況												
宅外で勤務	22 100.0	2 9.1	7 31.8	3 13.6	0 0.0	9 40.9	3 13.6	1 4.5	2 9.1	2 9.1	0 0.0	1 4.5
在宅勤務	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無職	37 100.0	0 0.0	9 24.3	9 24.3	3 8.1	17 45.9	4 10.8	2 5.4	1 2.7	2 5.4	1 2.7	4 10.8
学生	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
同居世帯人数												
1人（単身）	7 100.0	1 14.3	2 28.6	3 42.9	0 0.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	1 14.3	0 0.0	0 0.0	1 14.3
2人	26 100.0	0 0.0	6 23.1	4 15.4	2 7.7	12 46.2	1 3.8	1 3.8	0 0.0	3 11.5	1 3.8	2 7.7
3人	14 100.0	0 0.0	5 35.7	4 28.6	1 7.1	8 57.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1
4人	7 100.0	0 0.0	1 14.3	0 0.0	0 0.0	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	1 14.3	0 0.0	1 14.3
5人以上	6 100.0	1 16.7	1 16.7	1 16.7	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

(つづき)

	n 数	Y o u T u b e	市 ホ ー ム ペ ー ジ	ケ ー ブ ル テ レ ビ	市 役 所 の デ ジ タ ル サ イ ネ ー ジ (階 窓 口 の 呼 出 番 号 表 示 付 近 に あ る 電 子 デ ィ ス プ レ ィ)	「 た か つ き の 水 道 」 バ ン フ レ ッ ト	P R チ ラ シ	P R ポ ス タ ー	公 用 車 の ラ ッ ピ ン グ	水 道 部 か ら の 講 座 や 水 道 週 間 の 展 示 ・ イ ベ ン ト	そ の 他	無 回 答
全 体	62 100.0	2 3.2	16 25.8	12 19.4	3 4.8	28 45.2	7 11.3	3 4.8	3 4.8	4 6.5	1 1.6	6 9.7

住居形態

一戸建て	42 100.0	1 2.4	12 28.6	7 16.7	2 4.8	23 54.8	6 14.3	1 2.4	2 4.8	2 4.8	1 2.4	2 4.8
マンションや 社宅など集合住宅	19 100.0	1 5.3	4 21.1	5 26.3	1 5.3	5 26.3	1 5.3	2 10.5	1 5.3	1 5.3	0 0.0	4 21.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0

給水方式

直結給水	47 100.0	2 4.3	13 27.7	8 17.0	2 4.3	23 48.9	6 12.8	2 4.3	2 4.3	4 8.5	1 2.1	2 4.3
受水槽給水	10 100.0	0 0.0	3 30.0	4 40.0	1 10.0	2 20.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
わからない	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0

使用水量

20㎡以下	7 100.0	1 14.3	1 14.3	2 28.6	0 0.0	3 42.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3	1 14.3
21～40㎡	18 100.0	0 0.0	5 27.8	4 22.2	1 5.6	11 61.1	3 16.7	2 11.1	2 11.1	1 5.6	0 0.0	0 0.0
41～60㎡	14 100.0	1 7.1	3 21.4	1 7.1	2 14.3	5 35.7	2 14.3	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	2 14.3
61～100㎡	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	0 0.0	3 50.0	1 16.7	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
101㎡以上	2 100.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	15 100.0	0 0.0	3 20.0	3 20.0	0 0.0	6 40.0	1 6.7	0 0.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	3 20.0

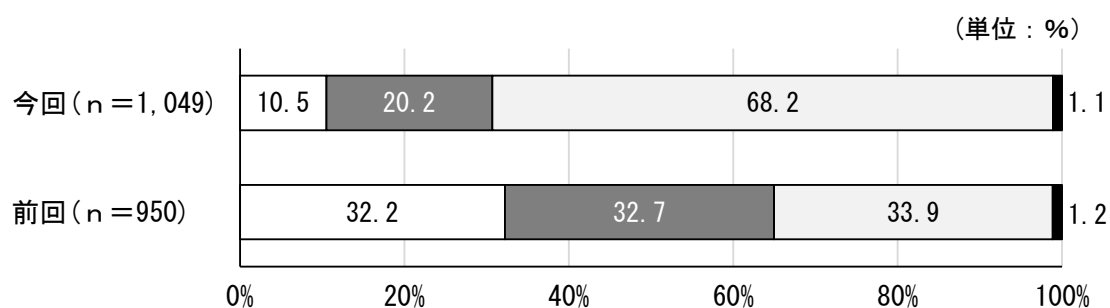
(6) 給水拠点の認知度

問7 災害時に飲料水の応急給水を行う給水拠点(※)を知っていますか。
(○は1つだけ)

給水拠点の認知度についてみると、「給水拠点について知らない」が68.2%と最も高く、次いで「給水拠点で応急給水を行うことを知っているが、どこにあるかは知らない」が20.2%、「給水拠点がどこにあるか知っている」が10.5%となっている。

前回と比較すると、「給水拠点について知らない」が前回は33.9%に対し、今回は68.2%とほぼ倍増している。

■給水拠点の認知度(単数回答)



- 給水拠点がどこにあるか知っている
- 給水拠点で応急給水を行うことを知っているが、どこにあるかは知らない
- 給水拠点について知らない
- 無回答

クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「給水拠点について知らない」が最も高くなっている。

■給水拠点の認知度

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	い る	給 水 拠 点 が ど こ に あ る か 知 っ て い ら な い	給 水 拠 点 に つ い て 知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	110 10.5	212 20.2	715 68.2	12 1.1
年齢					
20歳代	70 100.0	9 12.9	12 17.1	49 70.0	0 0.0
30歳代	123 100.0	8 6.5	18 14.6	94 76.4	3 2.4
40歳代	141 100.0	14 9.9	32 22.7	94 66.7	1 0.7
50歳代	183 100.0	19 10.4	46 25.1	118 64.5	0 0.0
60歳代	215 100.0	30 14.0	41 19.1	143 66.5	1 0.5
70歳代	220 100.0	21 9.5	47 21.4	149 67.7	3 1.4
80歳以上	84 100.0	8 9.5	14 16.7	59 70.2	3 3.6
無回答	13 100.0	1 7.7	2 15.4	9 69.2	1 7.7
就業状況					
宅外で勤務	497 100.0	47 9.5	115 23.1	330 66.4	5 1.0
在宅勤務	48 100.0	5 10.4	8 16.7	35 72.9	0 0.0
無職	438 100.0	51 11.6	77 17.6	304 69.4	6 1.4
学生	23 100.0	3 13.0	5 21.7	15 65.2	0 0.0
その他	18 100.0	1 5.6	2 11.1	15 83.3	0 0.0
無回答	25 100.0	3 12.0	5 20.0	16 64.0	1 4.0
同居世帯人数					
1人(単身)	100 100.0	10 10.0	16 16.0	73 73.0	1 1.0
2人	388 100.0	34 8.8	85 21.9	264 68.0	5 1.3
3人	268 100.0	34 12.7	50 18.7	182 67.9	2 0.7
4人	200 100.0	23 11.5	43 21.5	131 65.5	3 1.5
5人以上	76 100.0	7 9.2	18 23.7	51 67.1	0 0.0
無回答	17 100.0	2 11.8	0 0.0	14 82.4	1 5.9

	n 数	い る	給 水 拠 点 が ど こ に あ る か 知 っ て い ら な い	給 水 拠 点 に つ い て 知 ら な い	給 水 拠 点 に つ い て 知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	110 10.5	212 20.2	715 68.2	12 1.1	
住居形態						
一戸建て	675 100.0	82 12.1	143 21.2	444 65.8	6 0.9	
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	26 7.2	68 18.8	262 72.6	5 1.4	
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	4 100.0	0 0.0	
無回答	9 100.0	2 22.2	1 11.1	5 55.6	1 11.1	
給水方式						
直結給水	732 100.0	88 12.0	158 21.6	478 65.3	8 1.1	
受水槽給水	205 100.0	17 8.3	37 18.0	150 73.2	1 0.5	
わからない	91 100.0	4 4.4	16 17.6	71 78.0	0 0.0	
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	21 100.0	1 4.8	1 4.8	16 76.2	3 14.3	
使用水量						
20㎡以下	101 100.0	6 5.9	22 21.8	73 72.3	0 0.0	
21~40㎡	345 100.0	30 8.7	76 22.0	237 68.7	2 0.6	
41~60㎡	262 100.0	42 16.0	44 16.8	171 65.3	5 1.9	
61~100㎡	94 100.0	13 13.8	19 20.2	62 66.0	0 0.0	
101㎡以上	19 100.0	1 5.3	6 31.6	12 63.2	0 0.0	
無回答	228 100.0	18 7.9	45 19.7	160 70.2	5 2.2	

3-4. 水道料金について

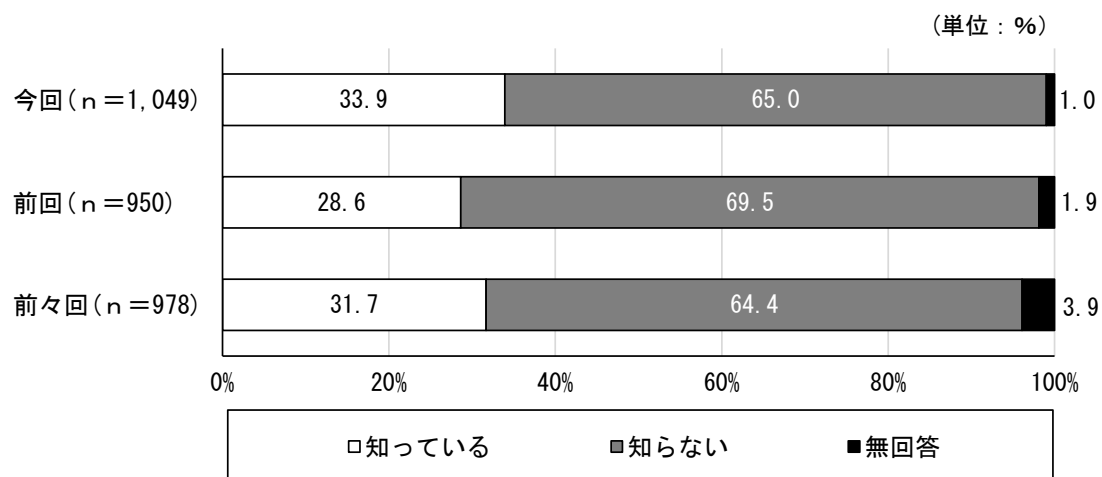
(1) 受益者負担の原則による水道料金徴収を知っているかの有無

問8 水道事業経営に要する経費は、受益者負担の原則により、水道使用者のみなさまからいただく水道料金で事業を運営しており、税金は基本的に使われていないことをご存知ですか。(○は1つだけ)

受益者負担の原則による水道料金徴収を知っているかの有無についてみると、「知らない」が65.0%と最も高く、次いで「知っている」が33.9%と、「知らない」が「知っている」のほぼ2倍となっている。

前回、前々回と同様に「知らない」が毎年最も高くなっている。

■ 受益者負担の原則による水道料金徴収を知っているかの有無(単数回答)



クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「知らない」が最も高くなっている。

■受益者負担の原則による水道料金徴収を知っているかの有無

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	356 33.9	682 65.0	11 1.0

年齢

20歳代	70 100.0	17 24.3	53 75.7	0 0.0
30歳代	123 100.0	30 24.4	90 73.2	3 2.4
40歳代	141 100.0	36 25.5	104 73.8	1 0.7
50歳代	183 100.0	65 35.5	118 64.5	0 0.0
60歳代	215 100.0	78 36.3	137 63.7	0 0.0
70歳代	220 100.0	90 40.9	126 57.3	4 1.8
80歳以上	84 100.0	38 45.2	44 52.4	2 2.4
無回答	13 100.0	2 15.4	10 76.9	1 7.7

就業状況

宅外で勤務	497 100.0	155 31.2	337 67.8	5 1.0
在宅勤務	48 100.0	20 41.7	28 58.3	0 0.0
無職	438 100.0	162 37.0	271 61.9	5 1.1
学生	23 100.0	7 30.4	16 69.6	0 0.0
その他	18 100.0	7 38.9	11 61.1	0 0.0
無回答	25 100.0	5 20.0	19 76.0	1 4.0

同居世帯人数

1人(単身)	100 100.0	32 32.0	67 67.0	1 1.0
2人	388 100.0	145 37.4	238 61.3	5 1.3
3人	268 100.0	90 33.6	176 65.7	2 0.7
4人	200 100.0	62 31.0	136 68.0	2 1.0
5人以上	76 100.0	25 32.9	51 67.1	0 0.0
無回答	17 100.0	2 11.8	14 82.4	1 5.9

	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	356 33.9	682 65.0	11 1.0

住居形態

一戸建て	675 100.0	251 37.2	419 62.1	5 0.7
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	103 28.5	253 70.1	5 1.4
その他	4 100.0	1 25.0	3 75.0	0 0.0
無回答	9 100.0	1 11.1	7 77.8	1 11.1

給水方式

直結給水	732 100.0	277 37.8	449 61.3	6 0.8
受水槽給水	205 100.0	60 29.3	144 70.2	1 0.5
わからない	91 100.0	15 16.5	74 81.3	2 2.2
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	4 19.0	15 71.4	2 9.5

使用水量

20㎡以下	101 100.0	39 38.6	62 61.4	0 0.0
21～40㎡	345 100.0	119 34.5	224 64.9	2 0.6
41～60㎡	262 100.0	94 35.9	164 62.6	4 1.5
61～100㎡	94 100.0	33 35.1	61 64.9	0 0.0
101㎡以上	19 100.0	6 31.6	13 68.4	0 0.0
無回答	228 100.0	65 28.5	158 69.3	5 2.2

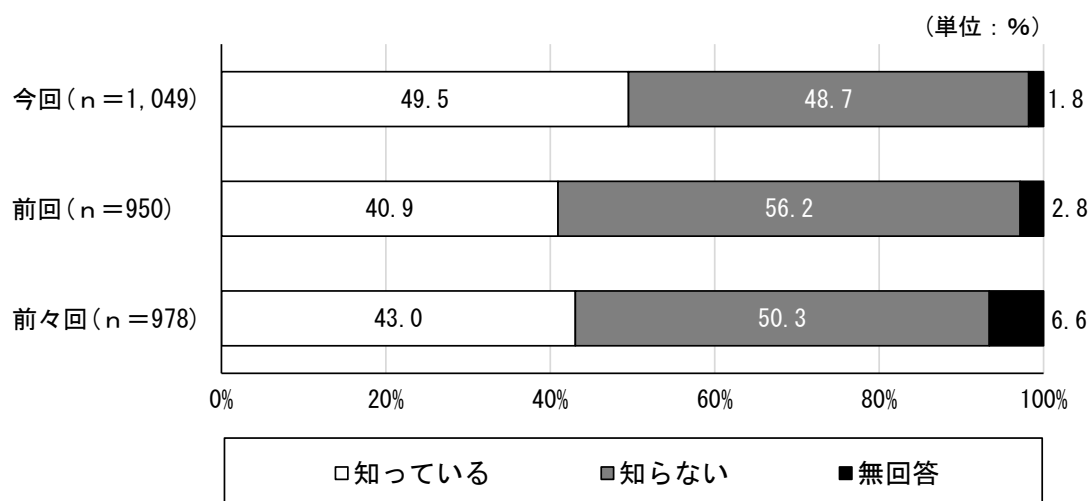
(2) 従量料金制度の認知

問9 水道料金は、基本料金と使用水量に応じた従量料金で構成されています。そのうち従量料金は、下表のように使用水量が増加するほど単価が高くなりますが、このことをご存知ですか。(○は1つだけ)

従量料金制度の認知についてみると、「知っている」が49.5%、「知らない」が48.7%となっており、「知っている」がやや高いがほぼ半々になっている。

前回、前々回と比較すると、前回、前々回は「知らない」がやや高かったが、今回は「知っている」がやや高くなっている。

■従量料金制度の認知(単数回答)



クロス項目別に「知っている」に着目してみると、年齢では『60歳代』以上で、就業状況別では『在宅勤務』『無職』で、同居世帯人数では『2人』『3人』で、住居形態では『一戸建て』『その他』で、給水方法別では『直結給水』で、使用水量では『41～60 m³』以下で最も高くなっている。

■従量料金制度の認知

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	519 49.5	511 48.7	19 1.8

年齢	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
20歳代	70 100.0	33 47.1	37 52.9	0 0.0
30歳代	123 100.0	48 39.0	73 59.3	2 1.6
40歳代	141 100.0	64 45.4	76 53.9	1 0.7
50歳代	183 100.0	87 47.5	95 51.9	1 0.5
60歳代	215 100.0	118 54.9	94 43.7	3 1.4
70歳代	220 100.0	126 57.3	87 39.5	7 3.2
80歳以上	84 100.0	40 47.6	40 47.6	4 4.8
無回答	13 100.0	3 23.1	9 69.2	1 7.7

就業状況	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
宅外で勤務	497 100.0	220 44.3	270 54.3	7 1.4
在宅勤務	48 100.0	25 52.1	23 47.9	0 0.0
無職	438 100.0	244 55.7	183 41.8	11 2.5
学生	23 100.0	10 43.5	13 56.5	0 0.0
その他	18 100.0	8 44.4	10 55.6	0 0.0
無回答	25 100.0	12 48.0	12 48.0	1 4.0

同居世帯人数	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
1人(単身)	100 100.0	49 49.0	50 50.0	1 1.0
2人	388 100.0	200 51.5	179 46.1	9 2.3
3人	268 100.0	144 53.7	122 45.5	2 0.7
4人	200 100.0	92 46.0	106 53.0	2 1.0
5人以上	76 100.0	32 42.1	42 55.3	2 2.6
無回答	17 100.0	2 11.8	12 70.6	3 17.6

	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	519 49.5	511 48.7	19 1.8

住居形態	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
一戸建て	675 100.0	349 51.7	313 46.4	13 1.9
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	168 46.5	188 52.1	5 1.4
その他	4 100.0	2 50.0	2 50.0	0 0.0
無回答	9 100.0	0 0.0	8 88.9	1 11.1

給水方式	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
直結給水	732 100.0	390 53.3	329 44.9	13 1.8
受水槽給水	205 100.0	86 42.0	117 57.1	2 1.0
わからない	91 100.0	36 39.6	54 59.3	1 1.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	7 33.3	11 52.4	3 14.3

使用水量	n 数	知 つ て い る	知 ら な い	無 回 答
20m ³ 以下	101 100.0	57 56.4	44 43.6	0 0.0
21～40m ³	345 100.0	178 51.6	163 47.2	4 1.2
41～60m ³	262 100.0	139 53.1	118 45.0	5 1.9
61～100m ³	94 100.0	45 47.9	46 48.9	3 3.2
101m ³ 以上	19 100.0	9 47.4	10 52.6	0 0.0
無回答	228 100.0	91 39.9	130 57.0	7 3.1

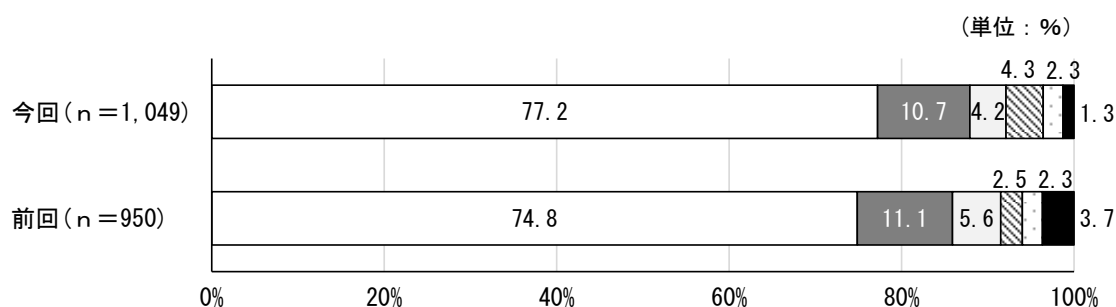
(3) 水道料金・下水道使用料の同時請求についての認知

問 10 2か月に一度各ご家庭に検針に伺い、翌月に水道料金と下水道使用料を同時に請求していますが、このことをご存知ですか。(○は1つだけ)

水道料金・下水道使用料の同時請求についての認知についてみると、「2か月に一度の検針であること」「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」について知っているが77.2%と最も高く、次いで「2か月に一度の検針であること」は知っているが10.7%、「どちらも知らない」が4.3%となっている。

前回と比較すると、全体としてほぼ同様の割合となっているが、「2か月に一度の検針であること」「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」について知っているが2.4ポイント高くなっている。

■水道料金・下水道使用料の同時請求についての認知(単数回答)



- 「2か月に一度の検針であること」「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」について知っている
- 「2か月に一度の検針であること」は知っている
- 「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」は知っている
- ▣ どちらも知らない
- (水道部ではなく) 管理人や管理会社が検針しており、高槻市水道部から発行される「ご使用水量等のお知らせ」は受け取っていない
- 無回答

クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で、「2か月に一度の検針であること」「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」について知っている」が最も高くなっている。

■水道料金・下水道使用料の同時請求についての認知

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n数	「2か月に一度の検針であること」と下水道使用料を同時に請求していること」を知っている	「2か月に一度の検針であること」は知っている	「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」は知っている	どちらも知らない	(水道部ではなく)高槻市水道部から発行される「ご使用水量等のお知らせ」は受け取っていない	無回答
全体	1,049	810	112	44	45	24	14
	100.0	77.2	10.7	4.2	4.3	2.3	1.3
年齢							
20歳代	70	32	15	5	18	0	0
	100.0	45.7	21.4	7.1	25.7	0.0	0.0
30歳代	123	79	21	4	10	6	3
	100.0	64.2	17.1	3.3	8.1	4.9	2.4
40歳代	141	107	17	6	7	2	2
	100.0	75.9	12.1	4.3	5.0	1.4	1.4
50歳代	183	155	16	3	3	6	0
	100.0	84.7	8.7	1.6	1.6	3.3	0.0
60歳代	215	175	18	13	2	6	1
	100.0	81.4	8.4	6.0	0.9	2.8	0.5
70歳代	220	187	17	5	5	2	4
	100.0	85.0	7.7	2.3	2.3	0.9	1.8
80歳以上	84	64	7	8	0	2	3
	100.0	76.2	8.3	9.5	0.0	2.4	3.6
無回答	13	11	1	0	0	0	1
	100.0	84.6	7.7	0.0	0.0	0.0	7.7
就業状況							
宅外で勤務	497	370	66	15	26	15	5
	100.0	74.4	13.3	3.0	5.2	3.0	1.0
在宅勤務	48	38	6	1	1	1	1
	100.0	79.2	12.5	2.1	2.1	2.1	2.1
無職	438	359	33	23	8	8	7
	100.0	82.0	7.5	5.3	1.8	1.8	1.6
学生	23	9	3	4	7	0	0
	100.0	39.1	13.0	17.4	30.4	0.0	0.0
その他	18	16	2	0	0	0	0
	100.0	88.9	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	25	18	2	1	3	0	1
	100.0	72.0	8.0	4.0	12.0	0.0	4.0
同居世帯人数							
1人(単身)	100	70	14	5	3	7	1
	100.0	70.0	14.0	5.0	3.0	7.0	1.0
2人	388	311	39	13	9	10	6
	100.0	80.2	10.1	3.4	2.3	2.6	1.5
3人	268	201	30	14	16	4	3
	100.0	75.0	11.2	5.2	6.0	1.5	1.1
4人	200	156	20	7	12	3	2
	100.0	78.0	10.0	3.5	6.0	1.5	1.0
5人以上	76	60	8	4	4	0	0
	100.0	78.9	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0
無回答	17	12	1	1	1	0	2
	100.0	70.6	5.9	5.9	5.9	0.0	11.8
住居形態							
一戸建て	675	551	65	28	25	0	6
	100.0	81.6	9.6	4.1	3.7	0.0	0.9
マンションや社宅など集合住宅	361	250	46	15	20	23	7
	100.0	69.3	12.7	4.2	5.5	6.4	1.9
その他	4	2	0	1	0	1	0
	100.0	50.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0
無回答	9	7	1	0	0	0	1
	100.0	77.8	11.1	0.0	0.0	0.0	11.1
給水方式							
直結給水	732	594	71	31	26	1	9
	100.0	81.1	9.7	4.2	3.6	0.1	1.2
受水槽給水	205	135	27	7	11	22	3
	100.0	65.9	13.2	3.4	5.4	10.7	1.5
わからない	91	67	12	3	8	1	0
	100.0	73.6	13.2	3.3	8.8	1.1	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	21	14	2	3	0	0	2
	100.0	66.7	9.5	14.3	0.0	0.0	9.5
使用水量							
20m以下	101	83	10	3	3	1	1
	100.0	82.2	9.9	3.0	3.0	1.0	1.0
21~40m	345	273	39	12	11	8	2
	100.0	79.1	11.3	3.5	3.2	2.3	0.6
41~60m	262	209	26	6	12	4	5
	100.0	79.8	9.9	2.3	4.6	1.5	1.9
61~100m	94	82	6	2	4	0	0
	100.0	87.2	6.4	2.1	4.3	0.0	0.0
101m以上	19	11	5	0	3	0	0
	100.0	57.9	26.3	0.0	15.8	0.0	0.0
無回答	228	152	26	21	12	11	6
	100.0	66.7	11.4	9.2	5.3	4.8	2.6

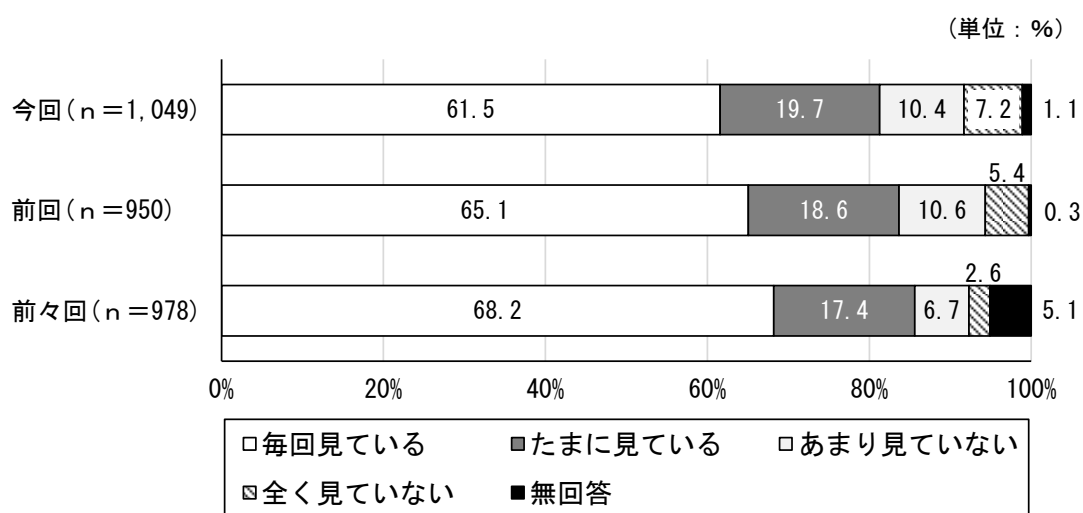
(4) ご使用水量等のお知らせを見ているかの有無

問 11 「ご使用水量等のお知らせ」をご覧になっていますか。(○は1つだけ)

ご使用水量等のお知らせを見ているかの有無についてみると、「毎回見ている」が61.5%と最も高く、次いで「たまに見ている」が19.7%、「あまり見ていない」が10.4%となっている。

前回、前々回と比較すると、「毎回見ている」が経年的に低くなり、逆に「たまに見ている」が経年的に高くなっている。

■ご使用水量等のお知らせを見ているかの有無(単数回答)



クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「毎回見ている」が最も高くなっている。

■ ご使用水量等のお知らせを見ているかの有無

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	毎 回 見 て い る	た ま に 見 て い る	あ ま り 見 て い な い	全 く 見 て い な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	645 61.5	207 19.7	109 10.4	76 7.2	12 1.1
年齢						
20歳代	70 100.0	22 31.4	18 25.7	13 18.6	17 24.3	0 0.0
30歳代	123 100.0	53 43.1	34 27.6	20 16.3	12 9.8	4 3.3
40歳代	141 100.0	86 61.0	31 22.0	14 9.9	8 5.7	2 1.4
50歳代	183 100.0	118 64.5	33 18.0	22 12.0	9 4.9	1 0.5
60歳代	215 100.0	147 68.4	40 18.6	14 6.5	14 6.5	0 0.0
70歳代	220 100.0	151 68.6	35 15.9	18 8.2	12 5.5	4 1.8
80歳以上	84 100.0	59 70.2	15 17.9	7 8.3	3 3.6	0 0.0
無回答	13 100.0	9 69.2	1 7.7	1 7.7	1 7.7	1 7.7
就業状況						
宅外で勤務	497 100.0	269 54.1	118 23.7	60 12.1	43 8.7	7 1.4
在宅勤務	48 100.0	33 68.8	12 25.0	3 6.3	0 0.0	0 0.0
無職	438 100.0	309 70.5	65 14.8	37 8.4	23 5.3	4 0.9
学生	23 100.0	7 30.4	5 21.7	4 17.4	7 30.4	0 0.0
その他	18 100.0	9 50.0	5 27.8	2 11.1	2 11.1	0 0.0
無回答	25 100.0	18 72.0	2 8.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0
同居世帯人数						
1人(単身)	100 100.0	57 57.0	15 15.0	14 14.0	13 13.0	1 1.0
2人	388 100.0	257 66.2	72 18.6	34 8.8	21 5.4	4 1.0
3人	268 100.0	156 58.2	59 22.0	31 11.6	21 7.8	1 0.4
4人	200 100.0	117 58.5	41 20.5	23 11.5	14 7.0	5 2.5
5人以上	76 100.0	48 63.2	16 21.1	5 6.6	7 9.2	0 0.0
無回答	17 100.0	10 58.8	4 23.5	2 11.8	0 0.0	1 5.9

	n 数	毎 回 見 て い る	た ま に 見 て い る	あ ま り 見 て い な い	全 く 見 て い な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	645 61.5	207 19.7	109 10.4	76 7.2	12 1.1
住居形態						
一戸建て	675 100.0	433 64.1	140 20.7	61 9.0	36 5.3	5 0.7
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	203 56.2	66 18.3	46 12.7	40 11.1	6 1.7
その他	4 100.0	3 75.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0
無回答	9 100.0	6 66.7	1 11.1	1 11.1	0 0.0	1 11.1
給水方式						
直結給水	732 100.0	481 65.7	148 20.2	64 8.7	33 4.5	6 0.8
受水槽給水	205 100.0	111 54.1	38 18.5	28 13.7	25 12.2	3 1.5
わからない	91 100.0	40 44.0	19 20.9	13 14.3	18 19.8	1 1.1
その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	13 61.9	2 9.5	4 19.0	0 0.0	2 9.5
使用水量						
20㎡以下	101 100.0	61 60.4	18 17.8	14 13.9	8 7.9	0 0.0
21~40㎡	345 100.0	229 66.4	63 18.3	36 10.4	14 4.1	3 0.9
41~60㎡	262 100.0	174 66.4	44 16.8	23 8.8	16 6.1	5 1.9
61~100㎡	94 100.0	67 71.3	13 13.8	5 5.3	8 8.5	1 1.1
101㎡以上	19 100.0	11 57.9	3 15.8	3 15.8	2 10.5	0 0.0
無回答	228 100.0	103 45.2	66 28.9	28 12.3	28 12.3	3 1.3

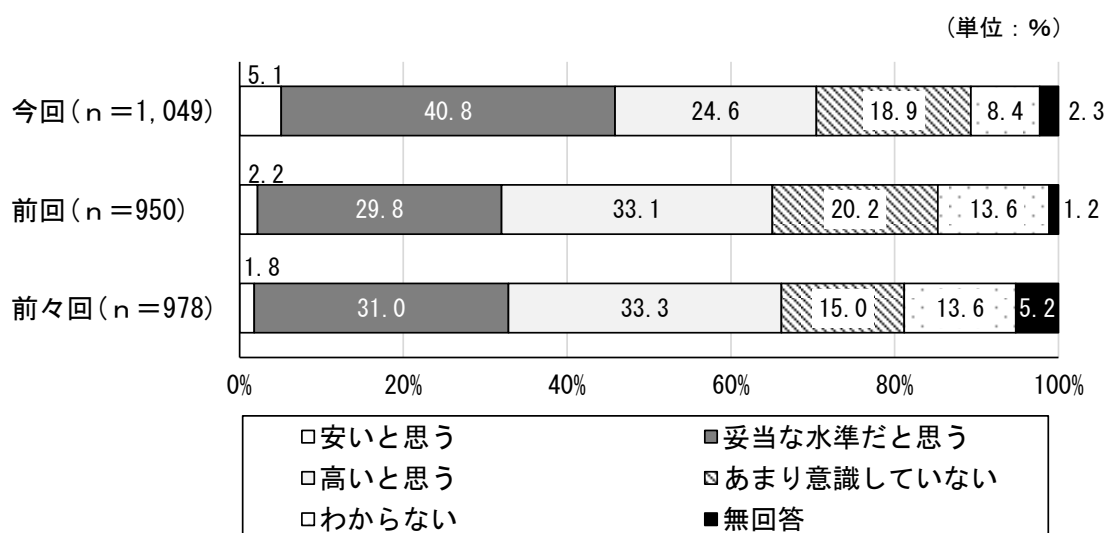
(5) 水道料金についての負担感

問 12 下水道使用料を除く水道料金について、どう感じていますか(○は1つだけ)

水道料金についての負担感についてみると、「適切な水準だと思う」が40.8%と最も高く、次いで「高いと思う」が24.6%、「あまり意識していない」が18.9%となっている。

前回、前々回と比較すると、「適切な水準だと思う」が前回、前々回と比べて約10ポイント高く、「高いと思う」が約9ポイント低くなっている。

■水道料金についての負担感(単数回答)



クロス項目別に「高いと思う」に着目してみると、年齢では『20歳代』で、『就業状況別では『その他』で、同居世帯人数では『5人以上』で、使用水量では『61~100 m³』で最も高くなっている。

■水道料金についての負担感

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n数	安いと思う	妥当な水準だと思う	高いと思う	あまり意識していない	わからない	無回答
全体	1,049	53	428	258	198	88	24
	100.0	5.1	40.8	24.6	18.9	8.4	2.3
年齢							
20歳代	70	3	21	22	12	12	0
	100.0	4.3	30.0	31.4	17.1	17.1	0.0
30歳代	123	6	49	32	26	6	4
	100.0	4.9	39.8	26.0	21.1	4.9	3.3
40歳代	141	4	59	32	32	13	1
	100.0	2.8	41.8	22.7	22.7	9.2	0.7
50歳代	183	5	60	53	38	21	6
	100.0	2.7	32.8	29.0	20.8	11.5	3.3
60歳代	215	9	98	54	36	12	6
	100.0	4.2	45.6	25.1	16.7	5.6	2.8
70歳代	220	19	95	48	36	17	5
	100.0	8.6	43.2	21.8	16.4	7.7	2.3
80歳以上	84	7	40	11	17	7	2
	100.0	8.3	47.6	13.1	20.2	8.3	2.4
無回答	13	0	6	6	1	0	0
	100.0	0.0	46.2	46.2	7.7	0.0	0.0
就業状況							
宅外で勤務	497	20	194	127	103	40	13
	100.0	4.0	39.0	25.6	20.7	8.0	2.6
在宅勤務	48	2	22	9	8	4	3
	100.0	4.2	45.8	18.8	16.7	8.3	6.3
無職	438	30	190	101	72	38	7
	100.0	6.8	43.4	23.1	16.4	8.7	1.6
学生	23	0	8	5	6	4	0
	100.0	0.0	34.8	21.7	26.1	17.4	0.0
その他	18	1	5	6	3	2	1
	100.0	5.6	27.8	33.3	16.7	11.1	5.6
無回答	25	0	9	10	6	0	0
	100.0	0.0	36.0	40.0	24.0	0.0	0.0
同居世帯人数							
1人(単身)	100	11	46	10	23	8	2
	100.0	11.0	46.0	10.0	23.0	8.0	2.0
2人	388	28	173	82	73	25	7
	100.0	7.2	44.6	21.1	18.8	6.4	1.8
3人	268	7	103	66	56	26	10
	100.0	2.6	38.4	24.6	20.9	9.7	3.7
4人	200	5	76	63	32	20	4
	100.0	2.5	38.0	31.5	16.0	10.0	2.0
5人以上	76	0	24	32	13	7	0
	100.0	0.0	31.6	42.1	17.1	9.2	0.0
無回答	17	2	6	5	1	2	1
	100.0	11.8	35.3	29.4	5.9	11.8	5.9

	n数	安いと思う	妥当な水準だと思う	高いと思う	あまり意識していない	わからない	無回答
全体	1,049	53	428	258	198	88	24
	100.0	5.1	40.8	24.6	18.9	8.4	2.3
住居形態							
一戸建て	675	26	283	176	116	56	18
	100.0	3.9	41.9	26.1	17.2	8.3	2.7
マンションや 社宅など集合住宅	361	27	139	76	81	32	6
	100.0	7.5	38.5	21.1	22.4	8.9	1.7
その他	4	0	2	1	1	0	0
	100.0	0.0	50.0	25.0	25.0	0.0	0.0
無回答	9	0	4	5	0	0	0
	100.0	0.0	44.4	55.6	0.0	0.0	0.0
給水方式							
直結給水	732	35	304	188	128	58	19
	100.0	4.8	41.5	25.7	17.5	7.9	2.6
受水槽給水	205	11	86	44	42	18	4
	100.0	5.4	42.0	21.5	20.5	8.8	2.0
わからない	91	6	29	21	26	9	0
	100.0	6.6	31.9	23.1	28.6	9.9	0.0
その他	0	0	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	21	1	9	5	2	3	1
	100.0	4.8	42.9	23.8	9.5	14.3	4.8
使用水量							
20m ³ 以下	101	15	48	7	21	6	4
	100.0	14.9	47.5	6.9	20.8	5.9	4.0
21~40m ³	345	24	159	54	77	26	5
	100.0	7.0	46.1	15.7	22.3	7.5	1.4
41~60m ³	262	2	101	85	43	27	4
	100.0	0.8	38.5	32.4	16.4	10.3	1.5
61~100m ³	94	0	27	47	11	8	1
	100.0	0.0	28.7	50.0	11.7	8.5	1.1
101m ³ 以上	19	1	8	5	1	1	3
	100.0	5.3	42.1	26.3	5.3	5.3	15.8
無回答	228	11	85	60	45	20	7
	100.0	4.8	37.3	26.3	19.7	8.8	3.1

(6) 水道料金が高いと感じる理由

問12で「3 高いと思う」とお答えの方にお伺いします。

問12-2 高いと感じる理由について、あてはまるものは何ですか。

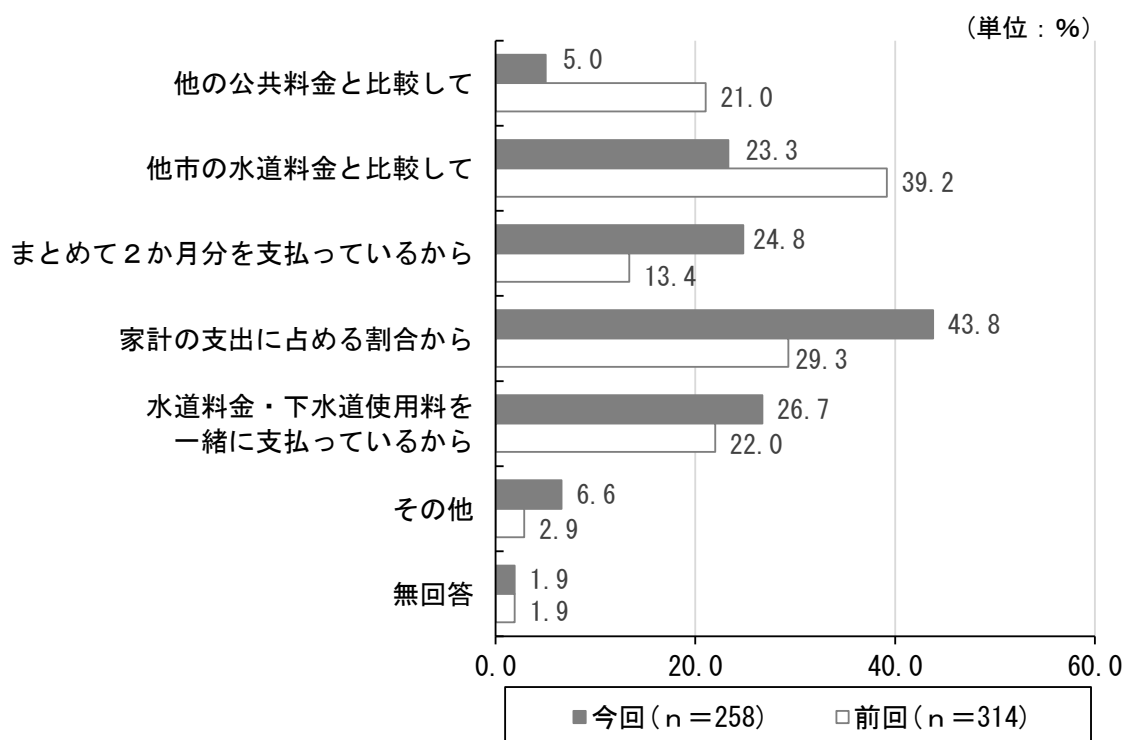
(○はいくつでも)

水道料金が高いと感じる理由についてみると、「家計の支出に占める割合から」が43.8%と最も高く、次いで「水道料金・下水道使用料を一緒に支払っているから」が26.7%、「まとめて2か月分を支払っているから」が24.8%となっている。

前回と比較すると、「家計の支出に占める割合から」が14.5ポイント、「まとめて2か月分を支払っているから」が11.4ポイント、「水道料金・下水道使用料を一緒に支払っているから」が4.7ポイントそれぞれ高くなっている。

一方、「他の公共料金と比較して」が16.0ポイント、「他市の水道料金と比較して」が15.9ポイント低くなっている。

■水道料金が高いと感じる理由(複数回答)



年齢別にみると、『70歳代』で「水道料金・下水道使用料を一緒に支払っているから」が最も高くなっている。

就業状況別にみると、『学生』で「まとめて2か月分を支払っているから」が、『在宅勤務』『その他』で「水道料金・下水道使用料を一緒に支払っているから」が最も高くなっている。

同居世帯人数別にみると、『1人（単身）』で「まとめて2か月分を支払っているから」が最も高くなっている。

■水道料金が高いと感じる理由

（複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n 数	て の 公 共 料 金 と 比 較 し	し 他 市 の 水 道 料 金 と 比 較 し	ま と め て 2 か 月 分 を 支 払 っ て い る か ら	合 計 の 支 出 に 占 め る 割 合	水 道 料 金 ・ 下 水 道 使 用 料 を 一 緒 に 支 払 っ て い る か ら	水 道 料 金 ・ 下 水 道 使 用 料 を 一 緒 に 支 払 っ て い る か ら	そ の 他	無 回 答
全 体	258 100.0	13 5.0	60 23.3	64 24.8	113 43.8	69 26.7	17 6.6	5 1.9	
年齢									
20歳代	22 100.0	0 0.0	5 22.7	9 40.9	10 45.5	2 9.1	0 0.0	0 0.0	
30歳代	32 100.0	1 3.1	9 28.1	6 18.8	16 50.0	6 18.8	4 12.5	0 0.0	
40歳代	32 100.0	1 3.1	7 21.9	5 15.6	22 68.8	8 25.0	3 9.4	0 0.0	
50歳代	53 100.0	3 5.7	13 24.5	10 18.9	27 50.9	16 30.2	3 5.7	1 1.9	
60歳代	54 100.0	2 3.7	17 31.5	16 29.6	15 27.8	15 27.8	2 3.7	1 1.9	
70歳代	48 100.0	4 8.3	6 12.5	12 25.0	14 29.2	17 35.4	5 10.4	2 4.2	
80歳以上	11 100.0	1 9.1	2 18.2	3 27.3	3 72.7	1 9.1	0 0.0	1 9.1	
無回答	6 100.0	1 16.7	1 16.7	3 50.0	3 16.7	1 66.7	0 0.0	0 0.0	
就業状況									
宅外で勤務	127 100.0	4 3.1	34 26.8	30 23.6	59 46.5	25 19.7	9 7.1	0 0.0	
在宅勤務	9 100.0	1 11.1	1 11.1	2 22.2	3 33.3	4 44.4	1 11.1	0 0.0	
無職	101 100.0	6 5.9	22 21.8	23 22.8	44 43.6	30 29.7	6 5.9	5 5.0	
学生	5 100.0	0 0.0	0 0.0	3 60.0	2 40.0	2 20.0	1 0.0	0 0.0	
その他	6 100.0	0 0.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	2 66.7	4 16.7	0 0.0	
無回答	10 100.0	2 20.0	2 20.0	3 30.0	3 30.0	5 50.0	0 0.0	0 0.0	
同居世帯人数									
1人（単身）	10 100.0	0 0.0	1 10.0	4 40.0	3 30.0	1 10.0	0 0.0	2 20.0	
2人	82 100.0	7 8.5	23 28.0	16 19.5	30 36.6	26 31.7	6 7.3	1 1.2	
3人	66 100.0	2 3.0	18 27.3	19 28.8	19 45.5	30 25.8	17 7.6	0 0.0	
4人	63 100.0	2 3.2	12 19.0	10 15.9	34 54.0	17 27.0	3 4.8	2 3.2	
5人以上	32 100.0	1 3.1	6 18.8	13 40.6	14 43.8	5 15.6	3 9.4	0 0.0	
無回答	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	

	n 数	て の 公 共 料 金 と 比 較 し	し 他 市 の 水 道 料 金 と 比 較 し	ま と め て 2 か 月 分 を 支 払 っ て い る か ら	合 計 の 支 出 に 占 め る 割 合	水 道 料 金 ・ 下 水 道 使 用 料 を 一 緒 に 支 払 っ て い る か ら	水 道 料 金 ・ 下 水 道 使 用 料 を 一 緒 に 支 払 っ て い る か ら	そ の 他	無 回 答
全 体	258 100.0	13 5.0	60 23.3	64 24.8	113 43.8	69 26.7	17 6.6	5 1.9	
住居形態									
一戸建て	176 100.0	7 4.0	42 23.9	44 25.0	77 43.8	41 23.3	13 7.4	3 1.7	
マンションや 社宅など集合住宅	76 100.0	5 6.6	17 22.4	18 23.7	34 44.7	24 31.6	4 5.3	2 2.6	
その他	1 100.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	4 80.0	0 0.0	0 0.0	
給水方式									
直結給水	188 100.0	8 4.3	43 22.9	48 25.5	79 42.0	47 25.0	12 6.4	5 2.7	
受水槽給水	44 100.0	3 6.8	13 29.5	7 15.9	20 45.5	15 34.1	3 6.8	0 0.0	
わからない	21 100.0	1 4.8	4 19.0	7 33.3	12 57.1	4 19.0	2 9.5	0 0.0	
その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	5 100.0	1 20.0	0 0.0	2 40.0	2 40.0	3 60.0	0 0.0	0 0.0	
使用水量									
20㎡以下	7 100.0	0 0.0	1 14.3	3 42.9	4 57.1	1 14.3	0 0.0	0 0.0	
21～40㎡	54 100.0	3 5.6	12 22.2	14 25.9	21 38.9	14 25.9	5 9.3	1 1.9	
41～60㎡	85 100.0	3 3.5	21 24.7	22 25.9	44 51.8	21 24.7	3 3.5	2 2.4	
61～100㎡	47 100.0	2 4.3	12 25.5	16 34.0	17 36.2	11 23.4	3 6.4	0 0.0	
101㎡以上	5 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 80.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	60 100.0	5 8.3	14 23.3	9 15.0	23 38.3	20 33.3	6 10.0	3 3.3	

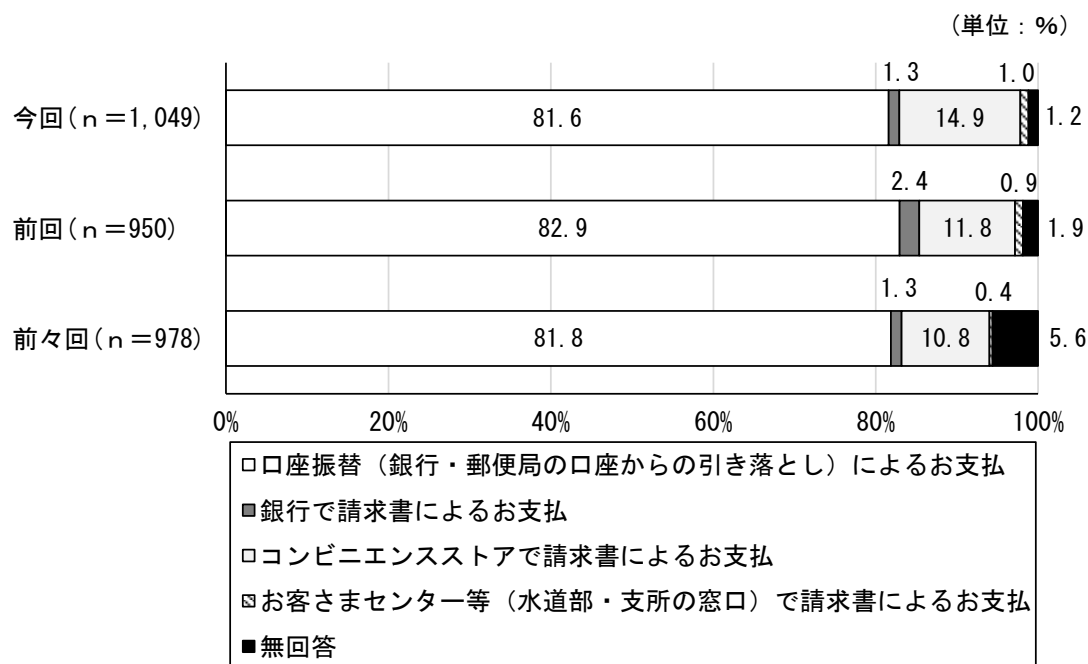
(7) 水道料金の支払い方法

問13 水道料金の支払について、最も多く利用されている方法は何ですか。
(○は1つだけ)

水道料金の支払い方法についてみると、「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」が81.6%と最も高く、次いで「コンビニエンスストアで請求書によるお支払」が14.9%、「銀行で請求書によるお支払」が1.3%となっている。

前回、前々回と比較すると、「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」がいずれも8割を超え、最も高いが、「コンビニエンスストアで請求書によるお支払」が経年的に高くなっている。

■水道料金の支払い方法(単数回答)



クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のほぼすべてのクロス区分で「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」が最も高くなっている。

■水道料金の支払い方法

（単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n 数	払 口座 からの 引き 落と し	銀 行 で 請 求 書 に よ る お 支 払	コ ン ピ ニ エ ン ス ス ト ア で 請 求 書 に よ る お 支 払	支 所 の 窓 口 ） で 請 求 書 に よ る お 支 払	お 客 さ ま セ ン タ ー 等 （ 水 道 部 ・ ） で 請 求 書 に よ る お 支 払	無 回 答
全 体	1,049 100.0	856 81.6	14 1.3	156 14.9	10 1.0	13 1.2	
年齢							
20歳代	70 100.0	53 75.7	2 2.9	15 21.4	0 0.0	0 0.0	
30歳代	123 100.0	82 66.7	1 0.8	36 29.3	2 1.6	2 1.6	
40歳代	141 100.0	114 80.9	1 0.7	23 16.3	2 1.4	1 0.7	
50歳代	183 100.0	152 83.1	4 2.2	23 12.6	1 0.5	3 1.6	
60歳代	215 100.0	176 81.9	3 1.4	34 15.8	0 0.0	2 0.9	
70歳代	220 100.0	189 85.9	2 0.9	21 9.5	4 1.8	4 1.8	
80歳以上	84 100.0	80 95.2	1 1.2	2 2.4	0 0.0	1 1.2	
無回答	13 100.0	10 76.9	0 0.0	2 15.4	1 7.7	0 0.0	
就業状況							
宅外で勤務	497 100.0	381 76.7	8 1.6	94 18.9	7 1.4	7 1.4	
在宅勤務	48 100.0	38 79.2	1 2.1	7 14.6	0 0.0	2 4.2	
無職	438 100.0	383 87.4	3 0.7	45 10.3	3 0.7	4 0.9	
学生	23 100.0	19 82.6	2 8.7	2 8.7	0 0.0	0 0.0	
その他	18 100.0	17 94.4	0 0.0	1 5.6	0 0.0	0 0.0	
無回答	25 100.0	18 72.0	0 0.0	7 28.0	0 0.0	0 0.0	
同居世帯人数							
1人（単身）	100 100.0	74 74.0	3 3.0	21 21.0	1 1.0	1 1.0	
2人	388 100.0	332 85.6	3 0.8	44 11.3	3 0.8	6 1.5	
3人	268 100.0	218 81.3	3 1.1	39 14.6	4 1.5	4 1.5	
4人	200 100.0	161 80.5	3 1.5	33 16.5	1 0.5	2 1.0	
5人以上	76 100.0	57 75.0	2 2.6	16 21.1	1 1.3	0 0.0	
無回答	17 100.0	14 82.4	0 0.0	3 17.6	0 0.0	0 0.0	

	n 数	払 口座 からの 引き 落と し	銀 行 で 請 求 書 に よ る お 支 払	コ ン ピ ニ エ ン ス ス ト ア で 請 求 書 に よ る お 支 払	支 所 の 窓 口 ） で 請 求 書 に よ る お 支 払	お 客 さ ま セ ン タ ー 等 （ 水 道 部 ・ ） で 請 求 書 に よ る お 支 払	無 回 答
全 体	1,049 100.0	856 81.6	14 1.3	156 14.9	10 1.0	13 1.2	
住居形態							
一戸建て	675 100.0	581 86.1	5 0.7	74 11.0	4 0.6	11 1.6	
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	267 74.0	9 2.5	78 21.6	5 1.4	2 0.6	
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	1 25.0	0 0.0	
無回答	9 100.0	7 77.8	0 0.0	2 22.2	0 0.0	0 0.0	
給水方式							
直結給水	732 100.0	628 85.8	6 0.8	80 10.9	6 0.8	12 1.6	
受水槽給水	205 100.0	154 75.1	6 2.9	43 21.0	1 0.5	1 0.5	
わからない	91 100.0	58 63.7	2 2.2	28 30.8	3 3.3	0 0.0	
その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
無回答	21 100.0	16 76.2	0 0.0	5 23.8	0 0.0	0 0.0	
使用水量							
20㎡以下	101 100.0	75 74.3	0 0.0	22 21.8	2 2.0	2 2.0	
21～40㎡	345 100.0	287 83.2	7 2.0	49 14.2	0 0.0	2 0.6	
41～60㎡	262 100.0	217 82.8	1 0.4	41 15.6	1 0.4	2 0.8	
61～100㎡	94 100.0	81 86.2	1 1.1	9 9.6	3 3.2	0 0.0	
101㎡以上	19 100.0	14 73.7	0 0.0	4 21.1	0 0.0	1 5.3	
無回答	228 100.0	182 79.8	5 2.2	31 13.6	4 1.8	6 2.6	

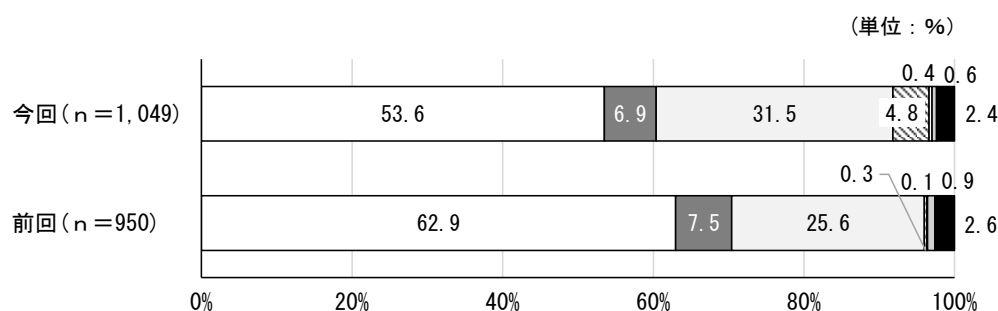
(8) クレジットカード等での支払いが可能になった時の支払い方法

問 14 水道料金の支払方法について、問 13 にあげた支払方法に加えてクレジットカード・スマートフォン決済・Pay-easy（ペイジー）などでの支払いが可能となった場合、あなたはどの方法を最も利用したいと思いますか。（○は1つだけ）

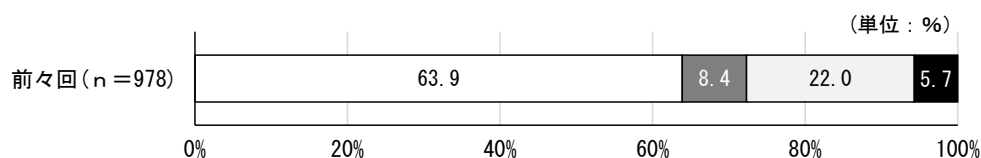
クレジットカード等での支払いが可能になった時の支払い方法についてみると、「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」が53.6%と最も高く、次いで「クレジットカードによるお支払」が31.5%、「請求書（銀行、コンビニエンスストア、お客さまセンター等）によるお支払」が6.9%となっている。

前回、前々回と比較すると、「クレジットカードによるお支払」が経年的に高くなっており、「口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払」が経年的に低くなっている。

■クレジットカード等での支払いが可能になった時の支払い方法（単数回答）



- 口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払
- 請求書（銀行、コンビニエンスストア、お客さまセンター等）によるお支払
- クレジットカードによるお支払
- ▣ スマートフォン決済によるお支払
- Pay-easy（ペイジー）によるお支払
- その他
- 無回答



- 口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払
- 請求書（銀行、コンビニエンスストア、お客さまセンター等）によるお支払
- クレジットカードによるお支払
- 無回答

クロス項目別にみると、年齢別の『30歳代』『40歳代』、就業状況別の『宅外で勤務』、同居世帯人数別の『4人』では「クレジットカードによるお支払」が最も高くなっている。

住居形態別の『その他』では「請求書（銀行、コンビニエンスストア、お客さまセンター等）によるお支払」が最も高くなっている。

■クレジットカード等での支払いが可能になった時の支払い方法

（単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n 数	口座 振替 (銀行・ 郵便局の 口座から の引)	請求書 (銀行・ コンビニエ ンスストア、 お客さまセ ンター等)に よるお支払	クレ ジット カード によるお 支払	スマ ート フォ ン決 済に よるお 支払	支 払 y - e a s y (ペ イ ジ ー) に よ る お 支 払	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	562 53.6	72 6.9	330 31.5	50 4.8	4 0.4	6 0.6	25 2.4
年齢								
20歳代	70 100.0	32 45.7	2 2.9	24 34.3	10 14.3	2 2.9	0 0.0	0 0.0
30歳代	123 100.0	25 20.3	3 2.4	76 61.8	16 13.0	0 0.0	0 0.0	3 2.4
40歳代	141 100.0	50 35.5	8 5.7	70 49.6	11 7.8	1 0.7	0 0.0	1 0.7
50歳代	183 100.0	85 46.4	12 6.6	77 42.1	6 3.3	0 0.0	0 0.0	3 1.6
60歳代	215 100.0	124 57.7	21 9.8	56 26.0	5 2.3	1 0.5	4 1.9	4 1.9
70歳代	220 100.0	162 73.6	21 9.5	22 10.0	1 0.5	0 0.0	2 0.9	12 5.5
80歳以上	84 100.0	77 91.7	2 2.4	2 2.4	1 1.2	0 0.0	0 0.0	2 2.4
無回答	13 100.0	7 53.8	3 23.1	3 23.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
就業状況								
宅外で勤務	497 100.0	207 41.6	28 5.6	215 43.3	34 6.8	2 0.4	2 0.4	9 1.8
在宅勤務	48 100.0	24 50.0	3 6.3	16 33.3	3 6.3	0 0.0	0 0.0	2 4.2
無職	438 100.0	293 66.9	36 8.2	81 18.5	9 2.1	1 0.2	4 0.9	14 3.2
学生	23 100.0	15 65.2	0 0.0	5 21.7	2 8.7	1 4.3	0 0.0	0 0.0
その他	18 100.0	13 72.2	1 5.6	4 22.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	25 100.0	10 40.0	4 16.0	9 36.0	2 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
同居世帯人数								
1人(単身)	100 100.0	52 52.0	12 12.0	27 27.0	7 7.0	0 0.0	1 1.0	1 1.0
2人	388 100.0	250 64.4	19 4.9	91 23.5	9 2.3	1 0.3	4 1.0	14 3.6
3人	268 100.0	140 52.2	19 7.1	92 34.3	10 3.7	1 0.4	1 0.4	5 1.9
4人	200 100.0	78 39.0	12 6.0	90 45.0	14 7.0	2 1.0	0 0.0	4 2.0
5人以上	76 100.0	30 39.5	7 9.2	28 36.8	10 13.2	0 0.0	0 0.0	1 1.3
無回答	17 100.0	12 70.6	3 17.6	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住居形態								
一戸建て	675 100.0	391 57.9	33 4.9	196 29.0	30 4.4	3 0.4	3 0.4	19 2.8
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	164 45.4	34 9.4	133 36.8	20 5.5	1 0.3	3 0.8	6 1.7
その他	4 100.0	1 25.0	0 75.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	9 100.0	6 66.7	2 22.2	1 11.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
給水方式								
直結給水	732 100.0	426 58.2	42 5.7	209 28.6	28 3.8	3 0.4	3 0.4	21 2.9
受水槽給水	205 100.0	88 42.9	18 8.8	84 41.0	11 5.4	0 0.0	0 1.0	2 1.0
わからない	91 100.0	38 41.8	8 8.8	34 37.4	8 8.8	1 1.1	1 1.1	1 1.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	10 47.6	4 19.0	3 14.3	3 14.3	0 0.0	0 0.0	1 4.8
使用水量								
20㎡以下	101 100.0	53 52.5	6 5.9	30 29.7	8 7.9	0 0.0	1 1.0	3 3.0
21~40㎡	345 100.0	175 50.7	21 6.1	126 36.5	11 3.2	2 0.6	4 1.2	6 1.7
41~60㎡	262 100.0	137 52.3	13 5.0	92 35.1	16 6.1	0 0.0	0 0.0	4 1.5
61~100㎡	94 100.0	48 51.1	7 7.4	30 31.9	5 5.3	0 0.0	0 0.0	4 4.3
101㎡以上	19 100.0	11 57.9	3 15.8	4 21.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 5.3
無回答	228 100.0	138 60.5	22 9.6	48 21.1	10 4.4	2 0.9	1 0.4	7 3.7

(9) クレジットカード等の導入にかかる費用負担への考え

問14で「3 クレジットカードによるお支払」「4 スマートフォン決済によるお支払」「5 Pay-easy（ペイジー）によるお支払」とお答えの方にお伺いします。

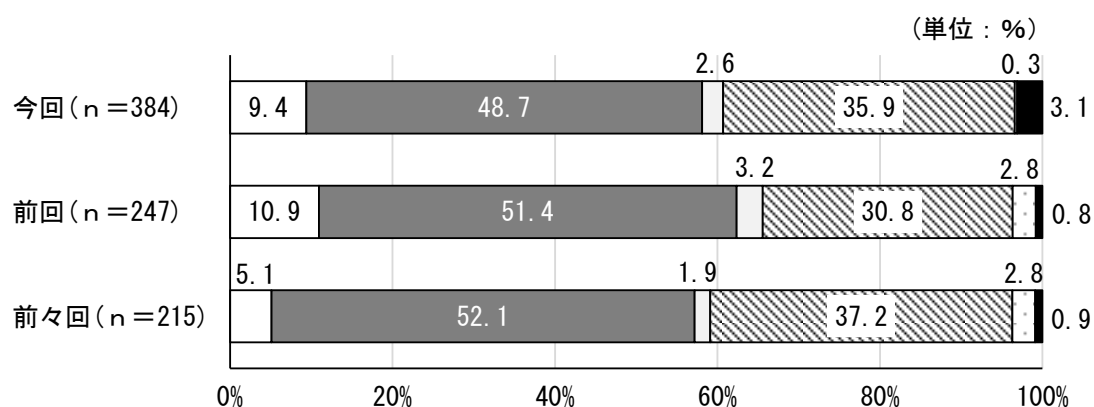
問14-2 クレジットカードやスマートフォン決済等による料金支払を導入するには、システムの構築や運営するための費用が必要です。これらクレジットカードやスマートフォン決済等による料金支払の導入にかかる費用負担について、どう思われますか。（○は1つだけ）

クレジットカード等の導入にかかる費用負担への考えについてみると、「水道料金に影響がないなら導入すべき」が48.7%と最も高く、次いで「水道料金の値上げになるなら導入すべきではない」が35.9%、「費用負担に関わらず導入すべき」が9.4%になっている。

前回、前々回と比較すると、「水道料金に影響がないなら導入すべき」が経年的に低くなっている。

「水道料金の値上げになるなら導入すべきではない」は前回と比較すると、4.2ポイント高くなっている。

■クレジットカード等の導入にかかる費用負担への考え（単数回答）



- 費用負担に関わらず導入すべき
- 水道料金に影響がないなら導入すべき
- クレジットカード等を利用する使用者に負担を求めて導入すべき
- ▨ 水道料金の値上げになるなら導入すべきではない
- その他
- 無回答

クロス項目別に「水道料金の値上げになるなら導入すべきではない」に着目してみると、年齢では『60歳代』以上で最も高くなっている。

■クレジットカード等の導入にかかる費用負担への考え

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	費用負担に関わらず導入すべき	水道料金に影響がないなら導入すべき	クレジットカード等を利用して導入すべき	水道料金の値上げになるなら導入すべきでない	その他	無回答
全体	384 100.0	36 9.4	187 48.7	10 2.6	138 35.9	1 0.3	12 3.1
年齢							
20歳代	36 100.0	5 13.9	18 50.0	0 0.0	12 33.3	0 0.0	1 2.8
30歳代	92 100.0	10 10.9	50 54.3	4 4.3	27 29.3	0 0.0	1 1.1
40歳代	82 100.0	7 8.5	43 52.4	5 6.1	24 29.3	0 0.0	3 3.7
50歳代	83 100.0	6 7.2	42 50.6	1 1.2	33 39.8	0 0.0	1 1.2
60歳代	62 100.0	8 12.9	22 35.5	0 0.0	26 41.9	1 1.6	5 8.1
70歳代	23 100.0	0 0.0	10 43.5	0 0.0	12 52.2	0 0.0	1 4.3
80歳以上	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
無回答	3 100.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0
就業状況							
宅外で勤務	251 100.0	22 8.8	126 50.2	6 2.4	88 35.1	1 0.4	8 3.2
在宅勤務	19 100.0	2 10.5	9 47.4	1 5.3	7 36.8	0 0.0	0 0.0
無職	91 100.0	8 8.8	41 45.1	3 3.3	35 38.5	0 0.0	4 4.4
学生	8 100.0	3 37.5	4 50.0	0 0.0	1 12.5	0 0.0	0 0.0
その他	4 100.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
無回答	11 100.0	0 0.0	6 54.5	0 0.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0
同居世帯人数							
1人(単身)	34 100.0	7 20.6	13 38.2	1 2.9	12 35.3	0 0.0	1 2.9
2人	101 100.0	11 10.9	42 41.6	1 1.0	41 40.6	1 1.0	5 5.0
3人	103 100.0	3 2.9	54 52.4	3 2.9	39 37.9	0 0.0	4 3.9
4人	106 100.0	10 9.4	56 52.8	2 1.9	36 34.0	0 0.0	2 1.9
5人以上	38 100.0	5 13.2	22 57.9	3 7.9	8 21.1	0 0.0	0 0.0
無回答	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0

	n 数	費用負担に関わらず導入すべき	水道料金に影響がないなら導入すべき	クレジットカード等を利用して導入すべき	水道料金の値上げになるなら導入すべきでない	その他	無回答
全体	384 100.0	36 9.4	187 48.7	10 2.6	138 35.9	1 0.3	12 3.1
住居形態							
一戸建て	229 100.0	24 10.5	105 45.9	5 2.2	87 38.0	1 0.4	7 3.1
マンションや 社宅など集合住宅	154 100.0	12 7.8	82 53.2	5 3.2	50 32.5	0 0.0	5 3.2
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0
給水方式							
直結給水	240 100.0	25 10.4	112 46.7	5 2.1	90 37.5	1 0.4	7 2.9
受水槽給水	95 100.0	4 4.2	48 50.5	5 5.3	35 36.8	0 0.0	3 3.2
わからない	43 100.0	6 14.0	24 55.8	0 0.0	11 25.6	0 0.0	2 4.7
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	6 100.0	1 16.7	3 50.0	0 0.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0
使用水量							
20㎡以下	38 100.0	7 18.4	16 42.1	1 2.6	12 31.6	0 0.0	2 5.3
21～40㎡	139 100.0	14 10.1	62 44.6	3 2.2	53 38.1	1 0.7	6 4.3
41～60㎡	108 100.0	5 4.6	63 58.3	2 1.9	37 34.3	0 0.0	1 0.9
61～100㎡	35 100.0	3 8.6	17 48.6	3 8.6	12 34.3	0 0.0	0 0.0
101㎡以上	4 100.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0
無回答	60 100.0	7 11.7	27 45.0	1 1.7	22 36.7	0 0.0	3 5.0

3-5. ご家庭の水道の使用について

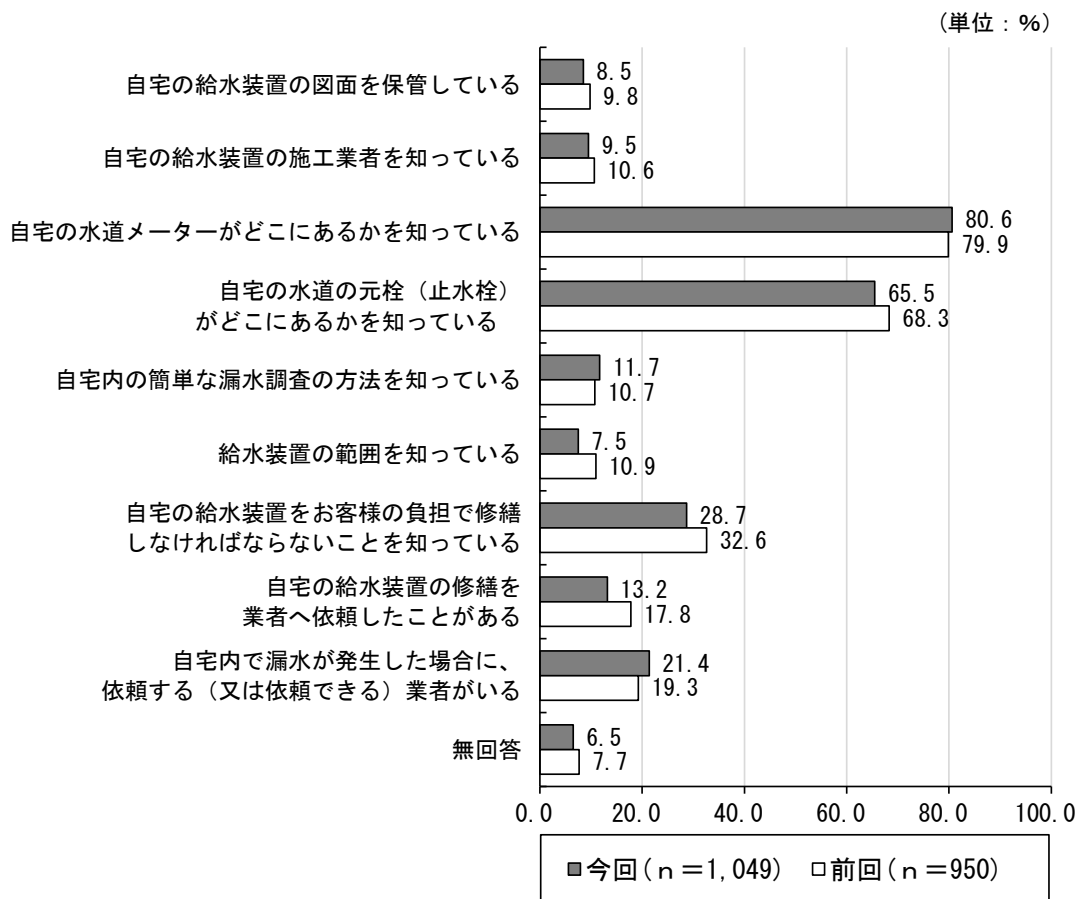
(1) 家庭の給水装置について

問 15 ご家庭の給水装置（※）について、あてはまる内容を選んでください。（〇はいくつでも）

家庭の給水装置についてみると、「自宅の水道メーターがどこにあるかを知っている」が80.6%と最も高く、次いで「自宅の水道の元栓（止水栓）がどこにあるかを知っている」が65.5%、「自宅の給水装置をお客様の負担で修繕しなければならないことを知っている」が28.7%となっている。

前回と比較すると、上位3位についてほぼ同じ回答割合となっている。

■家庭の給水装置について（複数回答）



クロス項目別についてみると、いずれのクロス項目、クロス区分とも全体とほぼ同様に「自宅の水道メーターがどこにあるかを知っている」が最も高くなっているが、年齢別の『80歳代以上』だけが「自宅の水道の元栓（止水栓）がどこにあるかを知っている」が最も高くなっている。

■家庭の給水装置について

（複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量）

	n 数	自 宅 の 給 水 装 置 の 図 面 を 保 管 し て い る	自 宅 の 給 水 装 置 の 施 工 業 者 を 知 っ て い る	自 宅 の 水 道 メ ー タ ー が ど こ に あ る か を 知 っ て い る	自 宅 の 水 道 の 元 栓 （ 止 水 栓 ） が ど こ に あ る か を 知 っ て い る	自 宅 内 の 簡 単 な 漏 水 調 査 の 方 法 を 知 っ て い る	給 水 装 置 の 範 囲 を 知 っ て い る	自 宅 の 給 水 装 置 を お 客 様 の 負 担 で 修 繕 し な け れ ば な ら な い こ と を 知 っ て い る	自 宅 の 給 水 装 置 の 修 繕 を 業 者 へ 依 頼 し た こ と が あ る	自 宅 内 で 漏 水 が 発 生 し た 場 合 に 、 依 頼 す る （ 又 は 依 頼 で き る ） 業 者 が 居 る	無 回 答	
全 体	1,049 100.0	89 8.5	100 9.5	846 80.6	687 65.5	123 11.7	79 7.5	301 28.7	138 13.2	224 21.4	68 6.5	
年齢												
20歳代	70 100.0	5 7.1	4 5.7	48 68.6	31 44.3	3 4.3	5 7.1	10 14.3	9 12.9	14 20.0	5 7.1	
30歳代	123 100.0	10 8.1	8 6.5	72 58.5	46 37.4	8 6.5	5 4.1	19 15.4	8 6.5	29 23.6	17 13.8	
40歳代	141 100.0	14 9.9	15 10.6	111 78.7	77 54.6	12 8.5	6 4.3	34 24.1	7 5.0	26 18.4	9 6.4	
50歳代	183 100.0	20 10.9	12 6.6	142 77.6	105 57.4	17 9.3	7 3.8	48 26.2	16 8.7	36 19.7	15 8.2	
60歳代	215 100.0	21 9.8	20 9.3	189 87.9	164 76.3	28 13.0	18 8.4	56 26.0	35 16.3	43 20.0	9 4.2	
70歳代	220 100.0	17 7.7	31 14.1	198 90.0	179 81.4	34 15.5	28 12.7	88 40.0	45 20.5	56 25.5	9 4.1	
80歳以上	84 100.0	2 2.4	8 9.5	75 89.3	78 92.9	20 23.8	9 10.7	42 50.0	14 16.7	18 21.4	3 3.6	
無回答	13 100.0	0 0.0	2 15.4	11 84.6	7 53.8	1 7.7	1 7.7	4 30.8	4 30.8	2 15.4	1 7.7	
就業状況												
宅外で勤務	497 100.0	46 9.3	43 8.7	383 77.1	286 57.5	46 9.3	25 5.0	110 22.1	43 8.7	95 19.1	39 7.8	
在宅勤務	48 100.0	7 14.6	2 4.2	34 70.8	26 54.2	8 16.7	4 8.3	10 20.8	5 10.4	14 29.2	4 8.3	
無職	438 100.0	35 8.0	47 10.7	380 86.8	340 77.6	64 14.6	44 10.0	161 36.8	77 17.6	101 23.1	19 4.3	
学生	23 100.0	0 0.0	3 13.0	13 56.5	10 43.5	0 0.0	0 0.0	3 13.0	2 8.7	3 13.0	3 13.0	
その他	18 100.0	0 0.0	2 11.1	16 88.9	11 61.1	3 16.7	3 16.7	8 44.4	5 27.8	2 11.1	1 5.6	
無回答	25 100.0	1 4.0	3 12.0	20 80.0	14 56.0	2 8.0	3 12.0	9 36.0	6 24.0	9 36.0	2 8.0	
同居世帯人数												
1人（単身）	100 100.0	0 0.0	4 4.0	70 70.0	54 54.0	13 13.0	0 0.0	18 18.0	14 14.0	25 25.0	13 13.0	
2人	388 100.0	31 8.0	32 8.2	332 85.6	287 74.0	43 11.1	35 9.0	116 29.9	55 14.2	83 21.4	20 5.2	
3人	268 100.0	28 10.4	35 13.1	217 81.0	169 63.1	35 13.1	20 7.5	90 33.6	33 12.3	57 21.3	16 6.0	
4人	200 100.0	23 11.5	16 8.0	151 75.5	119 59.5	22 11.0	16 8.0	46 23.0	24 12.0	41 20.5	15 7.5	
5人以上	76 100.0	6 7.9	11 14.5	60 78.9	46 60.5	8 10.5	5 6.6	24 31.6	9 11.8	16 21.1	3 3.9	
無回答	17 100.0	1 5.9	2 11.8	16 94.1	12 70.6	2 11.8	3 17.6	7 41.2	3 17.6	2 11.8	1 5.9	

(つづき)

	n 数	自 宅 の 給 水 装 置 の 図 面 を 保 管 し て い る	自 宅 の 給 水 装 置 の 施 工 業 者 を 知 っ て い る	自 宅 の 水 道 メ ー タ ー が ど こ に あ る か を 知 っ て い る	自 宅 の 水 道 の 元 栓 (止 水 栓) が ど こ に あ る か を 知 っ て い る	自 宅 内 の 簡 単 な 漏 水 調 査 の 方 法 を 知 っ て い る	給 水 装 置 の 範 囲 を 知 っ て い る	自 宅 の 給 水 装 置 を お 客 様 の 負 担 で 修 繕 し な け れ ば な ら な い こ と を 知 っ て い る	自 宅 の 給 水 装 置 の 修 繕 を 業 者 へ 依 頼 し た こ と が あ る	自 宅 内 で 漏 水 が 発 生 し た 場 合 に 、 依 頼 す る (又 は 依 頼 で き る) 業 者 が 居 る	無 回 答
全 体	1,049 100.0	89 8.5	100 9.5	846 80.6	687 65.5	123 11.7	79 7.5	301 28.7	138 13.2	224 21.4	68 6.5
住居形態											
一戸建て	675 100.0	80 11.9	77 11.4	576 85.3	485 71.9	97 14.4	60 8.9	229 33.9	108 16.0	136 20.1	32 4.7
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	9 2.5	22 6.1	258 71.5	195 54.0	25 6.9	18 5.0	68 18.8	29 8.0	86 23.8	35 9.7
その他	4 100.0	0 0.0	0 0.0	3 75.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0
無回答	9 100.0	0 0.0	1 11.1	9 100.0	6 66.7	0 0.0	1 11.1	4 44.4	1 11.1	1 11.1	0 0.0
給水方式											
直結給水	732 100.0	81 11.1	79 10.8	626 85.5	530 72.4	100 13.7	66 9.0	249 34.0	115 15.7	158 21.6	35 4.8
受水槽給水	205 100.0	4 2.0	12 5.9	141 68.8	109 53.2	14 6.8	10 4.9	39 19.0	14 6.8	43 21.0	20 9.8
わからない	91 100.0	4 4.4	8 8.8	62 68.1	38 41.8	7 7.7	2 2.2	8 8.8	7 7.7	22 24.2	11 12.1
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	0 0.0	1 4.8	17 81.0	10 47.6	2 9.5	1 4.8	5 23.8	2 9.5	1 4.8	2 9.5
使用水量											
20㎡以下	101 100.0	5 5.0	8 7.9	78 77.2	62 61.4	14 13.9	5 5.0	26 25.7	14 13.9	23 22.8	9 8.9
21～40㎡	345 100.0	35 10.1	30 8.7	282 81.7	235 68.1	42 12.2	25 7.2	106 30.7	45 13.0	72 20.9	19 5.5
41～60㎡	262 100.0	29 11.1	29 11.1	226 86.3	180 68.7	29 11.1	20 7.6	84 32.1	34 13.0	51 19.5	3 1.1
61～100㎡	94 100.0	9 9.6	12 12.8	79 84.0	67 71.3	20 21.3	15 16.0	32 34.0	16 17.0	25 26.6	1 1.1
101㎡以上	19 100.0	3 15.8	3 15.8	15 78.9	13 68.4	4 21.1	5 26.3	9 47.4	6 31.6	4 21.1	1 5.3
無回答	228 100.0	8 3.5	18 7.9	166 72.8	130 57.0	14 6.1	9 3.9	44 19.3	23 10.1	49 21.5	35 15.4

3-6. 水道に関する広報活動・情報提供について

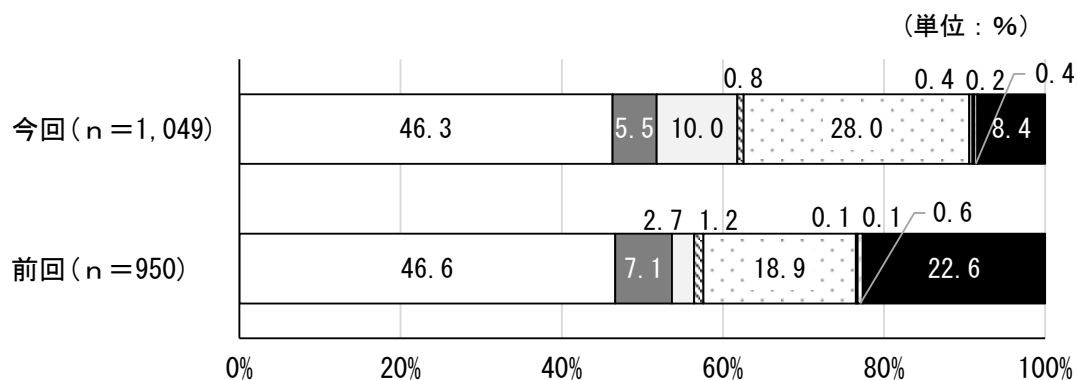
(1) 受取りやすい情報発信の媒体

問 16 水道部からの情報発信について、どのような媒体で（もしくは機会に）発信があれば、情報を受け取りやすいと思いますか。（〇は1つだけ）

受取りやすい情報発信の媒体についてみると、「広報誌「たかつき DAYS」」が 46.3%と最も高く、次いで「検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」」が 28.0%、「LINE や X（旧 Twitter）などの SNS」が 10.0%となっている。

前回と比較すると、「広報誌「たかつき DAYS」」はほぼ同率で最も高いが、「検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」」が 9.1 ポイント高くなっている。また、「LINE や X（旧 Twitter）などの SNS」は 7.3 ポイント高くなっている。

■受取りやすい情報発信の媒体（単数回答）



- 広報誌「たかつき DAYS」
- 高槻市ホームページ
- LINE や X（旧 Twitter）などの SNS
- ケーブルテレビ
- 検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」
- 参加型のイベント
- ウォータープラザ、施設見学会、イベントなど
- その他
- 無回答

クロス項目別にみると、年齢別の『20歳代』では「LINE や X (旧 Twitter) などの SNS」が、就業状況別では、『その他』で「検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」が、「広報誌「たかつき DAYS」」と並んで最も高くなっている。

■受取りやすい情報発信の媒体

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	広 報 誌 「 た か つ き D A Y S 」	高 槻 市 ホ ー ム ペ ー ジ	S T W I T T E R 」 な ど の S N S	L I N E や X (旧 T w i t t e r)	ケ ー ブ ル テ レ ビ	の 投 函 し て い る 「 ご 使 用 水 量 等 の お 知 ら せ 」	検 針 時 に 各 ご 家 庭 の ポ ス ト に 投 函 し て い る 「 ご 使 用 水 量 等 の お 知 ら せ 」	参 加 型 の イ ベ ン ト	ウ オ ー タ ー プ ラ ザ 、 施 設 見 学 会 、 イ ベ ン ト な ど	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	486 46.3	58 5.5	105 10.0	8 0.8	294 28.0	4 0.4	2 0.2	4 0.4	88 8.4		
年齢												
20歳代	70 100.0	20 28.6	4 5.7	29 41.4	0 0.0	15 21.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	1 1.4		
30歳代	123 100.0	58 47.2	6 4.9	21 17.1	0 0.0	27 22.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	10 8.1		
40歳代	141 100.0	62 44.0	12 8.5	19 13.5	1 0.7	33 23.4	2 1.4	1 0.7	2 1.4	9 6.4		
50歳代	183 100.0	82 44.8	10 5.5	21 11.5	0 0.0	52 28.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	18 9.8		
60歳代	215 100.0	110 51.2	14 6.5	11 5.1	5 2.3	54 25.1	0 0.0	1 0.5	1 0.5	19 8.8		
70歳代	220 100.0	109 49.5	9 4.1	2 0.9	2 0.9	78 35.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	19 8.6		
80歳以上	84 100.0	40 47.6	3 3.6	1 1.2	0 0.0	31 36.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 10.7		
無回答	13 100.0	5 38.5	0 0.0	1 7.7	0 0.0	4 30.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 23.1		
就業状況												
宅外で勤務	497 100.0	222 44.7	34 6.8	70 14.1	5 1.0	122 24.5	3 0.6	1 0.2	2 0.4	38 7.6		
在宅勤務	48 100.0	21 43.8	3 6.3	3 6.3	1 2.1	14 29.2	0 0.0	1 2.1	0 0.0	5 10.4		
無職	438 100.0	219 50.0	19 4.3	18 4.1	2 0.5	141 32.2	1 0.2	0 0.0	1 0.2	37 8.4		
学生	23 100.0	9 39.1	2 8.7	10 43.5	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.3		
その他	18 100.0	7 38.9	0 0.0	1 5.6	0 0.0	7 38.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 16.7		
無回答	25 100.0	8 32.0	0 0.0	3 12.0	0 0.0	9 36.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0	4 16.0		
同居世帯人数												
1人(単身)	100 100.0	38 38.0	13 13.0	11 11.0	1 1.0	29 29.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	7 7.0		
2人	388 100.0	185 47.7	19 4.9	25 6.4	6 1.5	111 28.6	0 0.0	0 0.0	2 0.5	40 10.3		
3人	268 100.0	131 48.9	11 4.1	31 11.6	1 0.4	72 26.9	1 0.4	0 0.0	1 0.4	20 7.5		
4人	200 100.0	90 45.0	12 6.0	24 12.0	0 0.0	57 28.5	2 1.0	1 0.5	1 0.5	13 6.5		
5人以上	76 100.0	34 44.7	3 3.9	13 17.1	0 0.0	19 25.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	6 7.9		
無回答	17 100.0	8 47.1	0 0.0	1 5.9	0 0.0	6 35.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 11.8		

(つづき)

	n 数	広 報 誌 「 た か つ き D A Y S 」	高 槻 市 ホ ー ム ペ ー ジ	S T L I N E や X (旧 T w i t t e r) な ど の S N S	ケ ー プ ル テ レ ビ	検 針 時 に 各 ご 家 庭 の ポ ス ト に 投 函 し て い る 「 ご 使 用 水 量 等 の お 知 ら せ 」	参 加 型 の イ ベ ン ト	ウ オ ー タ ー プ ラ ザ 、 施 設 見 学 会 、 イ ベ ン ト な ど	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	486 46.3	58 5.5	105 10.0	8 0.8	294 28.0	4 0.4	2 0.2	4 0.4	88 8.4

住居形態

一戸建て	675 100.0	308 45.6	37 5.5	64 9.5	3 0.4	202 29.9	2 0.3	1 0.1	3 0.4	55 8.1
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	172 47.6	21 5.8	40 11.1	5 1.4	88 24.4	1 0.3	1 0.3	1 0.3	32 8.9
その他	4 100.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	9 100.0	4 44.4	0 0.0	1 11.1	0 0.0	3 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1

給水方式

直結給水	732 100.0	341 46.6	36 4.9	64 8.7	7 1.0	221 30.2	2 0.3	1 0.1	3 0.4	57 7.8
受水槽給水	205 100.0	103 50.2	11 5.4	28 13.7	0 0.0	43 21.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 9.8
わからない	91 100.0	35 38.5	11 12.1	11 12.1	1 1.1	22 24.2	2 2.2	1 1.1	1 1.1	7 7.7
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	7 33.3	0 0.0	2 9.5	0 0.0	8 38.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 19.0

使用水量

20㎡以下	101 100.0	40 39.6	9 8.9	11 10.9	0 0.0	32 31.7	0 0.0	0 0.0	1 1.0	8 7.9
21～40㎡	345 100.0	158 45.8	20 5.8	41 11.9	0 0.0	99 28.7	2 0.6	0 0.0	2 0.6	23 6.7
41～60㎡	262 100.0	125 47.7	19 7.3	29 11.1	2 0.8	69 26.3	0 0.0	1 0.4	0 0.0	17 6.5
61～100㎡	94 100.0	43 45.7	3 3.2	6 6.4	0 0.0	31 33.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	11 11.7
101㎡以上	19 100.0	7 36.8	2 10.5	3 15.8	0 0.0	4 21.1	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5
無回答	228 100.0	113 49.6	5 2.2	15 6.6	6 2.6	59 25.9	1 0.4	1 0.4	1 0.4	27 11.8

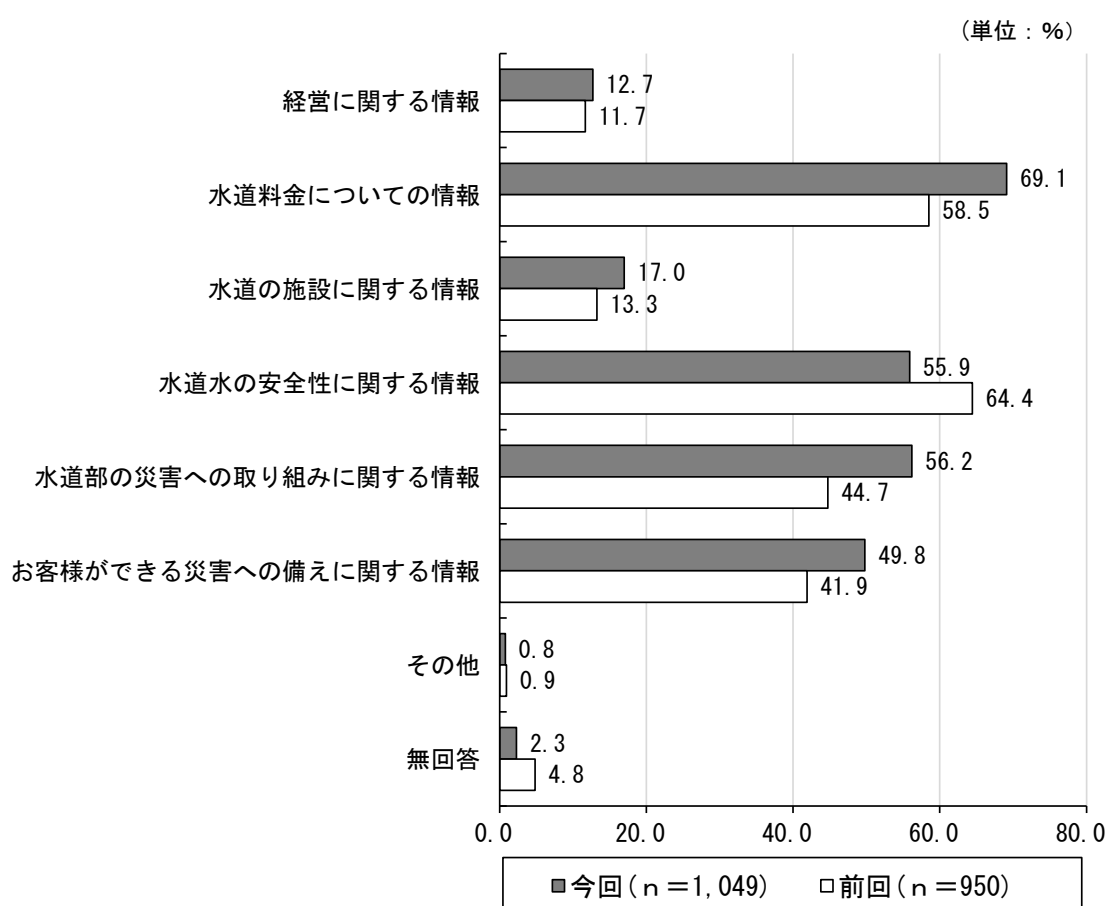
(2) 興味のある情報発信の内容

問 17 水道部が今後、発信する情報として、どのような内容に興味がありますか。(〇はいくつでも)

興味のある情報発信の内容についてみると、「水道料金についての情報」が69.1%と最も高く、次いで「水道部の災害への取り組みに関する情報」が56.2%、「水道水の安全性に関する情報」が55.9%となっている。

前回と比較すると、「水道料金についての情報」が10.6ポイント、「水道部の災害への取り組みに関する情報」が11.5ポイント、それぞれ高くなっている。

■興味のある情報発信の内容(複数回答)



クロス項目別にみると、年齢別の『80歳代以上』と同居世帯人数別の『1人(単身)』で「水道水の安全性に関する情報」が、最も高くなっている。

■興味のある情報発信の内容

(複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	経 営 に 関 する 情 報	報 道 料 金 に つ い て の 情 報	報 道 の 施 設 に 関 する 情 報	る 水 道 水 の 安 全 性 に 関 す る 情 報	み 水 道 部 の 災 害 へ の 取 組 み に 関 する 情 報	備 お 客 様 が で き る 災 害 の 備 え に 関 する 情 報	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	133 12.7	725 69.1	178 17.0	586 55.9	590 56.2	522 49.8	8 0.8	24 2.3
年齢									
20歳代	70 100.0	5 7.1	55 78.6	9 12.9	28 40.0	33 47.1	30 42.9	0 0.0	0 0.0
30歳代	123 100.0	19 15.4	100 81.3	14 11.4	55 44.7	76 61.8	63 51.2	0 0.0	1 0.8
40歳代	141 100.0	19 13.5	95 67.4	24 17.0	69 48.9	79 56.0	84 59.6	3 2.1	3 2.1
50歳代	183 100.0	27 14.8	136 74.3	37 20.2	98 53.6	115 62.8	105 57.4	2 1.1	3 1.6
60歳代	215 100.0	33 15.3	148 68.8	37 17.2	131 60.9	121 56.3	99 46.0	1 0.5	2 0.9
70歳代	220 100.0	22 10.0	142 64.5	37 16.8	141 64.1	119 54.1	100 45.5	0 0.0	6 2.7
80歳以上	84 100.0	8 9.5	45 53.6	20 23.8	60 71.4	42 50.0	37 44.0	2 2.4	6 7.1
無回答	13 100.0	0 0.0	4 30.8	0 0.0	4 30.8	5 38.5	4 30.8	0 0.0	3 23.1
就業状況									
宅外で勤務	497 100.0	68 13.7	366 73.6	85 17.1	254 51.1	275 55.3	244 49.1	6 1.2	6 1.2
在宅勤務	48 100.0	10 20.8	34 70.8	11 22.9	27 56.3	25 52.1	29 60.4	0 0.0	1 2.1
無職	438 100.0	51 11.6	280 63.9	72 16.4	269 61.4	252 57.5	219 50.0	2 0.5	16 3.7
学生	23 100.0	0 0.0	15 65.2	4 17.4	9 39.1	12 52.2	8 34.8	0 0.0	0 0.0
その他	18 100.0	2 11.1	15 83.3	3 16.7	13 72.2	10 55.6	8 44.4	0 0.0	0 0.0
無回答	25 100.0	2 8.0	15 60.0	3 12.0	14 56.0	16 64.0	14 56.0	0 0.0	1 4.0
同居世帯人数									
1人(単身)	100 100.0	15 15.0	58 58.0	22 22.0	64 64.0	61 61.0	51 51.0	0 0.0	2 2.0
2人	388 100.0	57 14.7	261 67.3	68 17.5	252 64.9	213 54.9	175 45.1	3 0.8	11 2.8
3人	268 100.0	30 11.2	195 72.8	51 19.0	139 51.9	152 56.7	147 54.9	3 1.1	7 2.6
4人	200 100.0	24 12.0	145 72.5	29 14.5	91 45.5	115 57.5	105 52.5	2 1.0	1 0.5
5人以上	76 100.0	7 9.2	59 77.6	7 9.2	35 46.1	42 55.3	40 52.6	0 0.0	2 2.6
無回答	17 100.0	0 0.0	7 41.2	1 5.9	5 29.4	7 41.2	4 23.5	0 0.0	1 5.9

(つづき)

	n 数	経営 に関する 情報	水道 料金に ついて の情 報	水道 施設の 設置に 関する 情 報	水道 水の 安全 性 に 関 す る 情 報	水道 部の 災害 への 取 組 み に 関 する 情 報	お客 様が でき る 災 害 の 備 え に 関 する 情 報	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	133 12.7	725 69.1	178 17.0	586 55.9	590 56.2	522 49.8	8 0.8	24 2.3
住居形態									
一戸建て	675 100.0	87 12.9	467 69.2	121 17.9	374 55.4	372 55.1	334 49.5	8 1.2	15 2.2
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	46 12.7	253 70.1	55 15.2	206 57.1	211 58.4	183 50.7	0 0.0	8 2.2
その他	4 100.0	0 0.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	3 75.0	2 50.0	0 0.0	1 25.0
無回答	9 100.0	0 0.0	3 33.3	0 0.0	5 55.6	4 44.4	3 33.3	0 0.0	0 0.0
給水方式									
直結給水	732 100.0	92 12.6	503 68.7	123 16.8	405 55.3	406 55.5	358 48.9	8 1.1	17 2.3
受水槽給水	205 100.0	28 13.7	146 71.2	38 18.5	121 59.0	125 61.0	104 50.7	0 0.0	3 1.5
わからない	91 100.0	10 11.0	66 72.5	15 16.5	50 54.9	48 52.7	50 54.9	0 0.0	3 3.3
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	3 14.3	10 47.6	2 9.5	10 47.6	11 52.4	10 47.6	0 0.0	1 4.8
使用水量									
20㎡以下	101 100.0	13 12.9	70 69.3	17 16.8	62 61.4	58 57.4	45 44.6	0 0.0	3 3.0
21～40㎡	345 100.0	50 14.5	245 71.0	64 18.6	208 60.3	196 56.8	165 47.8	5 1.4	5 1.4
41～60㎡	262 100.0	30 11.5	192 73.3	47 17.9	131 50.0	145 55.3	151 57.6	2 0.8	5 1.9
61～100㎡	94 100.0	8 8.5	76 80.9	16 17.0	55 58.5	55 58.5	50 53.2	0 0.0	0 0.0
101㎡以上	19 100.0	2 10.5	13 68.4	4 21.1	9 47.4	13 68.4	10 52.6	0 0.0	0 0.0
無回答	228 100.0	30 13.2	129 56.6	30 13.2	121 53.1	123 53.9	101 44.3	1 0.4	11 4.8

3-7. 水道部に対する要望について

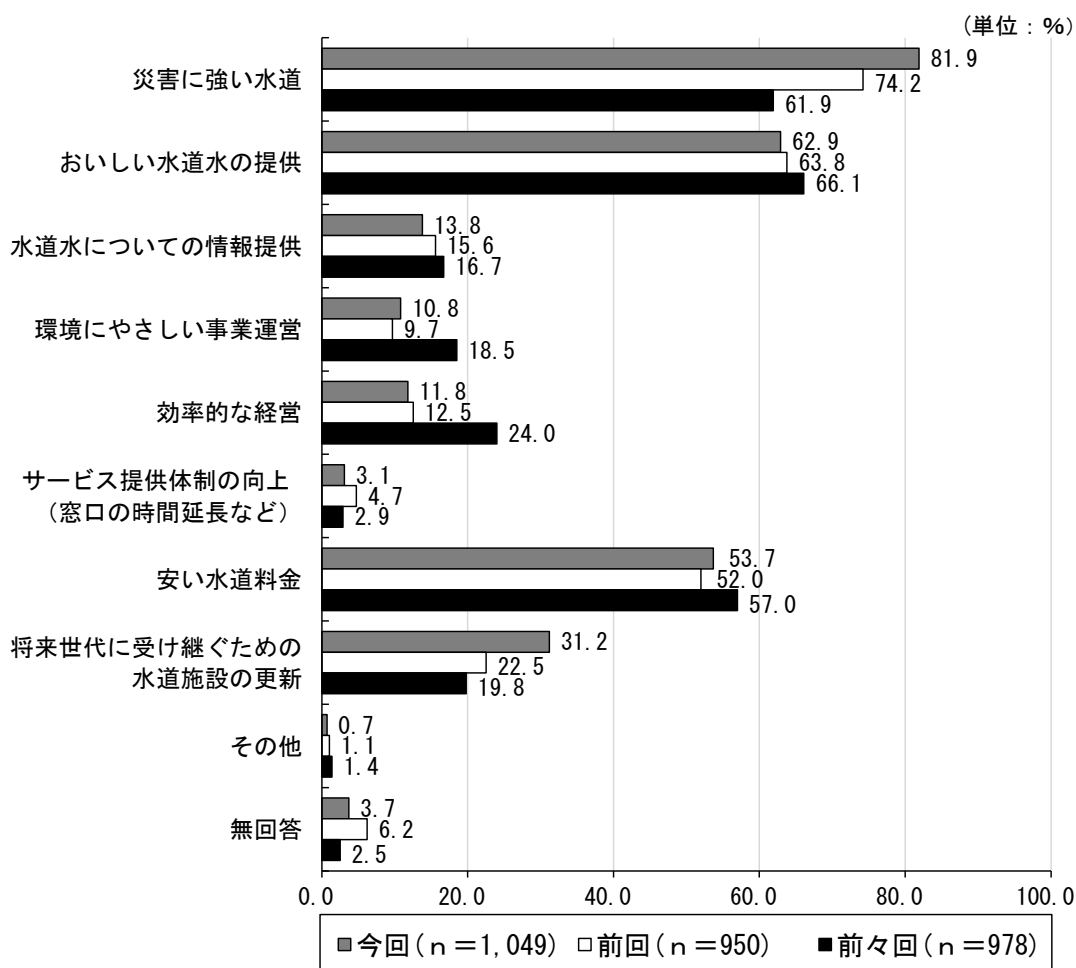
(1) これからの水道部に期待すること

問 18 これからの水道部に何を期待しますか。(上位3つに○)

これからの水道部に期待することについてみると、「災害に強い水道」が81.9%と最も高く、次いで「おいしい水道水の提供」が62.9%、「安い水道料金」が53.7%となっている。

前回、前々回と比較すると、「災害に強い水道」が経年的に高くなっている。

■ これからの水道部に期待すること(複数回答)



クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のすべてのクロス区分で「災害に強い水道」が最も高くなっている。

■これからの水道部に期待すること

(複数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	災 害 に 強 い 水 道	お い し い 水 道 水 の 提 供	水 道 水 に つ い て の 情 報 提 供	環 境 に や さ し い 事 業 運 営	効 率 的 な 経 営	サ ー ビ ス 提 供 体 制 の 向 上 (窓 口 の 時 間 延 長 な ど)	安 い 水 道 料 金	将 来 世 代 に 受 け 継 ぐ た め の 水 道 施 設 の 更 新	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	859 81.9	660 62.9	145 13.8	113 10.8	124 11.8	32 3.1	563 53.7	327 31.2	7 0.7	39 3.7
年齢											
20歳代	70 100.0	64 91.4	43 61.4	5 7.1	7 10.0	5 7.1	1 1.4	51 72.9	22 31.4	0 0.0	0 0.0
30歳代	123 100.0	88 71.5	79 64.2	11 8.9	23 18.7	21 17.1	4 3.3	85 69.1	31 25.2	1 0.8	1 0.8
40歳代	141 100.0	119 84.4	78 55.3	18 12.8	21 14.9	27 19.1	5 3.5	72 51.1	53 37.6	1 0.7	4 2.8
50歳代	183 100.0	158 86.3	108 59.0	24 13.1	22 12.0	25 13.7	7 3.8	99 54.1	59 32.2	2 1.1	6 3.3
60歳代	215 100.0	182 84.7	137 63.7	34 15.8	19 8.8	22 10.2	10 4.7	104 48.4	64 29.8	1 0.5	10 4.7
70歳代	220 100.0	173 78.6	150 68.2	34 15.5	15 6.8	17 7.7	4 1.8	104 47.3	74 33.6	2 0.9	12 5.5
80歳以上	84 100.0	66 78.6	59 70.2	17 20.2	5 6.0	6 7.1	1 1.2	41 48.8	21 25.0	0 0.0	5 6.0
無回答	13 100.0	9 69.2	6 46.2	2 15.4	1 7.7	1 7.7	0 0.0	7 53.8	3 23.1	0 0.0	1 7.7
就業状況											
宅外で勤務	497 100.0	407 81.9	291 58.6	64 12.9	67 13.5	74 14.9	21 4.2	280 56.3	163 32.8	3 0.6	13 2.6
在宅勤務	48 100.0	42 87.5	34 70.8	5 10.4	6 12.5	3 6.3	1 2.1	26 54.2	15 31.3	1 2.1	1 2.1
無職	438 100.0	359 82.0	290 66.2	67 15.3	32 7.3	38 8.7	9 2.1	220 50.2	131 29.9	3 0.7	23 5.3
学生	23 100.0	20 87.0	19 82.6	1 4.3	2 8.7	3 13.0	1 4.3	13 56.5	6 26.1	0 0.0	0 0.0
その他	18 100.0	14 77.8	12 66.7	3 16.7	1 5.6	3 16.7	0 0.0	8 44.4	7 38.9	0 0.0	1 5.6
無回答	25 100.0	17 68.0	14 56.0	5 20.0	5 20.0	3 12.0	0 0.0	16 64.0	5 20.0	0 0.0	1 4.0
同居世帯人数											
1人(単身)	100 100.0	89 89.0	64 64.0	14 14.0	13 13.0	13 13.0	6 6.0	45 45.0	26 26.0	1 1.0	3 3.0
2人	388 100.0	312 80.4	256 66.0	68 17.5	34 8.8	31 8.0	9 2.3	191 49.2	118 30.4	2 0.5	21 5.4
3人	268 100.0	215 80.2	164 61.2	35 13.1	29 10.8	44 16.4	12 4.5	144 53.7	82 30.6	2 0.7	7 2.6
4人	200 100.0	166 83.0	123 61.5	17 8.5	20 10.0	27 13.5	2 1.0	130 65.0	66 33.0	2 1.0	5 2.5
5人以上	76 100.0	63 82.9	41 53.9	7 9.2	16 21.1	8 10.5	3 3.9	40 52.6	30 39.5	0 0.0	3 3.9
無回答	17 100.0	14 82.4	12 70.6	4 23.5	1 5.9	1 5.9	0 0.0	13 76.5	5 29.4	0 0.0	0 0.0

(つづき)

	n 数	災 害 に 強 い 水 道	お い し い 水 道 水 の 提 供	水 道 水 に つ い て の 情 報 提 供	環 境 に や さ し い 事 業 運 営	効 率 的 な 経 営	サ ー ビ ス 提 供 体 制 の 向 上 (窓 口 の 時 間 延 長 な ど)	安 い 水 道 料 金	将 来 世 代 に 受 け 継 ぐ た め の 水 道 施 設 の 更 新	そ の 他	無 回 答
全 体	1,049 100.0	859 81.9	660 62.9	145 13.8	113 10.8	124 11.8	32 3.1	563 53.7	327 31.2	7 0.7	39 3.7
住居形態											
一戸建て	675 100.0	550 81.5	434 64.3	94 13.9	76 11.3	80 11.9	18 2.7	359 53.2	217 32.1	2 0.3	22 3.3
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	298 82.5	220 60.9	49 13.6	36 10.0	42 11.6	14 3.9	196 54.3	107 29.6	5 1.4	17 4.7
その他	4 100.0	3 75.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	2 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	9 100.0	8 88.9	5 55.6	2 22.2	1 11.1	1 11.1	0 0.0	6 66.7	3 33.3	0 0.0	0 0.0
給水方式											
直結給水	732 100.0	600 82.0	477 65.2	104 14.2	70 9.6	87 11.9	20 2.7	386 52.7	239 32.7	2 0.3	24 3.3
受水槽給水	205 100.0	171 83.4	123 60.0	28 13.7	24 11.7	27 13.2	8 3.9	105 51.2	61 29.8	4 2.0	11 5.4
わからない	91 100.0	72 79.1	47 51.6	10 11.0	16 17.6	9 9.9	4 4.4	61 67.0	20 22.0	1 1.1	4 4.4
その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
無回答	21 100.0	16 76.2	13 61.9	3 14.3	3 14.3	1 4.8	0 0.0	11 52.4	7 33.3	0 0.0	0 0.0
使用水量											
20㎡以下	101 100.0	85 84.2	61 60.4	19 18.8	16 15.8	13 12.9	5 5.0	41 40.6	33 32.7	1 1.0	5 5.0
21～40㎡	345 100.0	279 80.9	221 64.1	47 13.6	35 10.1	46 13.3	8 2.3	189 54.8	120 34.8	2 0.6	12 3.5
41～60㎡	262 100.0	228 87.0	160 61.1	42 16.0	24 9.2	37 14.1	8 3.1	153 58.4	76 29.0	2 0.8	7 2.7
61～100㎡	94 100.0	76 80.9	61 64.9	13 13.8	12 12.8	8 8.5	2 2.1	56 59.6	31 33.0	1 1.1	4 4.3
101㎡以上	19 100.0	14 73.7	13 68.4	2 10.5	3 15.8	1 5.3	2 10.5	8 42.1	6 31.6	0 0.0	2 10.5
無回答	228 100.0	177 77.6	144 63.2	22 9.6	23 10.1	19 8.3	7 3.1	116 50.9	61 26.8	1 0.4	9 3.9

(2) 水道事業経営の課題についての考え

問 19 現在、水道事業経営には以下のような課題があります。これについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(○は1つだけ)



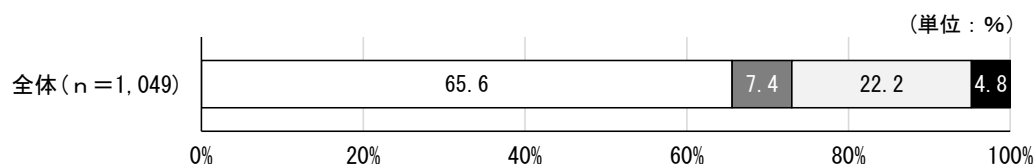
人口減少やライフスタイルの変化により、みなさまの使用水量は平成6年をピークに減少が続き、それに伴い水道料金収入も減少が続いています。

一方で、昭和30年～40年代の人口急増期に集中的に整備した水道管路・施設が続々と老朽化する中、古くなったものを新しくする工事や、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、地震に強いものにする工事を進める必要もあり、莫大なお金が必要です。また物価高騰などの社会情勢もあいまって、更なる支出の増大が避けられません。

このような大変厳しい経営環境下で、安全・安心な水道水の供給を続けながら、現行の水道料金を維持していくことの難しさに直面しています。

水道事業経営の課題についての考えについてみると、「今後も安全・安心な水道水の供給を維持していくために、一定の水道料金値上げは必要であると思う」が65.6%と最も高く、次いで「わからない」が22.2%、「老朽化した水道管路・施設の更新や耐震化を後回しにしても、安い水道料金を維持してほしい」が7.4%となっている。

■水道事業経営の課題についての考え(単数回答)



- 今後安全・安心な水道水の供給を維持していくために、一定の水道料金値上げは必要であると思う
- 老朽化した水道管路・施設の更新や耐震化を後回しにしても、安い水道料金を維持してほしい
- わからない
- 無回答

クロス項目別にみると、すべてのクロス項目のほぼすべてのクロス区分で「今後も安全・安心な水道水の供給を維持していくために、一定の水道料金値上げは必要であると思う」が最も高くなっている。

■水道事業経営の課題についての考え

(単数回答/年齢、就業状況、同居世帯人数、住居形態、給水方式別、使用水量)

	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	688 65.6	78 7.4	233 22.2	50 4.8			

年齢	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
20歳代	70 100.0	47 67.1	5 7.1	15 21.4	3 4.3			
30歳代	123 100.0	80 65.0	11 8.9	27 22.0	5 4.1			
40歳代	141 100.0	94 66.7	8 5.7	35 24.8	4 2.8			
50歳代	183 100.0	114 62.3	7 3.8	53 29.0	9 4.9			
60歳代	215 100.0	146 67.9	16 7.4	46 21.4	7 3.3			
70歳代	220 100.0	151 68.6	20 9.1	35 15.9	14 6.4			
80歳以上	84 100.0	50 59.5	9 10.7	18 21.4	7 8.3			
無回答	13 100.0	6 46.2	2 15.4	4 30.8	1 7.7			

就業状況	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
宅外で勤務	497 100.0	331 66.6	31 6.2	115 23.1	20 4.0			
在宅勤務	48 100.0	32 66.7	6 12.5	8 16.7	2 4.2			
無職	438 100.0	283 64.6	35 8.0	97 22.1	23 5.3			
学生	23 100.0	19 82.6	1 4.3	2 8.7	1 4.3			
その他	18 100.0	12 66.7	0 0.0	5 27.8	1 5.6			
無回答	25 100.0	11 44.0	5 20.0	6 24.0	3 12.0			

同居世帯人数	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
1人(単身)	100 100.0	65 65.0	9 9.0	22 22.0	4 4.0			
2人	388 100.0	266 68.6	24 6.2	77 19.8	21 5.4			
3人	268 100.0	176 65.7	16 6.0	67 25.0	9 3.4			
4人	200 100.0	119 59.5	17 8.5	54 27.0	10 5.0			
5人以上	76 100.0	54 71.1	9 11.8	9 11.8	4 5.3			
無回答	17 100.0	8 47.1	3 17.6	4 23.5	2 11.8			

	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1,049 100.0	688 65.6	78 7.4	233 22.2	50 4.8			

住居形態	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
一戸建て	675 100.0	445 65.9	51 7.6	145 21.5	34 5.0			
マンションや 社宅など集合住宅	361 100.0	238 65.9	25 6.9	83 23.0	15 4.2			
その他	4 100.0	1 25.0	0 0.0	3 75.0	0 0.0			
無回答	9 100.0	4 44.4	2 22.2	2 22.2	1 11.1			

給水方式	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
直結給水	732 100.0	489 66.8	53 7.2	157 21.4	33 4.5			
受水槽給水	205 100.0	141 68.8	12 5.9	42 20.5	10 4.9			
わからない	91 100.0	47 51.6	10 11.0	29 31.9	5 5.5			
その他	0 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0			
無回答	21 100.0	11 52.4	3 14.3	5 23.8	2 9.5			

使用水量	n 数	金 値 上 げ は 必 要 で あ る と 思 う	今 後 も 安 心 な 水 道 水 の 供 給 を 維 持 し て い く た め に	道 料 金 を 回 し て ほ し い	耐 震 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	老 朽 化 し た 水 道 管 路 ・ 施 設 の 更 新 や	わ か ら な い	無 回 答
20㎡以下	101 100.0	70 69.3	7 6.9	19 18.8	5 5.0			
21~40㎡	345 100.0	243 70.4	16 4.6	68 19.7	18 5.2			
41~60㎡	262 100.0	174 66.4	16 6.1	65 24.8	7 2.7			
61~100㎡	94 100.0	60 63.8	8 8.5	23 24.5	3 3.2			
101㎡以上	19 100.0	11 57.9	2 10.5	5 26.3	1 5.3			
無回答	228 100.0	130 57.0	29 12.7	53 23.2	16 7.0			

自由記述 水道部に対する意見・要望

回答総数 1049 人中 275 人 (26.2%) からの意見があり、内容はおおむね以下のように大きく 6 つに分類できる。

順番は意見数の多い順に並べている。

- (1) 水道料金に関する意見 (75 件)
- (2) 安全・安心・おいしい水供給に関する意見 (64 件)
- (3) 災害対策 (水道施設・インフラの老朽対策を含む) に関する意見 (50 件)
- (4) 水道事業の経営 (民営化を含む) に関する意見 (38 件)
- (5) 情報発信に関する意見 (27 件)
- (6) その他 (21 件)

●水道料金に関する意見 (75 件)

- ・ 安いまま、安全安心な供給を求める。
- ・ 年金受給者にとって生活必需品が値上がる中、公共料金の値上げは絶対に困る。
- ・ 安全が第一だと思います。そのための値上げは仕方ないかなと思います。
- ・ 安心を確保するために値上げも仕方ないと思うが、高い税金を納めているので税金からも支出するべきだと思う。
命にかかわる水道インフラに関して、税金が使われないのはおかしいと思う。
- ・ 出来れば水道料金を値上げしないで欲しいが現在の水の安全安心を維持出来ないなら少しの値上げは仕方ないと思う。経営努力をお願いします。
- ・ 水道事業の運営は受益者負担であるのが原則ですが人口減少等の理由で水道料金の値上げはやむを得ないが限界があります。
- ・ 年代によって考えが色々だと思いますが、水は命の水です。
水道料金が上がっても安全・安心な水道水の供給をお願いします。
使い方を工夫して水道料金がかさまない様努力したいと思います。
- ・ 水道事業の経営が厳しい事も理解できますが、「足りないから料金値上げ」ではなく、無駄を省き、必要最低限の値上げで抑えていただきたいと思います。

●安心・安全・おいしい水供給に関する意見 (64 件)

- ・ 高槻の水は他の市 (大阪に) くらべたら、大変よい水と云われています。
これからも安全な水道水をお願いします。
- ・ いつでもきれいな水をいただく事に感謝しておりますありがとうございます。
- ・ よりおいしい水を期待しています。
- ・ 数年前よりはるかに臭いもなくおいしいし夏でもあつくなく改善されていると思います。今回の地震をつうじて水のありがたさを痛感しています。
- ・ いつもお世話になっております。
蛇口をひねるとお水の出るありがたさを普段は忘れがちですが、当たり前が当たり前でなくなる時を考えるとゾッとします。
- ・ いつも美味しいお水をありがとうございます。水道水が美味しいのでそのまま飲料としていつも飲んで幸せです。

●災害対策（水道施設・インフラの老朽対策を含む）に関する意見（57件）

- ・ 水は生きていく上でなくてはならないモノだと思います。
災害時、そのことを強く感じます。
ライフラインが一つでも途絶えると、心まで病みます。
- ・ 災害が多いので値上げしてでも安全安心な水道を維持してほしい。
- ・ 整備にはしっかり投資してほしい。安心・安全な水道を利用するため。
- ・ 能登半島地震における水道供給の遅れを、教訓としていただき、
大規模災害に備え、今後もさらに、安全安心な水道水の供給をお願いします。
- ・ 差し迫っている場所から少しずつでも工事を進めていき、社会情勢を見ながらも、
後回しにはあまりしないほうがいいのでは。
- ・ 老朽化したものを新しくする費用は、何故市民負担（値上げ）になるのかわかりません。
一定の協力金は必要かも知れないが市や国が負担すべきだと考えます。
税金を使ってすべき！
- ・ 大規模災害に備えた工事を強く希望します。
無駄な工事を無くして、本当に必要な場所の調査、工事をお願いします。

●水道事業の経営に関する意見（38件）

- ・ 必要な工事はしっかり行ってほしいが、引き続き費用を抑える努力も怠らずしてほしい。
- ・ 検針をセンサーを使う等して無人化する等、省力化、訪無化できる事があり得ると思う。これを検討頂きたい。
- ・ 絶対に民営化してほしくない。
それを避けるためなら少し値上げされてもいいと思っています。
- ・ コンパクトシティを真剣に考える時期に来ている。
使用頻度の低い老朽化した施設は廃止するなど、戦略的に縮む必要がある。
- ・ 日々、水道事業の効率的運営を念頭に努力されていることは理解しています。

●情報発信に関する意見（27件）

- ・ 収入 DOWN と支出 UP 更新費用の増大についてもう少し、くわしく知りたいので、広報誌や何かの方法で市民に向けに発信してほしい。
- ・ 水道に限らず今後はインフラ維持が課題になるものと思っておりますので、経営情報をもっと積極的に発信していただきたいと思います。
- ・ 値上げする場合は内訳や成果を分かり易く公表して欲しいです。

●その他（21件）

- ・ 検針員さんがどの人も気持ちがよいと思う。
- ・ 物価値上げには敏感だが、人口減少による水道使用量までは考え及ばなかった！
- ・ 口座変更等の手続きが窓口に行かないとできないのは不便。
ネットで出来るようにしてほしい。
- ・ 検針員の教育徹底して頂きたい。人の敷地に入る仕事という認識はあるのか？という方がいらっしゃいます。門を開けて入ったら、開けた様に閉めて出るのが常識です。
これを出来ない検針員がいるのには、研修や教育は、徹底されていないのかと疑問に思います。
- ・ 漏水が見つかり、修理をする為に市の工事指定業者に電話しましたが、違う業者が来ました。
工事の見積もりも有料が多く、比較検討が出来ない。
その為に、工事代金が妥当なのかも分かりにくい。
指定業者の監督はどの様になっているのでしょうか…。

水道に関する市民アンケート調査について（お願い）

調査主体：高槻市水道部

はじめに

本市水道事業に格別のご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

さて、水道部では、令和2年度に高槻市水道事業基本計画（令和3年度～令和12年度）を策定し、効率的な事業運営に努めているところですが、今後も質の高いサービスの提供を継続し、みなさまに満足いただける事業運営に取り組むため、本計画の中間見直しを考えております。

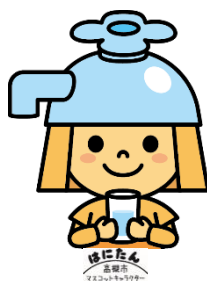
今回のアンケート調査は、見直しの参考とするために、本市の住民基本台帳から、2,000名を無作為に抽出し、ご意見をお聞かせいただきたく実施するものです。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

《ご記入にあたってのお願い》

- ① アンケート調査票・返信用の封筒に、お名前やご住所を書いていただく必要はありません。
- ② 回答は、ご本人（封筒のあて名の方）または水道をよく利用されている方がご記入ください。
- ③ 回答いただいた内容は、統計的に処理し、水道事業経営の参考とする目的以外に使用することはありません。
- ④ ご記入いただいた用紙は、同封の返信用封筒に入れて、切手をはらずに、**令和6年1月23日（火）までにご投函ください。**

なお、WEB回答も可能です。お手持ちのスマートフォンやタブレットで右下バーコードを読み取り、回答フォームに入力のうえ送信してください。



未来の水道をより良くするために…

回答数の低下に大変苦慮しています。

みなさまからの貴重なご意見・ご回答が、
未来の水道事業につながっていきます。
ご協力のほど、何卒お願い申し上げます。

WEB回答は
こちらから↓



調査に関するお問い合わせがございましたら、お手数ですが下記までお願いいたします。

高槻市水道部 総務企画課 企画チーム

高槻市桃園町4番15号 電話：072-674-7957

※ お問い合わせの際には、「高槻市の水道に関する市民アンケート調査」とお申し出ください。

水道に関する市民アンケート調査票

回答者ご本人についてお伺いします。

問1 各項目について、あてはまる番号に○印を、または()の中にご記入ください。

1. 年齢	1 20歳代 2 30歳代 3 40歳代 4 50歳代 5 60歳代 6 70歳代 7 80歳以上
2. 就業状況	1 宅外で勤務 2 在宅勤務 3 無職 4 学生 5 その他()
3. 同居世帯人数	() 人 回答者を含む
4. 住居の形態	1 一戸建て 2 マンションや社宅など集合住宅 3 その他()
5. 住居の給水方式	<p>1 直結給水 ※1</p> <p>2 受水槽給水 ※2</p> <p>3 わからない</p> <p>4 その他()</p> <p>※1 直結給水……道路に埋設されている水道管からご家庭のじゃ口まで、受水槽を経由せず、直接給水すること。</p> <p>※2 受水槽給水……マンションなど高い建物で、受水槽に貯めてから各ご家庭に給水すること。</p>
6. 最近2か月間のご使用水量	() m ³ ※検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」を見てご記入ください(右参照)。

ご使用水量等のお知らせ
〒569-0067 桃園町4-15
タカツキ スイゾウ 様

お客様番号	777-7 0065-04
水栓番号	66019
メーター番号	00-1234 口径 20

年7月16日～年9月14日

最近2か月間のご使用水量

今回指示数	1 m ³
前回指示数	56 m ³
メーター差	55 m ³
ご使用水量	45 m³
(※) 前年同月ご使用水量	45 m ³

ご請求予定金額

水道料金	5,912円
(内消費税相当額) 10%	537円
下水道使用料	4,860円
(内消費税相当額) 10%	441円
合計金額	10,772円
(内消費税相当額)	978円

口座振替予定日 ***年10月16日
このお知らせ票でのお支払いはできません。

次回の検針は11月15日にお伺いします。
(天候等により変更することがあります。)

検針員 ** **

口座振替済のお知らせ

下記金額をご指定口座から振替させていただきました

ご使用期間	***年 5月14日から
	***年 7月15日まで
ご使用水量	50 m ³
水道料金	6,985円
(内消費税相当額) 10%	635円
下水道使用料	5,790円
(内消費税相当額) 10%	526円
合計振替金額	12,775円
(内消費税相当額)	1,161円
振替年月日	***年 8月16日

高槻市水道部
Takatsuki Bureau of Waterworks

【お問合せ先】お客さまセンター 電話 072-674-7800
(受付業者: *****)
【平日】8:45~17:15 【土日祝】8:00~17:00

水道水の利用についてお伺いします。

問2 あなたは水道水に満足していますか。(○は1つだけ)

- | | | |
|-------------|---|---------------|
| 1 満足している | } | 問3へお進みください。 |
| 2 まあ満足している | | |
| 3 やや不満である | } | 問2-2へお進みください。 |
| 4 不満である | | |
| 5 どちらともいえない | → | 問3へお進みください。 |

問2で「3 やや不満である」または「4 不満である」とお答えの方にお伺いします。

問2-2 どのような点に不満がありますか。(○は3つまで)

- | | |
|------------|----------|
| 1 おいしさ | 2 水温 |
| 3 水道料金 | 4 におい |
| 5 工事等による断水 | 6 水質の安全性 |
| 7 水の出具合 | 8 その他 |
| (具体的に：) | |

全ての方にお伺いします。

問3 水道水をどのように飲んでいきますか。(○は1つだけ)

- | |
|--|
| 1 じゃ口等から出た水をそのまま飲んでいる |
| 2 そのままではないが飲んでいる(沸騰させて飲む、浄水器を通して飲む、など) |
| 3 水道水は飲まない |

問4 入浴時の水(お湯)の使用状況については、どうしていますか。(○は1つだけ)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 浴槽のお湯を毎日入れ替えている |
| 2 浴槽のお湯の入れ替えは2日に1回程度 |
| 3 シャワーだけで済ますことが多く、浴槽にお湯をためるのは週に1・2回 |
| 4 基本的にシャワーだけで済まし、浴槽にお湯をためることはあまりない |

災害対策についてお伺いします。

問5 地震などの緊急時に、ご家庭で非常用飲料水を確保するために、何らかの準備をしていますか。(○は1つだけ)

1 大阪府北部地震(※)以前から準備している	}	問5-2へお進みください。
2 大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった		
3 準備していない	}	問6へお進みください。
4 その他 (具体的に:)		

※大阪府北部地震…平成30年6月18日に大阪府で発生した地震を指します。

問5で「1 大阪府北部地震以前から準備している」または「2 大阪府北部地震以前は準備していなかったが、以後は準備するようになった」とお答えの方にお伺いします。

問5-2 どのような方法で準備されていますか。(○はいくつでも)

1 水道水を汲み置きしている
2 市販のボトルウォーター(備蓄水・一般のミネラルウォーター等)を備えている
3 応急給水用の容器(ウォータータンク・給水袋・空のペットボトル等)を備えている
4 その他(具体的に:)

全ての方にお伺いします。

問6 高槻市水道部防災啓発動画「自ら水から備えよう—たかつき『みずから』防災—」を視聴したことはありますか。(○は1つだけ)

1 視聴したことがある	→ 問6-2へお進みください。
2 動画のことは知っているが、視聴したことはない(今回同封されたチラシを見て知った場合は除く)	→ 問6-3へお進みください。
3 知らない	→ 問7へお進みください。

問6で「1 視聴したことがある」とお答えの方にお伺いします。

問6-2 何によって、視聴されましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 YouTube |
| 2 市ホームページ |
| 3 ケーブルテレビ |
| 4 市役所のデジタルサイネージ（1階窓口の呼出番号表示付近にある電子ディスプレイ） |
| 5 水道部からの講座や水道週間の展示・イベント |
| 6 その他（具体的に： _____） |

問6で「2 動画のことは知っているが、視聴したことはない（今回同封されたチラシを見て知った場合は除く）」とお答えの方にお伺いします。

問6-3 動画のことを何で知りましたか。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1 YouTube |
| 2 市ホームページ |
| 3 ケーブルテレビ |
| 4 市役所のデジタルサイネージ（1階窓口の呼出番号表示付近にある電子ディスプレイ） |
| 5 パンフレット「たかつきの水道」 |
| 6 PR チラシ（今回同封されたチラシを見て知った場合は除く） |
| 7 PR ポスター |
| 8 公用車のラッピング |
| 9 水道部からの講座や水道週間の展示・イベント |
| 10 その他（具体的に： _____） |

全ての方にお伺いします。

問7 災害時に飲料水の応急給水を行う給水拠点（※）を知っていますか。

(〇は1つだけ)

- | |
|-------------------------------------|
| 1 給水拠点がどこにあるか知っている |
| 2 給水拠点で応急給水を行うことを知っているが、どこにあるかは知らない |
| 3 給水拠点について知らない |

※給水拠点…配水池や受水場など、日頃から水が溜まっている施設のうち、災害時には給水場になる場所。（小中学校などの避難所のことではありません）

水道料金についてお伺いします。

問8 水道事業経営に要する経費は、受益者負担の原則により、水道使用者のみなさまからいただく水道料金で事業を運営しており、税金は基本的に使われていないことをご存知ですか。(○は1つだけ)

- 1 知っている 2 知らない

問9 水道料金は、基本料金と使用水量に応じた従量料金で構成されています。そのうち従量料金は、下表のように使用水量が増加するほど単価が高くなりますが、このことをご存知ですか。(○は1つだけ)

■水道料金計算表（2か月につき）【税込み】

区分	メーターの口径	基本料金	従量料金								
			1㎡~12㎡	13㎡~20㎡	21㎡~40㎡	41㎡~60㎡	61㎡~100㎡	101㎡~600㎡	601㎡~2,000㎡	2,001㎡~	
一般用	13mm	1,518円	1㎡につき 11円	1㎡につき 27.5円	1㎡につき 148.5円						
	20mm										
	25mm										
	30mm	8,008円				1㎡につき 214.5円	1㎡につき 236.5円	1㎡につき 297円	1㎡につき 352円	1㎡につき 374円	
	40mm	14,586円									
	50mm	29,172円									
	75mm	67,210円	1㎡につき 148.5円								
	100mm	131,560円									
	150mm	356,642円									
200mm	689,260円										



- 1 知っている 2 知らない

問10 2か月に一度各ご家庭に検針に伺い、翌月に水道料金と下水道使用料を同時に請求していますが、このことをご存知ですか。(○は1つだけ)

- 1 「2か月に一度の検針であること」「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」について知っている
- 2 「2か月に一度の検針であること」は知っている
- 3 「水道料金と下水道使用料を同時に請求していること」は知っている
- 4 どちらも知らない
- 5 (水道部ではなく) 管理人や管理会社が検針しており、高槻市水道部から発行される「ご使用水量等のお知らせ」は受け取っていない

問11 「ご使用水量等のお知らせ」をご覧になっていますか。(○は1つだけ)

- 1 毎回見ている 2 たまに見ている
3 あまり見ていない 4 全く見ていない

問 12 下水道使用料を除く水道料金について、どう感じていますか(○は1つだけ)

1 安いと思う	}	→ <u>問 13 へお進みください。</u>
2 妥当な水準だと思う		
3 高いと思う	→	<u>問 12-2 へお進みください。</u>
4 あまり意識していない	}	→ <u>問 13 へお進みください。</u>
5 わからない		

問 12 で「3 高いと思う」とお答えの方にお伺いします。

問 12-2 高いと感じる理由について、あてはまるものは何ですか。

(○はいくつでも)

1 他の公共料金と比較して(具体的に何と)
2 他市の水道料金と比較して(具体的にどこ)
3 まとめて2か月分を支払っているから	
4 家計の支出に占める割合から	
5 水道料金・下水道使用料と一緒に支払っているから	
6 その他(具体的に:)

全ての方にお伺いします。

問 13 水道料金の支払について、最も多く利用されている方法は何ですか。

(○は1つだけ)

1 口座振替(※)(銀行・郵便局の口座からの引き落とし)によるお支払
2 銀行で請求書によるお支払
3 コンビニエンスストアで請求書によるお支払
4 お客さまセンター等(水道部・支所の窓口)で請求書によるお支払

※口座振替…金融機関の預貯金口座から水道料金を自動的に引き落とす制度です。水道料金のお支払は、便利な口座振替をご利用ください。

問 14 水道料金の支払方法について、問 13 にあげた支払方法に加えてクレジットカード・スマートフォン決済・Pay-easy（ペイジー）などでの支払が可能となった場合、あなたはどの方法を最も利用したいと思いますか。（○は1つだけ）

1 口座振替（銀行・郵便局の口座からの引き落とし）によるお支払	}	問 15 へお進みください。
2 請求書（銀行、コンビニエンスストア、お客さまセンター等）によるお支払		
3 クレジットカードによるお支払	}	問 14-2 へお進みください。
4 スマートフォン決済によるお支払		
5 Pay-easy（ペイジー）によるお支払		
6 その他 （具体的に： _____）	→	問 15 へお進みください。

問 14 で「3 クレジットカードによるお支払」「4 スマートフォン決済によるお支払」「5 Pay-easy（ペイジー）によるお支払」とお答えの方にお伺いします。

問 14-2 クレジットカードやスマートフォン決済等による料金支払を導入するには、システムの構築や運営するための費用が必要です。これらクレジットカードやスマートフォン決済等による料金支払の導入にかかる費用負担について、どう思われますか。（○は1つだけ）

1 費用負担に関わらず導入すべき
2 水道料金に影響がないなら導入すべき
3 クレジットカード等を利用する使用者に負担を求めて導入すべき
4 水道料金の値上げになるなら導入すべきではない
5 その他（具体的に： _____）

ご家庭の水道の使用についてお伺いします。

問 15 ご家庭の給水装置（※）について、あてはまる内容を選んでください。

（○はいくつでも）

1 自宅の給水装置の図面を保管している
2 自宅の給水装置の施工業者を知っている
3 自宅の水道メーターがどこにあるかを知っている
4 自宅の水道の元栓（止水栓）がどこにあるかを知っている
5 自宅内の簡単な漏水調査の方法を知っている
6 給水装置の範囲を知っている
7 自宅の給水装置をお客様の負担で修繕しなければならないことを知っている
8 自宅の給水装置の修繕を業者へ依頼したことがある
9 自宅内で漏水が発生した場合に、依頼する（又は依頼できる）業者が居る

※給水装置…ご家庭への引き込み水道管やじゃ口等の給水用具をまとめて給水装置とい
います。それらの給水装置については、使用者等が管理するものと高槻市水
道事業条例で定められています。 74

水道に関する広報活動・情報提供についてお伺いします。

問 16 水道部からの情報発信について、どのような媒体で（もしくは機会に）発信があれば、情報を受け取りやすいと思いますか。（○は1つだけ）

- 1 広報誌「たかつき DAYS」
- 2 高槻市ホームページ
- 3 LINE や X（旧 Twitter）などの SNS
- 4 ケーブルテレビ
- 5 検針時に各ご家庭のポストに投函している「ご使用水量等のお知らせ」
- 6 参加型のイベント
- 7 ウォータープラザ、施設見学会、イベントなど
- 8 その他（具体的に： _____）

問 17 水道部が今後、発信する情報として、どのような内容に興味がありますか。（○はいくつでも）


- 1 経営に関する情報
- 2 水道料金についての情報
- 3 水道の施設に関する情報
- 4 水道水の安全性に関する情報
- 5 水道部の災害への取り組みに関する情報
- 6 お客様ができる災害への備えに関する情報
- 7 その他（具体的に： _____）

水道部に対するご要望についてお伺いします。

問 18 これからの水道部に何を期待しますか。（上位3つに○）


- 1 災害に強い水道
- 2 おいしい水道水の提供
- 3 水道水についての情報提供
- 4 環境にやさしい事業運営
- 5 効率的な経営
- 6 サービス提供体制の向上（窓口の時間延長など）
- 7 安い水道料金
- 8 将来世代に受け継ぐための水道施設の更新
- 9 その他（具体的に： _____）

問 19 現在、水道事業経営には以下のような課題があります。これについて、あなたの考えに最も近いものを選んでください。(○は1つだけ)



収入 DOWN ↓

課題



支出 UP ↑

料金収入の減少 **更新費用の増大**

人口減少やライフスタイルの変化により、みなさまの使用水量は平成6年をピークに減少が続き、それに伴い水道料金収入も減少が続いています。

一方で、昭和30年～40年代の人口急増期に集中的に整備した水道管路・施設が続々と老朽化する中、古くなったものを新しくする工事や、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、地震に強いものにする工事を進める必要もあり、莫大なお金が必要です。また物価高騰などの社会情勢もあいまって、更なる支出の増大が避けられません。

このような大変厳しい経営環境下で、安全・安心な水道水の供給を続けながら、現行の水道料金を維持していくことの難しさに直面しています。

- 1 今後も安全・安心な水道水の供給を維持していくために、一定の水道料金値上げは必要であると思う
- 2 老朽化した水道管路・施設の更新や耐震化を後回しにしても、安い水道料金を維持してほしい
- 3 わからない

その他、本市水道部に対するご意見・ご要望などがございましたらご記入ください。

アンケートは以上です。ご協力いただきありがとうございました。

みなさまの貴重なご意見は、今後の本市水道事業運営に活用させていただきます。

なお、今回の調査結果につきましては、集計がまとまり次第、市役所 1F 行政資料コーナー及び水道部ホームページに公開する予定です。

76